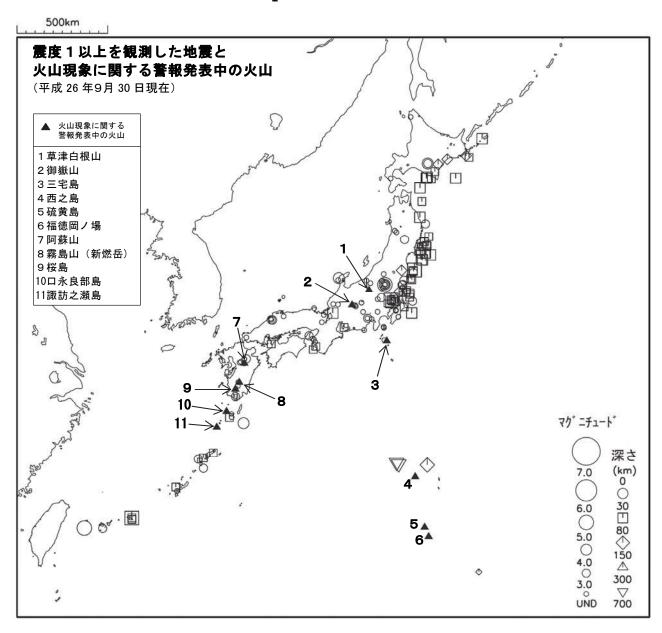
平成 26 年9月 地震・火山月報(防災編)

Monthly Report on Earthquakes and Volcanoes in Japan September 2014



気 象 庁 Japan Meteorological Agency

利用にあたって

本書は、地震・火山に関連した各種防災情報や地震・火山活動に関する分析結果の最新版を防災機関等における効果的な利用に供するため、毎月刊行している。

気象庁では、平成9年11月10日より、国・地方公共団体及び住民が一体となった緊急防災対応の迅速かつ円滑な実施に資するため、気象庁の震度計の観測データに合わせて地方公共団体*及び独立行政法人防災科学技術研究所から提供されたものも震度情報として発表している。

また、気象庁では、地震防災対策特別措置法の趣旨に沿って、平成9年10月1日より、大学や独立行政法人防災科学技術研究所等の関係機関から地震観測データの提供を受け**、文部科学省と協力してこれを整理し、整理結果等を、同法に基づいて設置された地震調査研究推進本部地震調査委員会に提供するとともに、気象業務の一環として防災情報として適宜発表する等活用している。

本誌で使用している震源位置・マグニチュードは世界測地系 (Japanese Geodetic Datum 2000) に基づいて計算したものである。

- 注* 平成26年9月30日現在:北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県、札幌市(北海道)、仙台市(宮城県)、千葉市(千葉県)、横浜市(神奈川県)、川崎市(神奈川県)、相模原市(神奈川県)、名古屋市(愛知県)、京都市(京都府)の47都道府県、8 政令指定都市。
- 注**平成 26 年 9 月 30 日現在:独立行政法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、独立行政法人産業技術総合研究所、国土地理院、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所、横浜市及び独立行政法人海洋研究開発機構による地震観測データを基に作成している。また、IRIS の観測点(台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東)のデータを利用している。

□本書利用上の注意

・震央分布図中の語句について

M:マグニチュード(通常、揺れの最大振幅から推定した気象庁マグニチュードだが、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードの場合がある。)

Mw:モーメントマグニチュード(特にことわりがない限り、気象庁 CMT 解のモーメントマグニチュードを表す。)

depth:深さ (km)

UND:マグニチュードの決まらない地震が含まれていることを意味する。

N=XX: 図中に表示している地震の回数を表す (通常図の右肩上に示してある)

・発震機構解について

本書での発震機構解の図は下半球投影である。また、本書での発震機構解は、特にことわりがない限り、初動による発 震機構解である。初動発震機構解が求められない場合や、十分な精度が得られない場合には、初動発震機構解に替えて CMT 解を掲載する場合がある。

・発震機構解の図中の語句について

 P: P軸 (圧力軸)
 T: T軸 (張力軸)

N: N軸 (中立軸)

・Global CMT解について

Global CMT解は、米国のコロンビア大学とハーバード大学で行っている、世界で発生した規模の大きな地震のCMT解を求めるプロジェクト(Global CMT Project)により求められた解である。

M-T図について

縦軸にマグニチュード(M)、横軸に時間(T)を表示した図であり、地震活動の経過を見るために用いる。

震央地名について

本書での震央地名は、原則として情報発表時に使用したものを用いるが、震央を精査した結果等により、情報発表時とは異なる震央地名を用いる場合がある。なお、情報発表時の震央地名及びその領域については、各年の「地震・火山月報(防災編)」1月号の付録「地震・火山月報(防災編)で用いる震央地名」を参照のこと。

・震源と震央について

震源とは地震の発生原因である地球内部の岩石の破壊が開始した点であり、震源の真上の地点を震央という。

・地震の震源要素等について

地震の震源要素、発震機構解、震度データ等は、再調査後、修正することがある。確定した値、算出方法については、地震月報(カタログ編)[気象庁ホームページ:http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html]に掲載する。

・火山の活動解説の火山性地震回数等について

火山性地震や火山性微動の回数等は、再調査後、修正することがある。確定した値については、火山月報(カタログ編) [気象庁ホームページ:http://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/bulletin/index_vcatalog.html]に掲載する。

・本書で使用した地図等について

本書中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『**数値地図 25000 (行政界・海岸線)**』を 使用した(承認番号 平 23 情使、第 467 号)。また、震央分布図等に表記した活断層のデータは、「新編日本の活断層」 (東京大学出版会, 1991)を使用した。

・図版作成には一部 GMT (Generic Mapping Tool[Wessel, P., and W. H. F. Smith, New, improved version of Generic Mapping Tools released, EOS Trans. Amer. Geophys. U., vol. 79 (47), pp. 579, 1998]) を使用した。

<u>目 次</u>

	日本及びその周辺での主な地震活動	1
	北海道地方の地震活動	10
	東北地方の地震活動	12
	関東・中部地方の地震活動	17
	近畿・中国・四国地方の地震活動	20
	九州地方の地震活動	22
	沖縄地方の地震活動	23
	その他の地域の地震活動	25
•	東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動と 地震防災対策強化地域判定会検討結果	26
•	日本の主な火山活動	38
	北海道地方	41
	東北地方	41
	関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島	41
	九州地方及び南西諸島	43
	資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ	46
	資料2 御嶽山の火山活動に関する火山噴火予知連絡会拡大幹事会見解	49
	世界の主な地震	50
	世界の主な火山活動	52
	付録	
	1. 震度1以上を観測した地震の表	53
	2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数	79
	3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード (M) 別の月別地震回数	80
	4. 緊急地震速報の提供状況	81
	5. 長周期地震動階級1以上を観測した地震	83
•	正誤表	85

●日本及びその周辺での主な地震活動

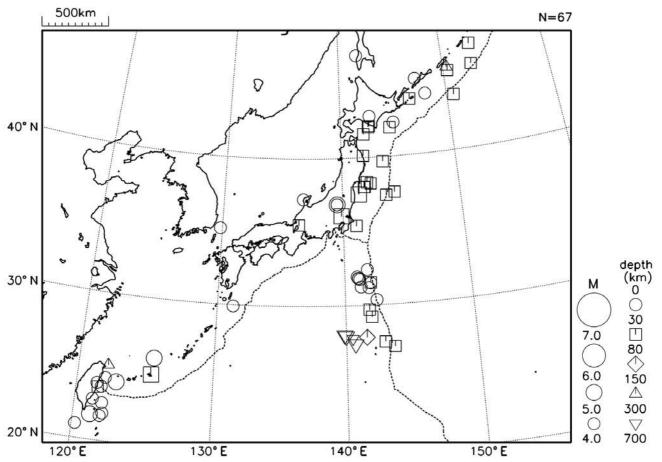


図 1 平成 26 年 9 月に日本及びその周辺で発生した M4.0 以上の地震の震央分布図

9月3日16時24分に栃木県北部でM5.1の地震が発生した。この地震により、栃木県日光市で最大震度5弱を観測したほか、東北地方から関東地方にかけて震度4~1を観測した。

9月16日12時28分に茨城県南部でM5.6の地震が発生し、気象庁は緊急地震速報(警報)を発表した。この地震により、栃木県、群馬県、埼玉県で最大震度5弱を観測したほか、東北地方から近畿地方にかけて震度4~1を観測した。この地震により、負傷者9人などの被害を生じた(9月17日現在、総務省消防庁による)。

平成26年(2014年)9月に日本国内で震度1以上を観測した地震の回数は196回(8月は161回)、日本及びその周辺で発生したM4.0以上の地震の回数は67回(8月は95回)であった。9月中に発生した主な地震を表1(次ページ)に示す。9月中に震度5弱以上を観測した地震は2回あった。津波を観測した地震はなかった。(8月は震度5弱以上を観測した地震は1回あった。津波を観測した地震はなかった)。

「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の余震活動は全体的に見て多少の増減を伴いつつ次第に低下してきており、9月中に発生したM5.0以上の地震の回数は2回(8月は1回)であった。

表 1 平成 26 年 9 月に日本及びその周辺で発生した主な地震 (注1) (注2)

No.	震源時 月 日 時 分	震央地名	M	M w (注3)	M	H S (注4)	T	最大震度·被害状況等 (注5)	掲載ページ
1	9 3 16 24	栃木県北部	5. 1	4.9	•	• S	•	5弱:栃木県 日光市日蔭*	4 、 18
2	9 4 05 34	栃木県北部	4.5	1	•	• S	•	4:栃木県 日光市日蔭*	5 、18
3	9 4 05 36	栃木県北部	4.3	1	•		•	3:福島県 檜枝岐村上河原* など2県3地点	5 、18
4	9 4 07 49	日高地方西部	4.7	4.6	•		•	3:北海道 むかわ町穂別* など1道5地点	5、11
5	9 10 10 09	岩手県沖	4.9	4.9	•	• S	•	4:岩手県 普代村銅屋* など2県3地点	6、15
6	9 14 15 57	滋賀県北部	4.1	-	•		•	3:岐阜県 揖斐川町東杉原*	6、21
7	9 16 12 28	茨城県南部	5.6	5. 4	•	H S		5弱:群馬県 太田市西本町* など3県18地点 緊急地震速報(警報)を発表 被害:負傷者9名など(9月17日現在)	7 、19
8	9 18 08 18	宮古島近海	5. 2	5.0	•	• S	•	4:沖縄県 宮古島市下地*	8、24
9	9 24 21 45	福島県沖	5. 1	5.2	•	• S	•	4:福島県 楢葉町北田* 浪江町幾世橋	8 、 16
10	9 24 22 30	福島県沖	5. 1	5.0		• S	•	4:福島県 楢葉町北田* など1県4地点	9, 16

- (注1)主な地震とは、図1の領域内で発生した①M6.0以上、②震度4以上、③内陸M4.0以上かつ震度3、④海域M5.0以上かつ震度3、

- (注1) 主な地震とは、図1の関係性で発生した①MO.0以上、②展復4以上、③内陸 M4.0以上がつ展復3、④伊塚 M3.0以上がつ展復3、⑤その他注目した地震を指す。
 (注2) 震源時、震央地名、マグニチュードは再調査後、修正することがある。
 (注3) Mw欄の「一」はMwが求められていないことを示す。
 (注4) MHSTの各項目について、M:M6.0以上の地震、H:被害を伴った地震、S:震度4以上を観測した地震、T:津波を観測した地震、として該当項目にそれぞれの記号を記した。
- (注5) 最大震度の観測点名にある*印は地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点であることを表す。被害 状況について出典の記載がないものは総務省消防庁による。

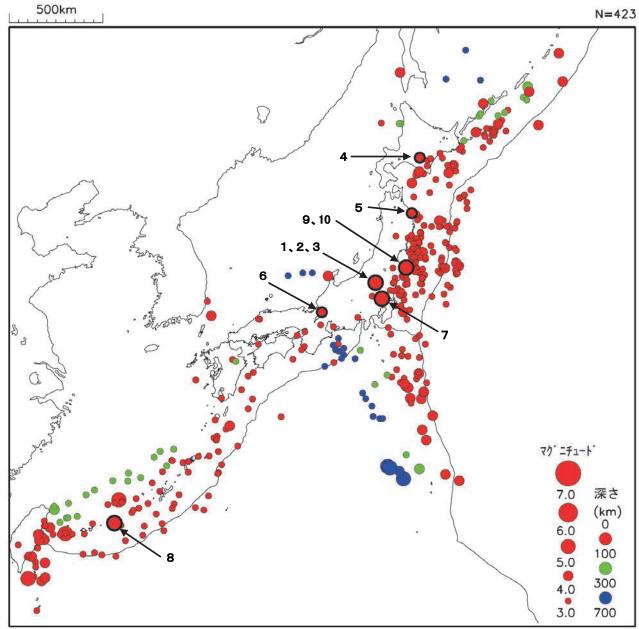
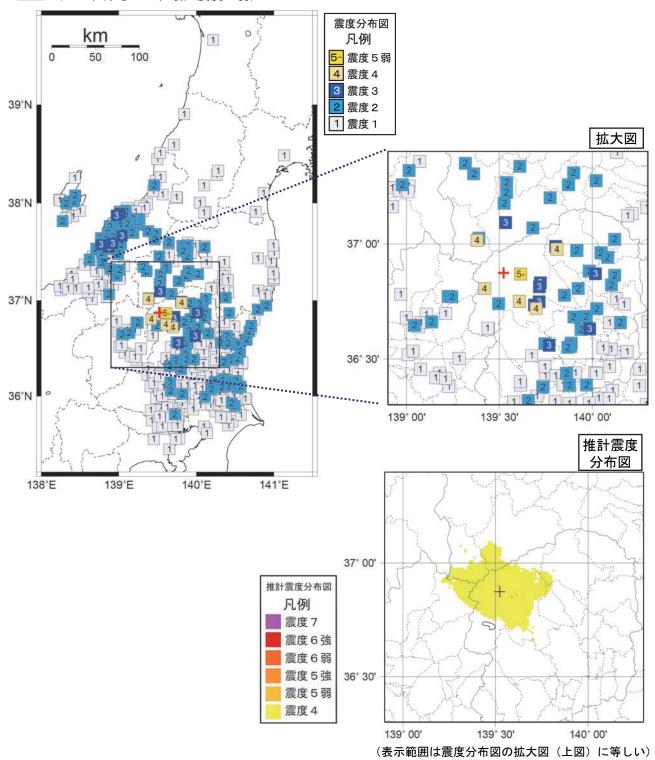


図2 平成26年9月に日本及びその周辺で発生したM3.0以上の地震の震央分布図 (図中の数字は表1の番号に対応)

1 9月3日16時24分 栃木県北部 (M5.1、深さ7km、最大震度5弱)



<推計震度分布図について>

地震の際に観測される震度は、ごく近い場所でも地盤の違いなどにより1階級程度異なることがある。また、このほか震度を推計する際にも誤差が含まれるため、推計された震度と実際の震度が1階級程度ずれることがある。

このため、個々のメッシュの位置や震度の値ではなく、大きな震度の面的な広がり具合とその形状に着目して利用されたい。

図3-1 震度分布図(各図の左上の数字は表1、図2の番号に対応する。+印は震央を示す。)

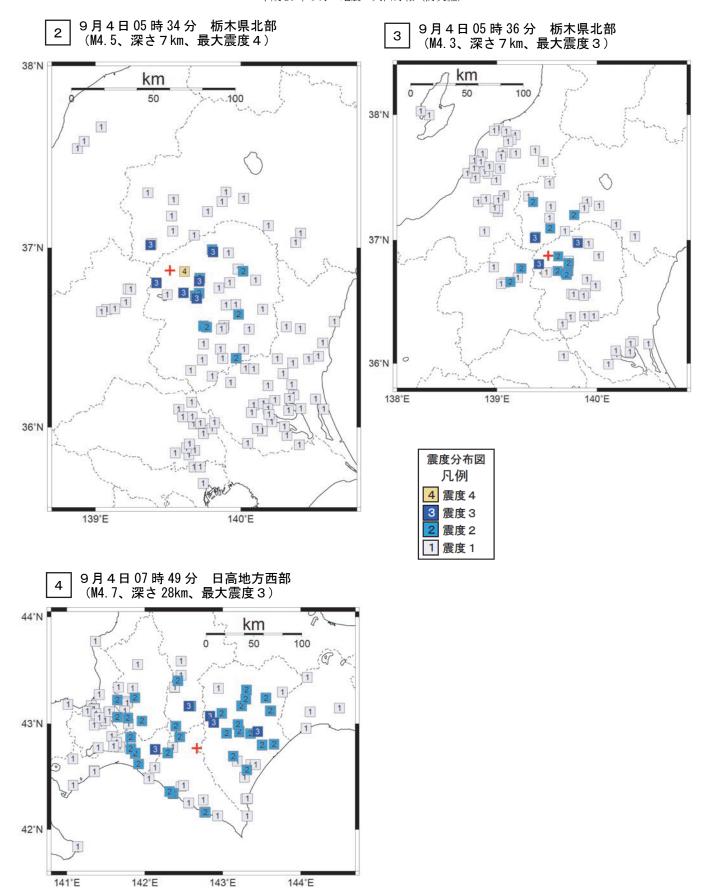


図3-2 震度分布図(各図の左上の数字は表1、図2の番号に対応する。+印は震央を示す。)

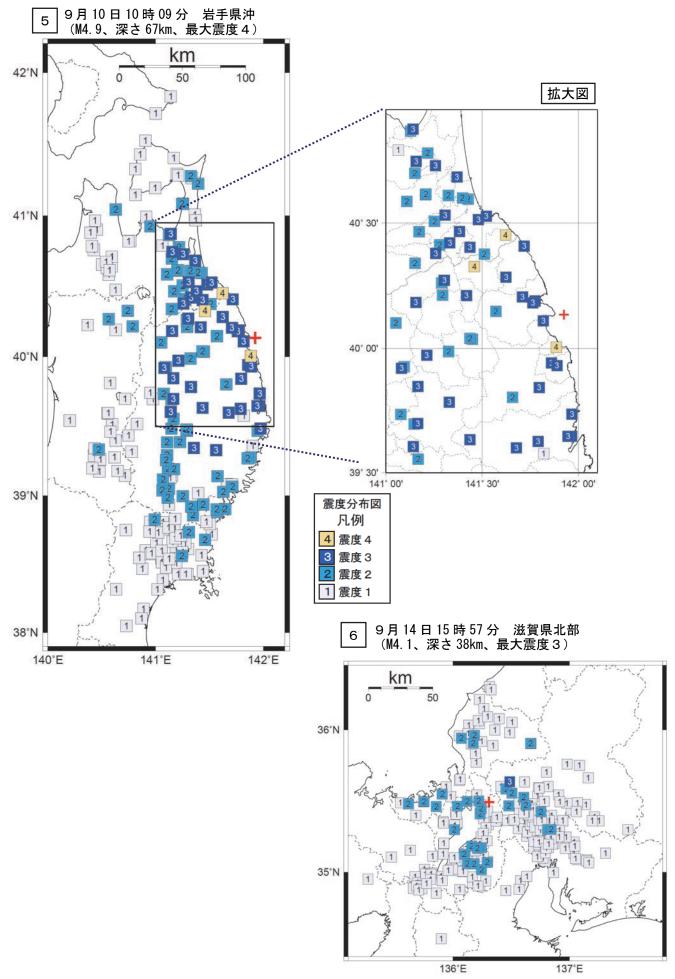


図3-3 震度分布図(各図の左上の数字は表1、図2の番号に対応する。+印は震央を示す。)

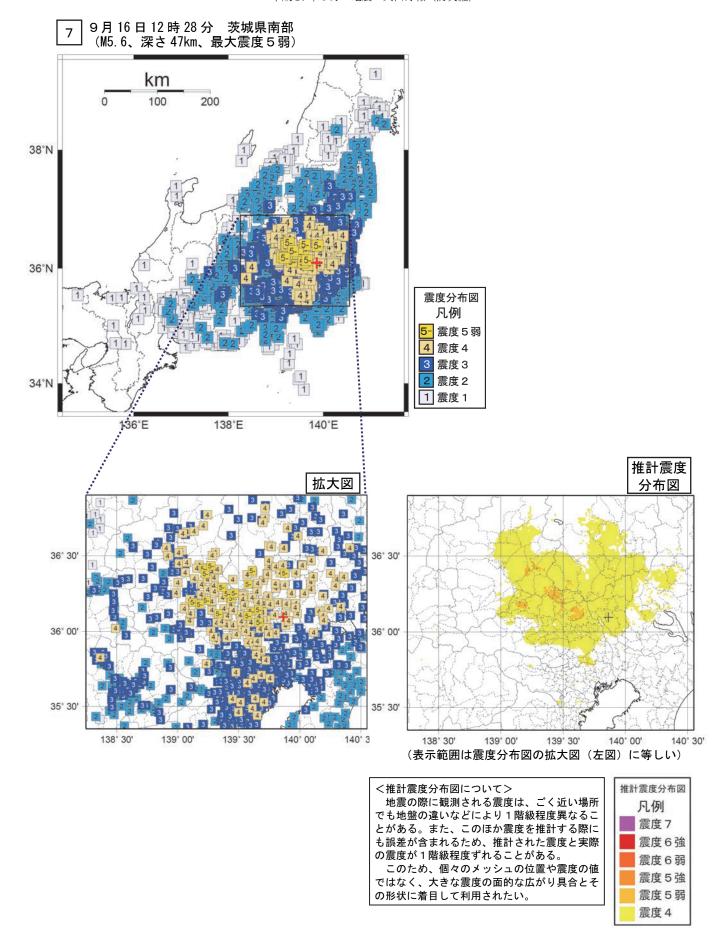
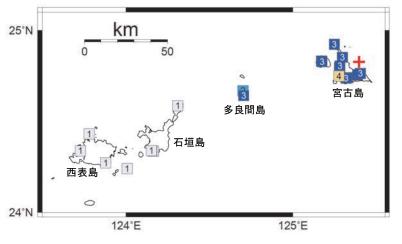


図3-4 震度分布図(各図の左上の数字は表1、図2の番号に対応する。+印は震央を示す。)

8 9月18日08時18分 宮古島近海 (M5.2、深さ50km、最大震度4)



9 月 24 日 21 時 45 分 福島県沖 (M5.1、深さ 51 km、最大震度 4) 震度分布図 凡例 4 震度 4 3 震度 3 2 震度 2 1 震度 1

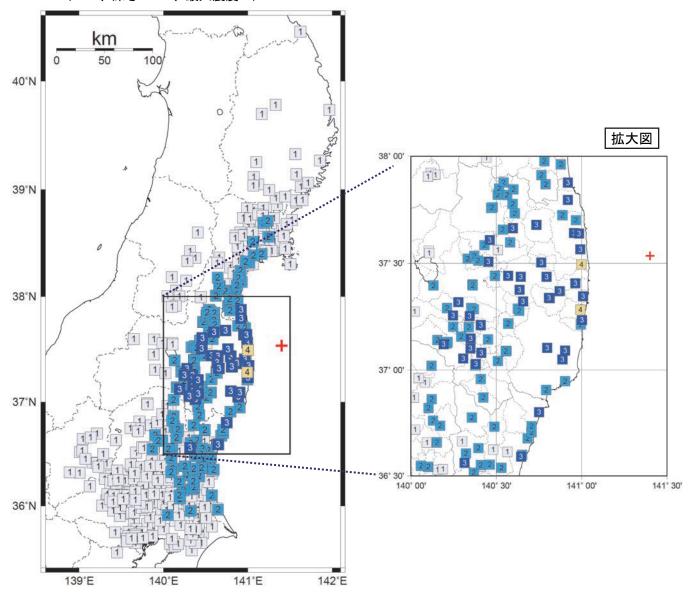


図3-5 震度分布図(各図の左上の数字は表1、図2の番号に対応する。+印は震央を示す。)

9月24日22時30分 福島県沖 10 (M5.1、深さ51km、最大震度4) 震度分布図 km 凡例 50 100 4 震度4 震度3 40°N 2 震度 2 1 1 震度 1 1 拡大図 38° 00' 39°N 38°N 37° 30' 37°N 37° 00' 36°N 140° 30' 141° 00' 35°N 140°E 141°E 139°E 142°E

図3-6 震度分布図(各図の左上の数字は表1、図2の番号に対応する。+印は震央を示す。)

〇北海道地方の地震活動

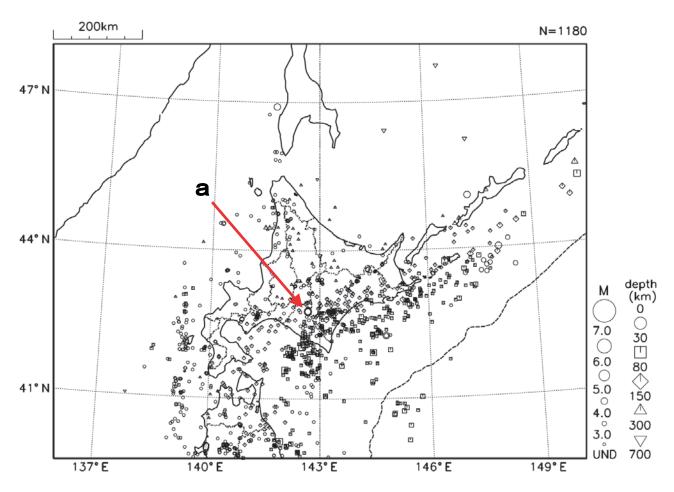


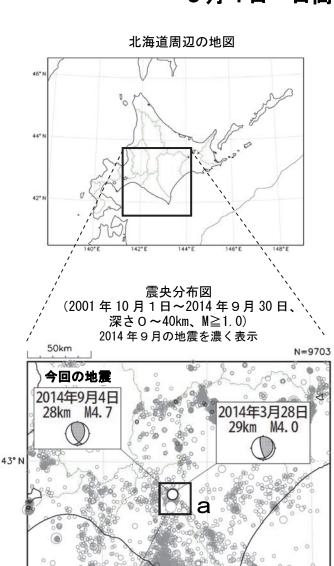
図4 北海道地方の震央分布図(2014年9月1日~9月30日)

[概況]

9月に北海道地方で震度1以上を観測した地震は16回(8月は15回)であった。9月中の主な活動は次のとおりである。

4日07時49分に日高地方西部の深さ28kmでM4.7の地震(図4中のa)が発生し、北海道南富良野町、むかわ町、新得町、清水町、池田町で震度3を観測したほか、北海道で震度2~1を観測した(p.5、11参照)。

9月4日 日高地方西部の地震

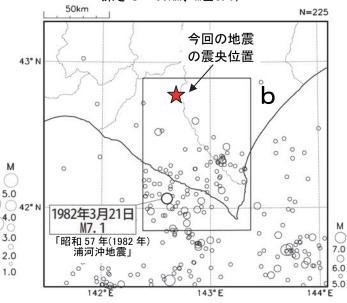


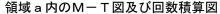
2014年9月4日07時49分に日高地方西部の深さ28kmでM4.7の地震(最大震度3)が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は東西方向に圧力軸を持つ逆断層型である。7日07時54分にもほぼ同じ場所でM3.1の地震(最大震度1)が発生した。

2001年10月以降の活動を見ると、今回の地震の 震源付近(領域 a)では、2012年10月14日にM4.2 の地震(最大震度 2)が発生している。また、2014 年3月28日にM4.0の地震(最大震度 2)が発生し、 その後この付近の地震活動がやや活発となっている。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震の 震央周辺(領域 b)では、「昭和57年(1982年)浦 河沖地震」(M7.1、最大震度 6)が発生し、重軽傷 者167名、住家全半壊41棟などの被害を生じた(「昭 和57・58年災害記録(北海道、1984)」による)ほ か、浦河で78cm(平常潮位からの最大の高さ)の 津波を観測した。

震央分布図 (1923年1月1日~2014年9月30日、 深さ0~60km、M≧5.0)

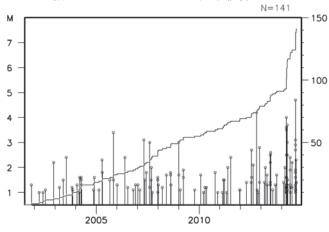




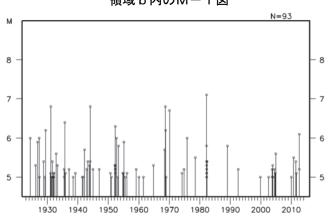
143° E

2012年10月14日 31km M4.2

42° N



領域b内のM-T図



144° E

○東北地方の地震活動

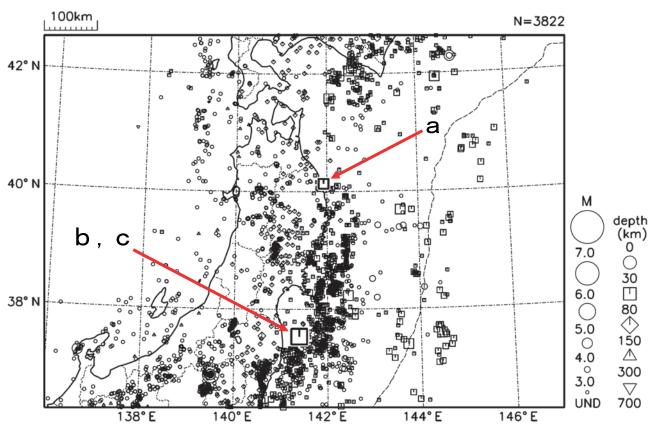


図5 東北地方の震央分布図(2014年9月1日~9月30日)

「概況]

9月に東北地方で震度1以上を観測した地震は69回(8月は55回)であった。9月中の主な活動は次のとおりである。

「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲で発生した(図5、p.13、14参照)。

10日 10 時 09 分に岩手県沖の深さ 67 km c M4. 9 の地震(図 5 中の a)が発生し、青森県階上町と岩手県軽米町、普代村で震度 4 を観測したほか、北海道から東北地方にかけて震度 $3\sim 1$ を観測した(p. 6、15 参照)。

24日21時45分に福島県沖の深さ51kmでM5.1の地震(図5中のb)が発生し、福島県で震度4を観測したほか、東北地方から関東地方にかけて震度3~1を観測した。また、同日22時30分にほぼ同じ場所でM5.1の地震(図5中のc)が発生し、福島県で震度4を観測したほか、東北地方から関東地方、長野県、静岡県にかけて震度3~1を観測した(p.8、9、16参照)

平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震の余震活動

2011年3月11日に発生した「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の余震活動は全体的には次第に低下してきているものの、最近の変化は以前に比べゆるやかになってきており、沿岸に近い領域を中心に、本震発生以前に比べて活発な状態が継続している。

2014年9月は、領域 a (「平成23年(2011年) 東北地方太平洋沖地震」の震源域及び海溝軸の東側を含む震源域の外側)でM5.0以上の地震が2回発生した。また、最大震度4以上を観測する地震は3回発生した。なお、領域 a では2001年から2010年の10年間にM5.0以上の地震が190回、震度4以上を観測する地震が98回発生している。

領域 a で 2011 年 3 月以降に発生した M7.0 以上の地震、2014 年 9 月に発生した M5.0 以上の地震は それぞれ以下のとおり。

2011年3月以降に領域 a 内で発生したM7.0以上の地震

	発生	日時	震央地名	M	Mw 最大震度		発震機構 (CMT解)	発生場所	
	03月09日	11時45分	三陸沖	7.3	7. 3	5弱	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界	
	03月11日	14時46分	三陸沖※1	9.0 ^{**2}	9.0	7	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界	
	03月11日	15時08分	岩手県沖	7.4	7.4	5弱	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界	
2011年	03月11日	15時15分	茨城県沖	7.6	7. 7	6強	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界	
2011+	03月11日	15時25分	三陸沖	7.5	7.5	4	西北西-東南東方向に張力軸を持つ正断層型	太平洋プレート内	
	04月07日	23時32分	宮城県沖	7.2	7. 1	6強	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレート内	
	04月11日	17時16分	福島県浜通り	7. 0	6.7	6弱	東北東-西南西方向に張力軸を持つ正断層型	地殼内	
	07月10日	09時57分	三陸沖	7. 3	7. 0	4	西北西-東南東方向に張力軸を持つ横ずれ断層型	太平洋プレート内	
2012年	12月07日	17時18分	三陸沖	7.3	7. 3	5弱	西北西-東南東方向に張力軸を持つ正断層型	太平洋プレート内	
2013年	10月26日	02時10分	福島県沖	7. 1	7. 1	4	東西方向に張力軸を持つ正断層型	太平洋プレート内	
2014年	07月12日	04時22分	福島県沖	7. 0	6.5	4	東西方向に張力軸を持つ正断層型	_	

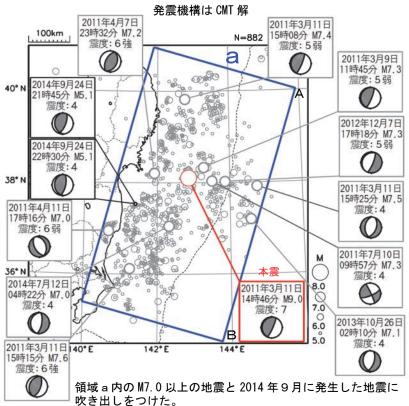
2014年9月に領域 a 内で発生したM5.0以上の地震

発生日時		震央地名	M	Mw	最大震度	発震機構(CMT解)	発生場所	
0	9月24日	21時45分	福島県沖	5. 1	5. 2	4	西北西-東南東方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界
0	9月24日	22時30分	福島県沖	5. 1	5. 0	4	東西方向に圧力軸を持つ逆断層型	太平洋プレートと陸のプレートの境界

※1 「平成23年(2011年) 東北地方太平洋沖地震」

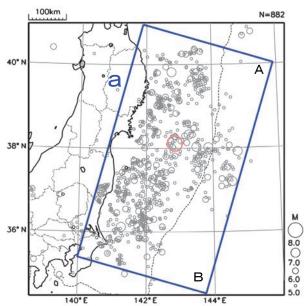
※2 この地震の M は Mw の値で、気象庁マグニチュードは 8.4

震央分布図 (2011年3月1日~2014年9月30日、深さすべて、M≥5.0) 2014年9月の地震を濃く表示



領域a内の地震回数

震央分布図 (期間等は前ページと同じ)



		M5.0 ~	M6.0 ∼	M7.0	計		最大震度			計	
		M5.9	M6.9	以上	н	4	5弱	5強	6弱	6強	ы
	3月	408	68	3	479	89	17	6	033	1	113
	4月	46	8	2	56	41	8		2	1	52
	5月	28	1		29	14	2				16
	6月	13	4		17	7	2				9
件	7月	15	3	1	19	7	1	2			10
2011年	8月	7	4		11	9	2				11
2	9月	15	3		18	6	1	1			8
	10月	4	·		4	2					
	11月	3	1		4	1		1			2
	12月	3			3	2					2
	1月	10			10	5	1				6
	2月	8	1		9	5	1				6
	3月	13	2		15	2	3	1			6
	4月	9	1		10	6	2				6 8
	5月	14	2		16	1					1
#	6月	3	1		4	3					3
2012年	7月	1	-		1	2					2
2(8月	6			6	2		1			3
	9月	2			2	1					1
	10月	6	1		7	4	1				5
	11月	6			6	5					5
	12月	15	1	1	17	5	1				6
	1月	4			4	3	2				5
	2月	2			2	2					2
	3月	2			2	2					2
	4月	8	1		9	3	1				<u>2</u>
	5月	2	1		3	1		1			2
卅	6月	1			1	1		- 1			1
2013年	7月	8			8	3					3
20	8月	2	1		3	⊢ ŏ		1			1
	9月	1			1	3		1			
	10月	8		1	9	5		-			<u>4</u> 5
	11月	3		'	3	2					2
	12月	9			9	3	1				4
\vdash	1月	4			4	1					1
	2月	4			4	3					3
	3月	2			2	⊢ ³					0
Iш	4月	4			4	2					2
2014年	5月	1			1	1					1
0.1	6月	3			3	3					3
``	7月	2		1	3	4	1				5
	8月	1			1	1					1
	<u>8月</u> 9月	2			2	3					3
Ч	٠,,	_	104	_			47	1.5	0		
ļ	計	708	104	9	821	265	47 L==+	15	2	2	331
	× 201	1年3月	は本意	光生 化	をいみり)回数(2	ト農を記	ままなし	• •)		

領域 a 内の時空間分布図(A 一 B 投影)、M ー T 図及び回数積算図 W7.0 以上の地震に 吹き出しをつけた いまり 10月26日 M7.1 M7.0 N=847

- 14 -

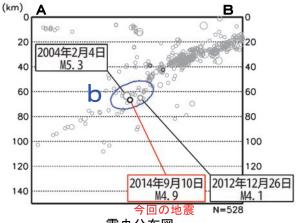
2012

9月10日 岩手県沖の地震

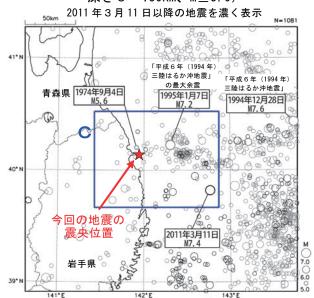
震央分布図 (1997年10月1日~2014年9月30日、 深さ0~150km、M≧3.0)

2014年9月の地震を濃く表示 図中の発震機構は CMT 解 50km N=4810 今回の地震 2014年9月10日 2004年2月4日 67km M4.9 63km M5. 3 (Pa a 40° N 岩手県 2012年12月26日 7.0 65km 5.0 4.0

領域 a 内の断面図 (A-B投影)



震央分布図 (1923年1月1日~2014年9月30日、 深さ0~150km、M≧5.0)

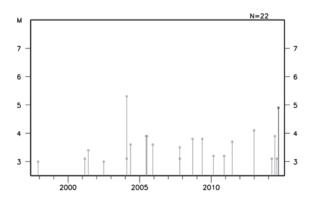


2014年9月10日10時09分に岩手県沖の深さ67kmでM4.9の地震(最大震度4)が発生した。この地震は、発震機構(CMT解)が東西方向に圧力軸を持つ逆断層型で、太平洋プレート内部で発生した。

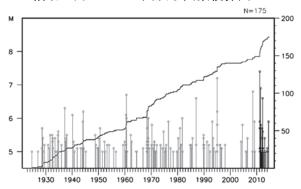
1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域 b)では、2004年2月4日に M5.3 の地震(最大震度 4)が発生している。

1923 年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域 c)では、M6.0 を超える地震が時々発生している。

領域b内のM-T図



領域c内のM-T図及び回数積算図

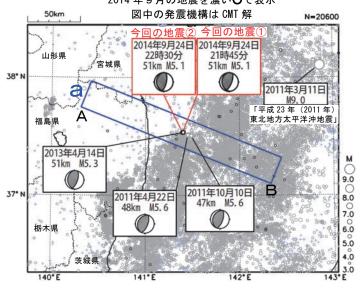


福島県沖の地震 9月24日

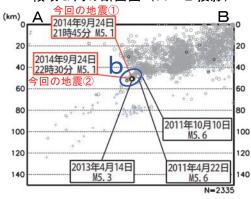
震央分布図

(1997年10月1日~2014年9月30日、 深さ0~150km、M≥3.0)

東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を十、 東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○、 2014年9月の地震を濃い〇で表示

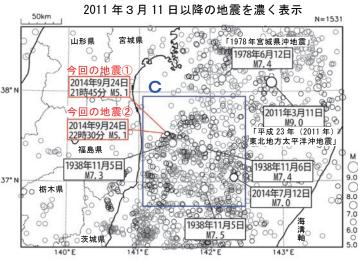


領域 a 内の断面図 (A - B投影)



震央分布図

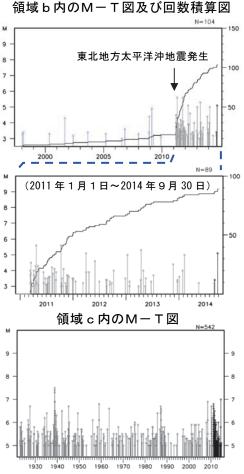
(1923年1月1日~2014年9月30日、 深さ0~150km、M≥5.0)



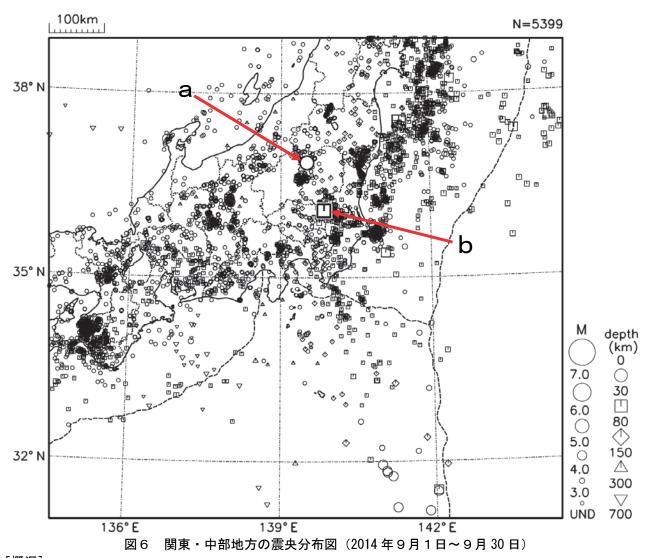
2014年9月24日21時45分に福島県沖の深さ 51kmでM5.1 の地震(最大震度4、①)が発生し た。また、同日22時30分にほぼ同じ場所でM5.1 の地震(最大震度4、②)が発生した。これら の地震は、発震機構 (CMT 解) がそれぞれ西北 西-東南東方向と東西方向に圧力軸を持つ逆断 層型で、太平洋プレートと陸のプレートの境界 で発生した。

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地 震の震源付近(領域b)では、「平成23年(2011 年)東北地方太平洋沖地震」の発生以降、地震 活動が活発化しており、M5.0 を超える地震が 時々発生している。

1923年1月以降の活動を見ると、今回の地震 の震央周辺 (領域 c) では、1938 年 11 月 5 日 に M7.5 の地震が発生し、死者1人、負傷者9人、 住家全壊4棟、半壊29棟などの被害が生じた。 また、この地震により、宮城県花淵で113cm(全 振幅)の津波が観測された(「日本被害地震総覧」 による)。この地震の発生以降、広い範囲でM7 クラスの地震が数回発生するなど、地震活動が 活発になった。



〇関東・中部地方の地震活動



[概況]

9月に関東・中部地方(三重県を含む)で震度1以上を観測した地震は94回(8月は66回)であった。9月中の主な地震活動は次のとおりである。

「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」の余震が、引き続き岩手県から千葉県北東部にかけての沿岸及びその沖合の広い範囲で発生した(p.12の図5、p.13、14参照)。

3 日16時24分に栃木県北部の深さ 7 kmでM5.1 の地震(図6中のa)が発生し、栃木県日光市で震度5弱を観測したほか、東北地方、関東地方、新潟県で震度4~1を観測した。また、この地震の余震で、4日05時34分にM4.5の地震(最大震度4)、4日05時36分にM4.3の地震(最大震度3)が発生した。(p.4、5、18参照)

16日12時28分に茨城県南部の深さ47 kmでM5.6の地震(図6中のb)が発生し、栃木県、群馬県、埼玉県で震度5弱を観測したほか、関東地方を中心に東北地方から近畿地方にかけて震度 $4\sim1$ を観測した(p. 7、19参照)。

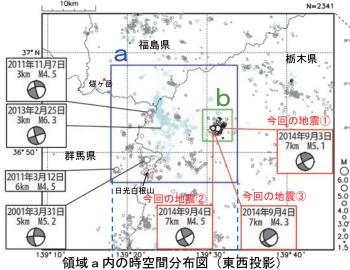
9月3日、4日 栃木県北部の地震

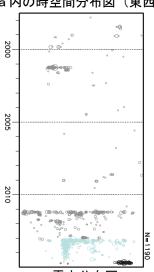
2014 年 9 月 3 日 16 時 24 分に栃木県北部の深さ 7 km で M5.1 の地震(最大震度 5 弱、①)が発生した。この地震は地殻内で発生した。発震機構は西北西-東南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型である。この地震の発生後、震度 1 以上を観測した余震が 9 月末までに 30 回発生した(最大震度別の回数は、震度 4 : 1 回、震度 3 : 2 回、震度 2 : 6 回、震度 1 : 21 回)。このうち、最大規模の余震は 4 日 05 時 34 分に発生した M4.5 の地震(最大震度 4、②)である。また、4 日 05 時 36 分には M4.3 の地震(最大震度 3、③)が発生した。

震央分布図 (1997年10月1日~2014年9月30日、 深さ0~20km、M≧1.5)

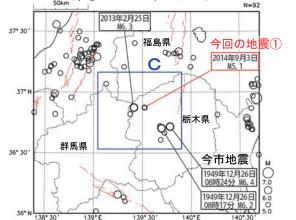
2013 年 2 月 25 日 (M6.3 の地震発生) から 2014 年 8 月までの地震を青い ○、2014 年 9 月の地震を濃い〇、その他の期間の地震を薄い○で表示

1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の震央付近(領域 a)では、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」発生以降、活動が活発になっており、2013年2月25日にM6.3の地震(最大震度5強)が発生した以降は、さらに活発になっている。

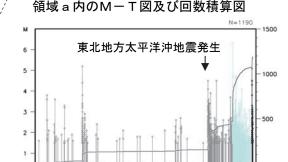




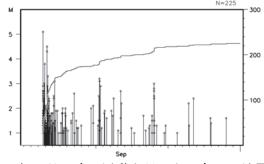
震央分布図 (1923年1月1日~2014年9月30日、 深さ0~40km、M≧5.0)



図中の細線は、地震調査研究推進本部による主要活断層帯を示す。

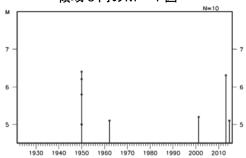


2000 2005 2010 領域 b 内のMーT図及び回数積算図 (2014 年 9 月 1 日~30 日、M≥1. 0)



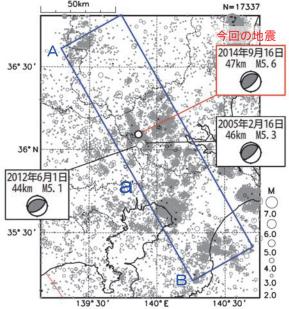
1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域 c)では、1949 年 12 月 26 日に今市地震(M6.2、M6.4)が発生しており、死者 10 人、負傷者 163 人、住家全壊 290 棟などの被害が生じた(「日本被害地震総覧」による)。

領域c内のM-T図



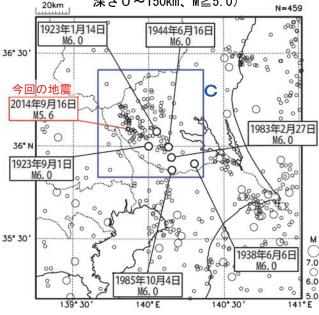
9月16日 茨城県南部の地震

震央分布図 (1997年10月1日~2014年9月30日、 深さ0~150km、M≥2.0) 2014年9月の地震を濃く表示



領域a内の断面図(A-B投影) В (km) 2012年6月1日 10 10 20 20 30 2014年9月16日 30 M5.6 40 40 今回の地震 50 50 60 60 70 70 80 80 90 90 100 100 110 110 120 120 130 130 2005年2月16日 140 140 150 N=7093 150

震央分布図 (1923年1月1日~2014年9月30日、 Okm 深さ0~150km、M≥5.0)

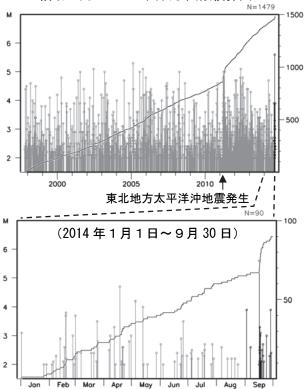


2014年9月16日12時28分に茨城県南部の深さ47kmでM5.6の地震(最大震度5弱)が発生した。この地震は、発震機構が北西-南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。この地震により、負傷者9人などの被害を生じた(9月17日現在、総務省消防庁による)。今回の地震発生後、17日にかけて最大震度1を観測した余震が2回発生した。

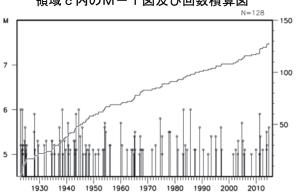
1997年10月以降の活動を見ると、今回の地震の 震源付近(領域b)は、活動が活発な領域で、M4.0 以上の地震がしばしば発生している。2005年2月 16日にはM5.3の地震(最大震度5弱)が発生した。 また、「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地 震」の発生以降、活動がより活発になっており、最 近では2012年6月1日にM5.1の地震(最大震度4) が発生した。

1923 年1月以降の活動を見ると、今回の地震の 震央周辺(領域 c)では、M6.0 程度の地震が時々 発生している。

領域b内のM-T図及び回数積算図



領域c内のM-T図及び回数積算図



○近畿・中国・四国地方の地震活動

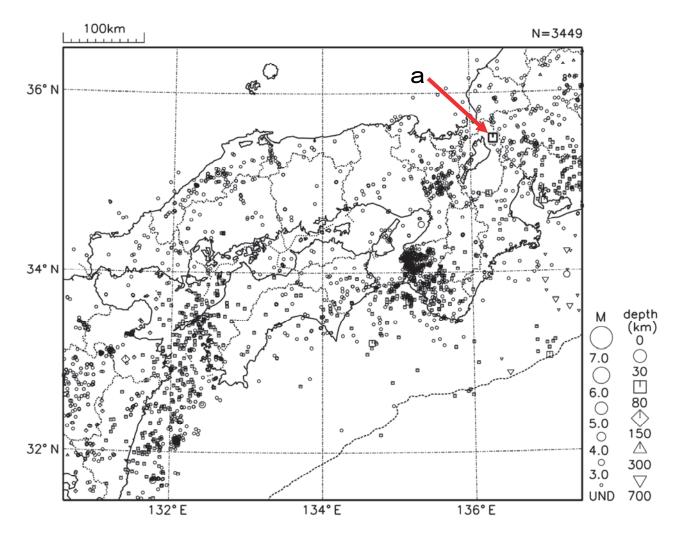


図7 近畿・中国・四国地方の震央分布図(2014年9月1日~9月30日)

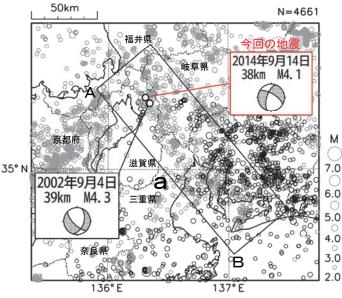
[概況]

9月に近畿・中国・四国地方で震度1以上を観測した地震は18回(8月は24回)であった。9月中の主な活動は次のとおりである。

14 日 15 時 57 分に滋賀県北部の深さ 38km で M4.1 の地震(図 7 中の a)が発生し、岐阜県揖斐川町で震度 3 を観測したほか、北陸、東海、近畿地方で震度 $2\sim1$ を観測した(p. 6、21 参照)。

9月14日 滋賀県北部の地震

震央分布図 (1997年10月1日~2014年9月30日、 深さ0~60km、M≧2.0) 深さ20km以深の地震を濃く表示

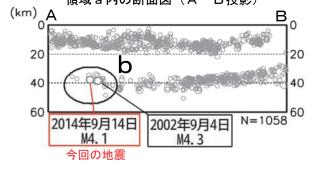


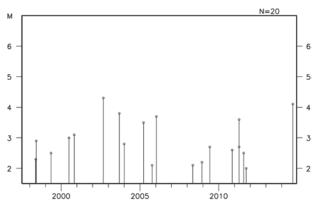
2014年9月14日15時57分に滋賀県北部の深さ38kmでM4.1の地震(最大震度3)が発生した。この地震は、フィリピン海プレート内部で発生した。この地震の発震機構は、東北東-西南西方向に張力軸を持つ型である。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域 b)では、M3.0 以上の地震が時々発生しており、2002 年 9 月 4 日にM4.3 の地震(最大震度 2) が発生している。

1923 年1月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺(領域 c)では、M5.0 以上の地震が十数年に1回程度の頻度で発生している。

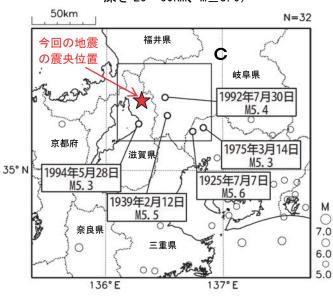
領域a内の断面図(A-B投影)



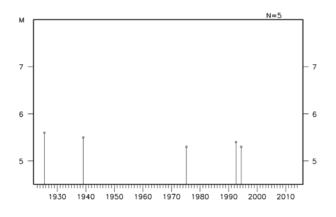


領域b内のM-T図

震央分布図 (1923年1月1日~2014年9月30日、 深さ20~60km、M≥5.0)



領域c内のM-T図



〇九州地方の地震活動

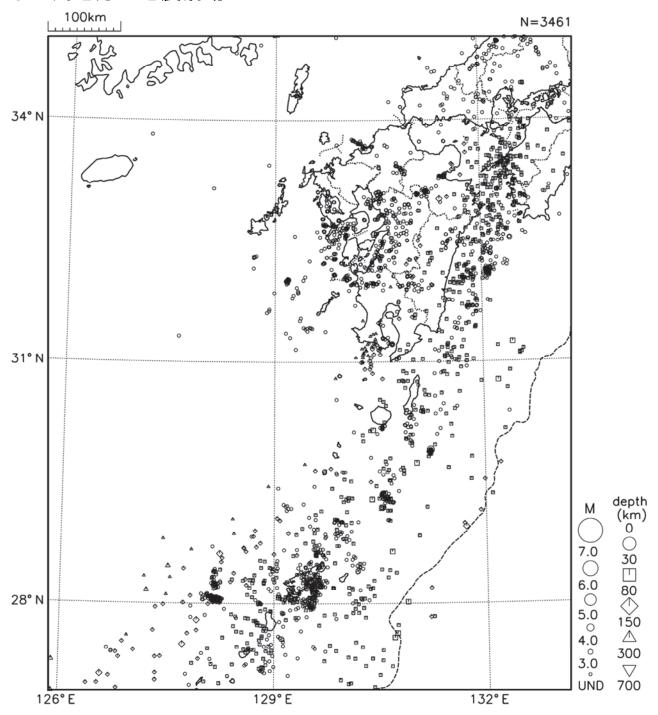
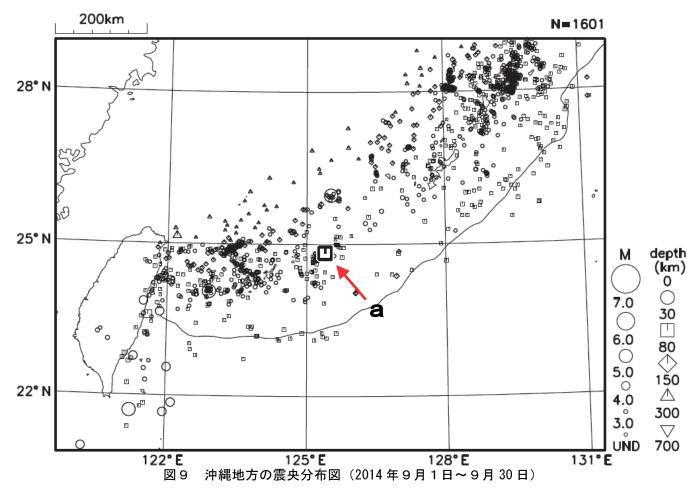


図8 九州地方の震央分布図(2014年9月1日~9月30日)

[概況]

9月に九州地方で震度1以上を観測した地震は21回(8月は30回)であった。9月中、特に目立った活動はなかった。

〇沖縄地方の地震活動

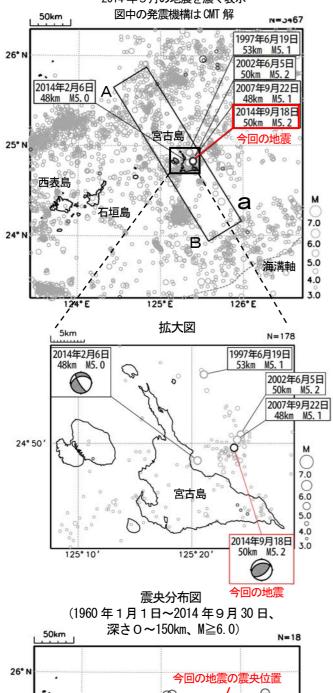


[概況]

- 9月に沖縄地方で震度1以上を観測した地震は10回(8月は5回)であった。9月中の主な活動は次の通りである。
- 18日08時18分に宮古島近海の深さ50kmでM5.2の地震(図9中のa)が発生し、沖縄県宮古島市で震度4を観測したほか、沖縄県(宮古島から西表島にかけて)で震度3~1を観測した(p.8、24参照)。

9月18日 宮古島近海の地震

震央分布図 (1997年1月1日~2014年9月30日、 深さ0~150km、M≥3.0) 2014年9月の地震を濃く表示

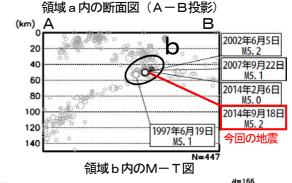


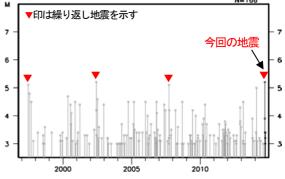
0 0 0 C 25° N 富古宮 色表西 0 24° N M ()7.0 () 2009年8月5日 0 海溝軸 6.0 125° E 126° F 124° E

2014年9月18日08時18分に宮古島近海の深さ50kmでM5.2の地震(最大震度4)が発生した。この地震は、発震機構(CMT解)が北北西ー南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型であり、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

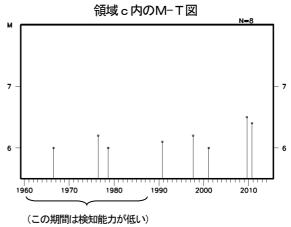
1997年1月以降の活動を見ると、今回の地震の 震源付近では、今回の地震も含め、M5.1前後の地 震が平均で6年間隔で発生している(繰り返し地 震*)。

※繰り返し地震とは、発生場所や規模がほぼ同じでほぼ一定間隔で繰り返し発生している地震である。また、観測される地震波形も類似するとの特徴を持つ。





1960年1月以降の活動を見ると、今回の地震の 震央周辺(領域 c)では、M6.0以上の地震が時々 発生している。



- 24 -

〇その他の地域の地震活動

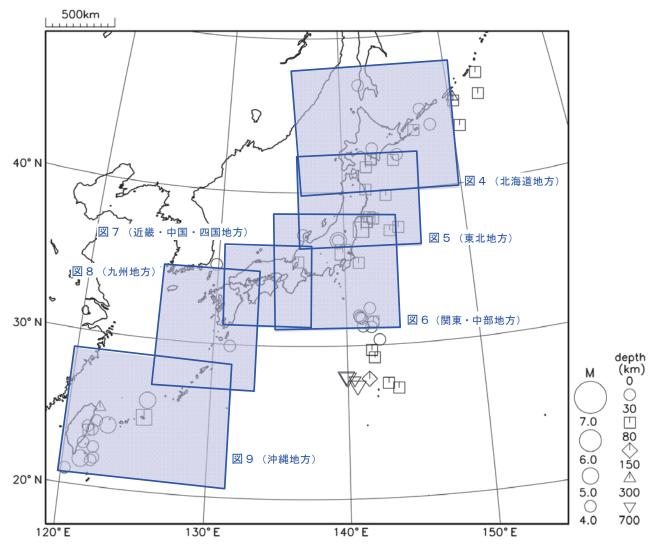


図 10 日本周辺で発生した主な地震の震央分布図 (2014年9月1日~9月30日、M≥4.0)

[概況]

- 9月に日本周辺で発生した M6.0以上の地震はなかった(8月は2回)。
- 9月中、図4~9の領域外で特に目立った活動はなかった。

●東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動と 地震防災対策強化地域判定会検討結果

東海地震の想定震源域及びその周辺の地震活動

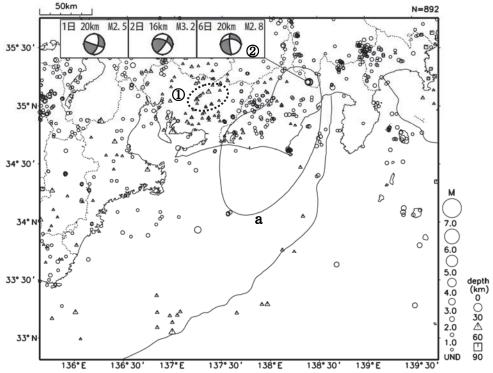


図1 震央分布図(2014年9月1日~30日:深さ0~90km、Mすべて。図中の領域 a は 東海地震の想定震源域。)

「概況]

- ① 8月30日から9月5日にかけて、愛知県西部を震央とする深部低周波地震を観測した。
- ② 9月1日13時10分に山梨県中・西部 [情報発表名称は静岡県中部]の深さ20kmでM2.5の地震(最大震度1)が発生した。また、ほぼ同じ場所で9月2日16時39分に深さ16km

で M3.2、9月6日13時43分に深さ20kmで M2.8 の地震(いずれも最大震度1)が発生した。これらの地震の発震機構は、1日と2日の地震が北北西-南南東方向に、6日の地震が北西-南東方向に圧力軸を持つ横ずれ断層型であり、いずれも地殻内で発生した。

注 冒頭の番号は図1中の数字に対応する

[東海地域の地震活動の頁で使われる用語]

・「想定震源域」と「固着域」

東海地震発生時には、「固着域」(プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域)あるいはその周辺の一部からゆっくりしたずれ(前兆すべり)が始まり、最終的には「想定震源域」全体が破壊すると考えられている。

・「クラスタ」、「クラスタ除去」

地震は時間空間的に群(クラスタ: cluster)をなして起きることが多くある。「本震とその後に起きる余震」、「群発地震」などが典型的なクラスタで、余震活動等の影響を取り除いて地震活動全体の推移を見ることを「クラスタ除去」と言う。図2の静岡県中西部の場合、相互の震央間の距離が3 km以内で、相互の発生時間差が7 F 日以内の地震群をクラスタとして扱い、その中の最大の地震をクラスタに含まれる地震の代表とし、地震が1 O発生したと扱う。

・「長期的ゆっくりすべり (長期的スロースリップ)」

主に浜名湖周辺下のフィリピン海プレートと陸のプレートの境界で、2000 年秋頃~2005 年夏頃にかけて発生していたとされているゆっくりとしたすべり。過去にも何回か同様の現象が発生していたと考えられている。

・「深部低周波地震 (微動)」

深さ約 30km~40km で発生する、長周期の波が卓越する地震を「深部低周波地震」と言う。長野県南部~日向灘にかけては帯状につながる深部低周波地震の震央分布が見られる。深部低周波微動は、現象的には深部低周波地震と同じであるが、解析手法に違いがあるため、深部低周波地震が観測されない場合にも観測されることがある。

・「短期的ゆっくりすべり (短期的スロースリップ)」

「短期的ゆっくりすべり」は、深部低周波地震(微動)の発生領域とほぼ同じ領域でのフィリピン海プレートと陸のプレートの境界のすべりと考えられている。数日~1週間程度継続する「短期的ゆっくりすべり(短期的スロースリップ)」が観測されるときは、ほぼ同時に深部低周波地震(微動)活動が観測されることが多い。

なお、地震活動および地殻活動の解析には Hirose et al. (2008) *によるフィリピン海プレートと陸のプレートの境界データを使用している。

*Hirose, F., J. Nakajima, and A. Hasegawa (2008), Three-dimensional seismic velocity structure and configuration of the Philippine Sea slab in southwestern Japan estimated by double-difference tomography, J. Geophys. Res., 113, B09315, doi:10.1029/2007JB005274.

地震防災対策強化地域判定会検討結果

9月29日に気象庁において第341回地震防災対策強化地域判定会(定例)を開催し、気象庁は「最近の東海地域とその周辺の地殻活動」として次の調査結果を発表した(図2~図11)。

現在のところ、東海地震に直ちに結びつくとみられる変化は観測していません。

1. 地震の観測状況

浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、引き続き地震の発生頻度の低い状態が続いています。 8月30日から9月5日にかけて愛知県西部でプレート境界付近を震源とする深部低周波地震 (微動)を観測しました。

2. 地殻変動の観測状況

GNSS観測及び水準測量の結果では、御前崎の長期的な沈降傾向は継続しています。

平成25年はじめ頃から、静岡県西部から愛知県東部にかけてのGNSS観測及びひずみ観測で、通常とは異なる変化が継続的にみられており、水準測量の結果でも同時期に浜名湖周辺がわずかに隆起する結果が得られています。

また、8月30日から9月5日にかけて愛知県、静岡県及び長野県の複数のひずみ観測点でわずかな地殻変動を観測しました。

3. 地殻活動の評価

平成25年はじめ頃から継続的に観測されている通常とは異なる地殻変動は、東海地震の想定震源域の縁辺部にあたる浜名湖付近のプレート境界で「長期的ゆっくりすべり」が発生している可能性を示しています。ほぼ同じ場所では、「長期的ゆっくりすべり」が、平成12年秋頃から平成17年夏頃にかけて発生し、それ以前も十数年程度の間隔で繰り返し発生していたとみられます。また、今回の通常とは異なる地殻変動が全て「長期的ゆっくりすべり」に起因しているとしても、累積のすべりの規模(Mw6.5程度)は、平成12年秋頃からの「長期的ゆっくりすべり」の最終的な規模(Mw7.1程度)に比べ小さいといえます。

そのほかに東海地震の想定震源域ではプレート境界の固着状況に特段の変化を示すようなデータは今のところ得られていません。

一方、上記の8月30日から9月5日にかけて観測した深部低周波地震(微動)及びひずみ観測点で観測した地殻変動は、愛知県西部の、想定震源域より深いプレート境界において発生した「短期的ゆっくりすべり」に起因すると推定しています。

以上のように、現在のところ、東海地震に直ちに結びつくとみられる変化は観測していません。 なお、GNSS観測の結果によると「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」による余効変動が、 小さくなりつつありますが東海地方においてもみられています。

大規模な地震から国民の生命・財産を保護することを目的として、昭和53年(1978年)12月に施行された「大規模地震対策特別措置法」では、大規模な地震の発生のおそれがあり、その地震によって大きな被害が予想されるような地域を予め「地震防災対策強化地域」(以下、「強化地域」という。)として指定し、地震予知のための観測施設の整備を強化し、予め地震防災に関する計画をたてる等、各種の措置を講じることとしている。強化地域は平成14年(2002年)4月に見直しが行われ、現在、静岡県全域と東京都、神奈川・山梨・長野・岐阜・愛知及び三重の各県にまたがる157市町村(平成24年4月現在)が強化地域に指定されている。強化地域では、マグニチュード8クラスと想定されている大地震(東海地震)が起こった場合、震度6弱以上(一部地域では震度5強程度)になり、沿岸では大津波の来襲が予想されている。

気象庁では、いつ発生してもおかしくない状態にある「東海地震」を予知すべく、東海地域の地震活動や地殻変動等の状況を監視している。また、これらの状況を定期的に評価するため、地震防災対策強化地域判定会を毎月開催して委員の意見提供等を受け、現在の状況を取りまとめたコメント「最近の東海地域とその周辺の地殻活動」を発表している。

東海地域の地震活動指数

(参考)

(クラスタを除いた地震回数による)

2014年9月24日 現在

	静岡県	[] 中西部	000000 E	2)	沪	③ 〔名湖周〕	④ 駿河湾			
	地殼内	フィリ ピン海 プレート	地殼内	フィリ ピン海 プレート	フィリピン海プレ		ノート内 東側	全域	余震 除去	
短期活動指数	7	3	2	4	2	3	3	5	4	
短期地震回数 (平均)	10 (5.29)	4 (6.82)	8 (13.16)	14 (14.15)	3 (6.16)	1 (2.46)	2 (3.70)	7 (6.06)	4 (3.89)	
中期活動指数	8	3	1	3	0	1	1	5	5	
中期地震回数(平均)	28 (15.87)	16 (20.45)	26 (39.48)	38 (42.44)	3 (12.32)	1 (4.93)	2 (7.39)	15 (12.12)	9 (7.79)	

*Mしきい値: 静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺: M≥1.1、駿河湾: M≥1.4

*クラスタ除去: 震央距離が\u03bfr以内、発生時間差が\u03bfr以内の地震をグループ化し、最大地震で代表させる。

静岡県中西部、愛知県、浜名湖周辺:Δr=3km、Δt=7日

駿河湾: Δr=10km、Δt=10日

*対象期間: 静岡県中西部、愛知県:短期30日間、中期90日間

浜名湖周辺、駿河湾:短期90日間、中期180日間

*基準期間: おおむね長期的ゆっくりすべり(スロースリップ)発生前の地震活動を基準とする。

静岡県中西部、愛知県:1997年-2001年(5年間)、

浜名湖周辺:1998年-2000年(3年間)、駿河湾:1991年-2000年(10年間)

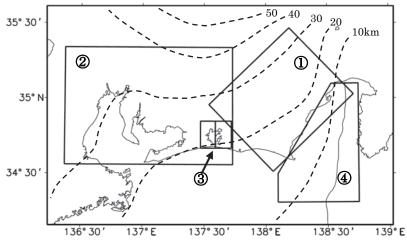
[各領域の説明] ①静岡県中西部:プレート間が強く「くっついている」と考えられている領域(固着域)。

②愛知県:フィリピン海プレートが沈み込んでいく先の領域。

③ 浜名湖周辺: 固着域の縁。長期的ゆっくりすべり (スロースリップ) が発生する場所 であり、同期して地震活動が変化すると考えられている領域。

④ 駿河湾:フィリピン海プレートが沈み込み始める領域。

余震除去: 2009 年 8 月 11 日の駿河湾の地震 (M6.5) と 2011 年 8 月 1 日の駿河湾の地震 (M6.2) の余震域の活動を除いて活動指数を求めた場合。



地震回数の指数化 確率 指数 地震数 (%) 多い 8 7 やや多い 6 10 5 15 ほぼ平常 40 4 3 15 2 10 やや少ない 1 4 0 少ない

*Hirose et al. (2008) によるプレート境界の等深線を破線で示す

図2 東海地域の地震活動指数

気象庁作成

地震活動指数の推移(中期活動指数)

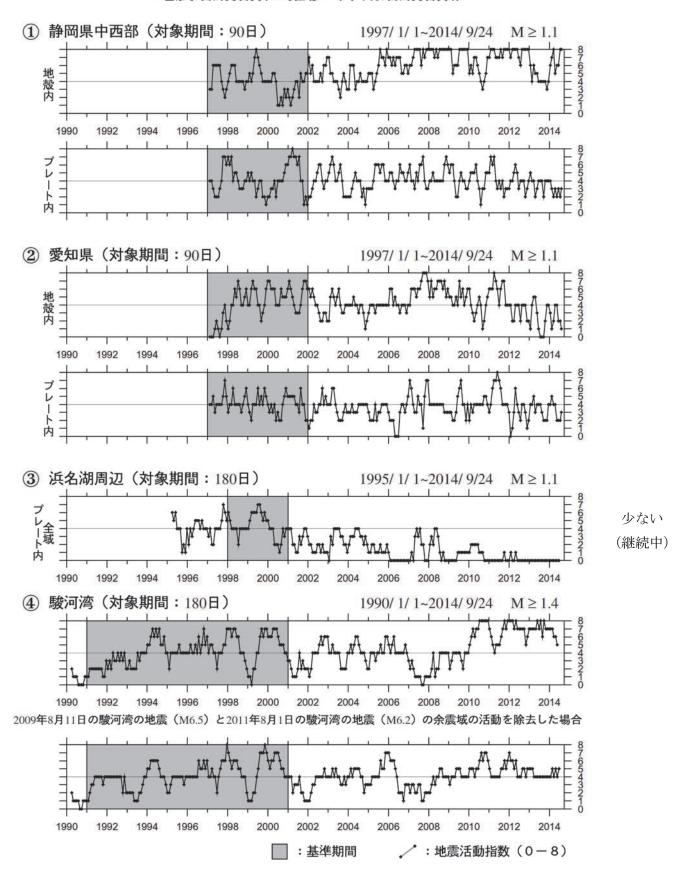


図3 東海地域の地震活動指数の推移

浜名湖周辺のフィリピン海プレート内では、地震の発生頻度の低い状態が続いている。その他の地域では概ね平常レベルである。 **気象庁作成**

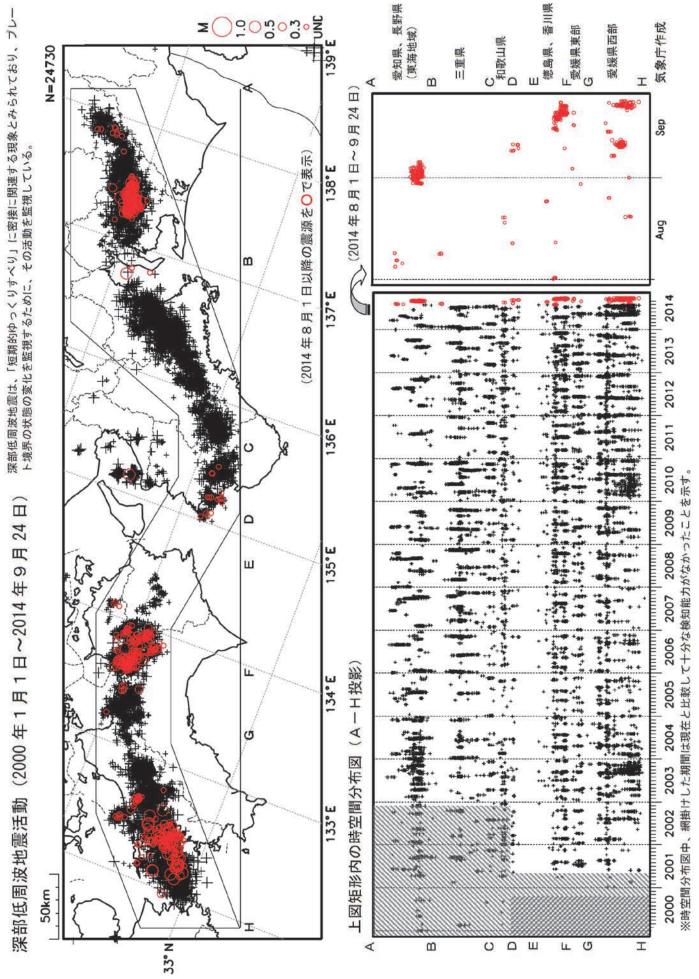
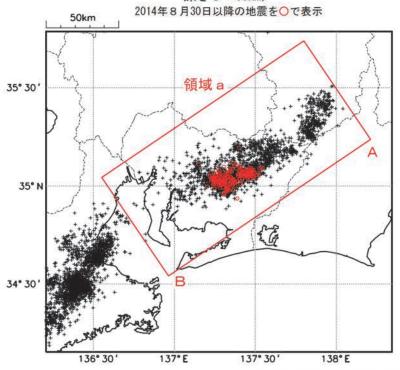


図4 深部低周波地震活動(2000年1月1日~2014年9月24日)

8月30日~9月5日 愛知県の深部低周波地震活動

深部低周波地震の震央分布図 (2008年1月1日~2014年9月24日、Mすべて、 深さ0~60km)



2014年8月30日から9月5日にかけて、 愛知県を震央とする深部低周波地震を観 測した。

2008年以降の活動を見ると、今回の活動 領域での周辺では、2010年11月11日から 2010年11月30日にかけて、深部低周波地震 の顕著な活動が発生している。

2013年以降の活動を見ると、今回の活動 領域の周辺では、2013年8月3日から2013 年8月12日、2013年9月29日から2013年10 月6日、2014年1月22日から2014年2月6 日にかけてなど、深部低周波地震のまとまった活動が発生している。



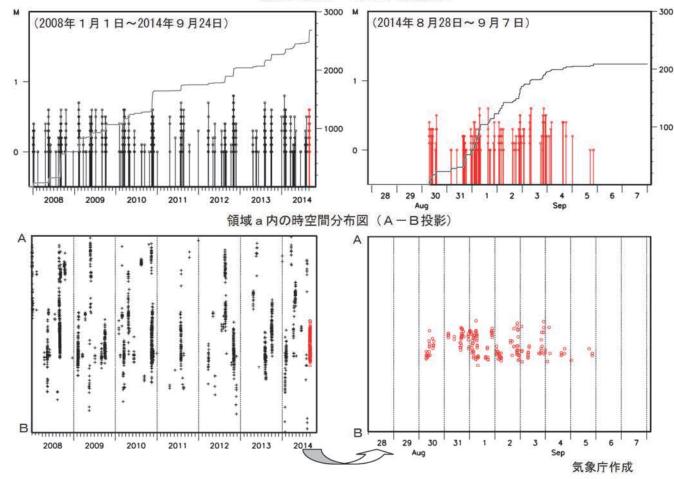


図5 8月30日~9月5日 愛知県の深部低周波地震活動

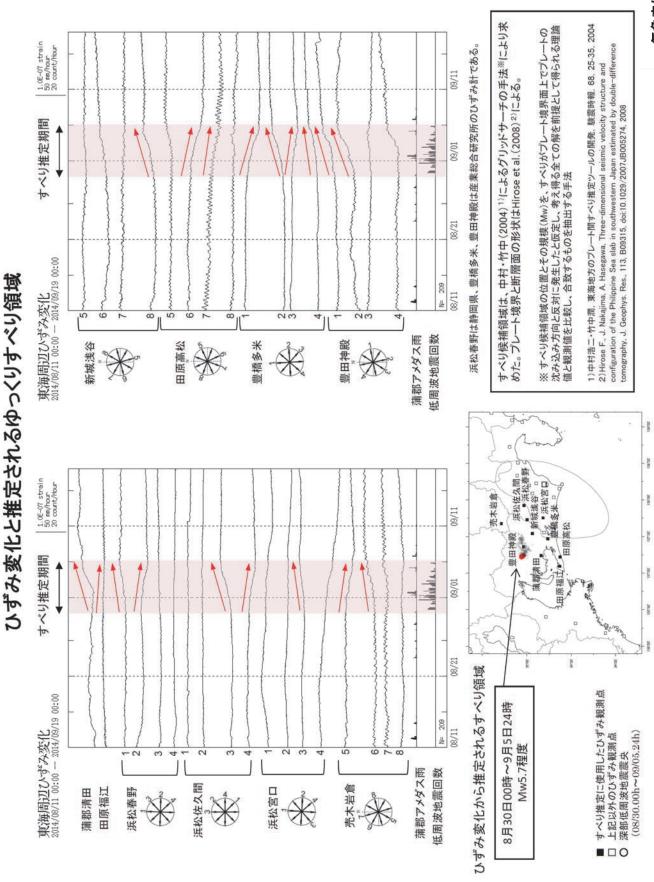


図6 ひずみ変化と推定されるすべり領域

ひずみ計の観測波形と長期的ゆっくりすべり

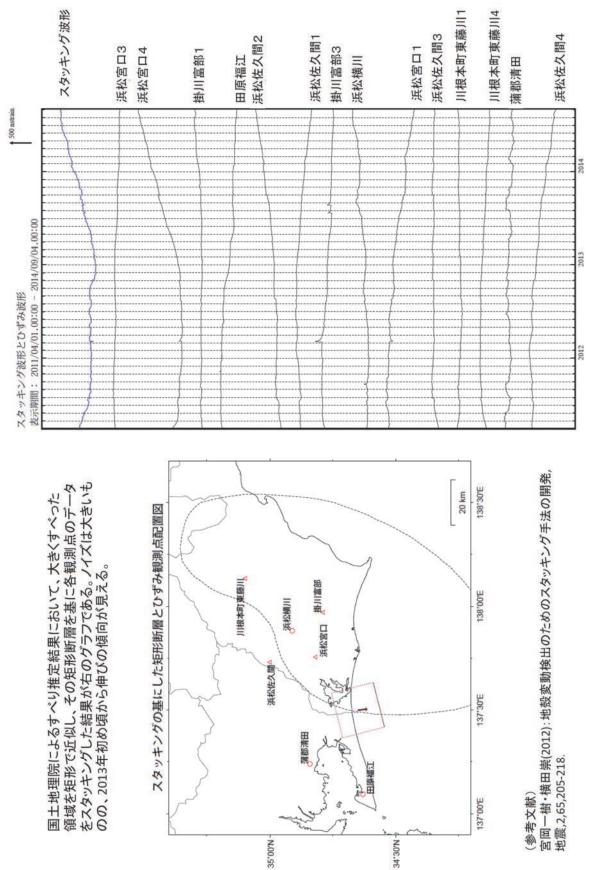
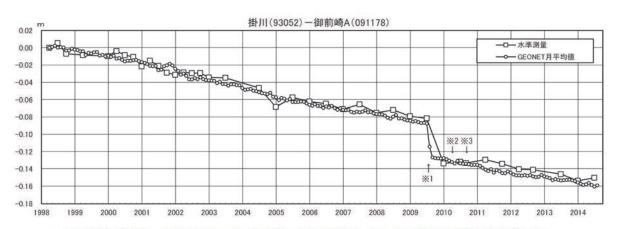


図7 ひずみ計の観測波形と長期ゆっくりすべり

御前崎 電子基準点の上下変動

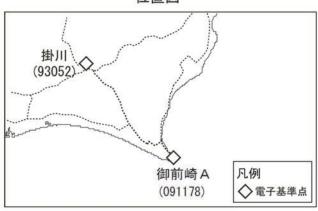
水準測量とGNSS連続観測

掛川に対して、御前崎が沈降する長期的な傾向が続いている.



- ※1 電子基準点「御前崎」は2009年8月11日の駿河湾を震源とする地震(M6.5)に伴い、地表付近の局所的な変動の影響を受けた.
- ※2 2010年4月以降は、電子基準点「御前崎」を、より地盤の安定している場所に移転し、電子基準点「御前崎A」とした。 上記グラフは、電子基準点「御前崎」と電子基準点「御前崎A」のデータを接続して表示している。
- ※3 水準測量の結果は、移転後初めて変動量が計算できる2010年9月から表示。

位置図



国土地理院

図8 国土地理院のGNSS観測結果及び水準測量による御前崎の上下変動

掛川から見た御前崎の上下変動を示したものである。掛川に対して御前崎が沈降するという長期的な傾向に変化は見られない。

東海地方の非定常水平地殻変動【固定局:三隅】 (2013年9月~2014年9月) 【最近1年間】 36° 2013/9/13 - 2014/9/13 35° 2cm-50 km 34° 137° 138° 139° 【最近1年間3ヶ月ごと】 (12) 2013/12/12 - 2014/3/12 (11) 2013/9/12 - 2013/12/12 35" 35° 1cm 1cm 50 km 50 km 34° 34" (13) 2014/3/12 - 2014/6/12 (14) 2014/6/13 - 2014/9/13/ 35° 1cm 50 km 50 km 137° 139 138° 139°

・平滑化した非定常地殻変動時系列から、1年間と3ヶ月間の変動量を表示している。

※非定常地殼変動時系列:

2008年1月~2011年1月のデータから平均変動速度、年周/半年周成分を推定して、元の時系列データから除去した時系列。

国土地理院

図9 国土地理院のGNSS観測結果による東海地方の非定常の水平地殻変動

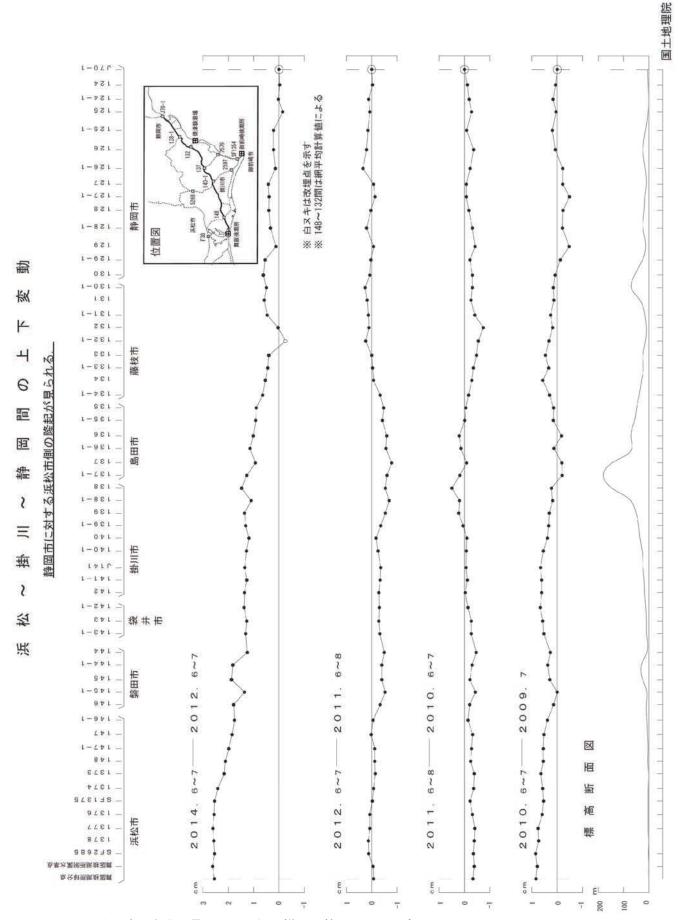
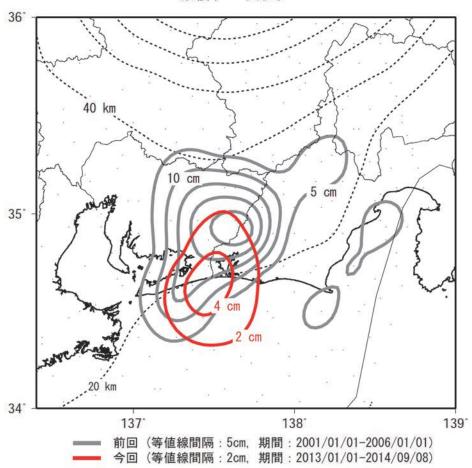


図 10 国土地理院の水準測量による浜松~掛川~静岡間の上下変動 静岡に対する浜松側の隆起が見られる。

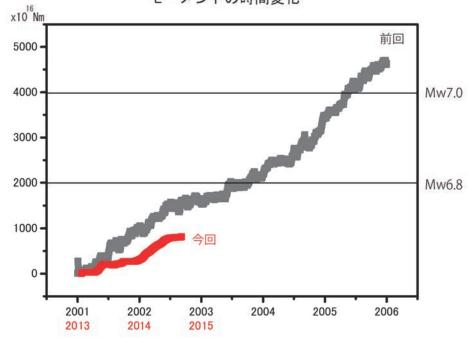
累積すべり分布及びモーメントの時間変化の比較(暫定)





- ・それぞれの期間の、累積のすべり量を等値線で示している.
- ・黒破線は、沈み込む海側プレート上面の等深線.

モーメントの時間変化



・それぞれの期間のモーメントの時間変化を、横軸を重ねて示している.

国土地理院

図 11 国土地理院のGNSS観測結果による累積すべり分布及びモーメントの時間変化の比較

●日本の主な火山活動

御嶽山では、27 日 11 時 52 分頃、噴火が発生した。山頂火口から 4 km 程度の範囲では、噴火に伴う大きな噴石の飛散等に警戒が必要なことから、27 日 12 時 36 分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを 1 (平常)から 3 (入山規制)に引き上げた。また、28 日 19 時 30 分に火口周辺警報(噴火警戒レベル 3、入山規制)を切り替え、火砕流への警戒を追加した。

桜島では、爆発的噴火が発生するなど活発な噴火活動が継続した。火口周辺警報(噴火警戒レベル3、入山規制)が継続しており、昭和火口及び南岳山頂火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。

口永良部島では噴火は発生しなかった。引き続き、火山活動は高まった状態で経過しており、新岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。向江浜地区から新岳の南西にかけて、火口から海岸までの範囲では火砕流に警戒が必要である。

西之島では、海上保安庁等の観測によると、噴火及び溶岩の流出が継続し新たに形成された陸地の拡大が確認されている。西之島の中心から概ね6km以内の範囲では噴火に警戒が必要である。

草津白根山では、3月上旬から湯釜付近及びその南側を震源とする火山性地震が増加するなど、火山活動の活発化を示すデータが引き続き観測されている。湯釜火口から概ね1kmの範囲では、小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

阿蘇山では、1日及び6日から7日にかけて中岳第一火口でごく小規模な噴火が発生するなど、火山活動は高まった状態が続いている。中岳第一火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

霧島山(新燃岳)では、新燃岳の北西数 km の地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2011 年 12 月以降鈍化・停滞していたが、2013 年 12 月頃から伸びの傾向がみられる。また、新燃岳に隣接する韓国岳周辺では、2014 年 2 月頃から地震がわずかに増加している。火口周辺警報(噴火警戒レベル 2、火口周辺規制)が継続しており、火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

諏訪之瀬島では、断続的に噴火が発生した。火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火口周辺規制)が継続しており、火口から概ね1kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。

蔵王山では、火山性微動が2回発生した。8月以降地震活動の高まりがみられるので、今後の火山活動の推移に注意が必要である。

表 1 9月30日現在の火山現象に関する特別警報・警報・予報等の発表状況 (※印のついた火山は火山現象に関する海上警報も発表中)

(/N/m-0/ / / ///	HOVEN SECTION AND CONTRACT OF THE CONTRACT OF	TK C JUSA 1 /				
特別警報・	噴火警戒レベル	該当火山				
警報・予報	及びキーワード	以当入山				
	レベル3(入山規制)	御嶽山、桜島、口永良部島				
	入山危険	西之島※				
火口周辺警報	レベル2(火口周辺規制)	草津白根山、三宅島、阿蘇山、霧島山(新燃岳)、				
	レベルと(人口周辺規制)	諏訪之瀬島				
	火口周辺危険	硫黄島※				
噴火警報(周辺海域)	周辺海域警戒	福徳岡ノ場※				
噴火予報	レベル 1 (平常)	雌阿寒岳、十勝岳、樽前山、有珠山、北海道駒ヶ岳、秋田焼山、岩手山、秋田駒ヶ岳、吾妻山、安達太良山、磐梯山、那須岳、浅間山、新潟焼山、焼岳、富士山、箱根山、伊豆東部火山群、伊豆大島、九重山、雲仙岳、霧島山(御鉢)、薩摩硫黄島				
	平常	上記以外の活火山				

^{*}噴火警戒レベルは、その活用が地域防災計画等で予め定められており、レベル毎の防災対応がキーワードで 示されている。



図1 9月30日現在、火山現象に関する特別警報、警報及び火山現象に関する海上警報発表中の火山

表2 平成26年9月の火山現象に関する特別警報、警報、予報及び情報等の発表履歴

	14 D 1 # 1	発表した火山現	象に関す	-る	
火山名	特別警報、警報及び 予報の状況	特別警報・警報・予報・情報		概 要	
	J/ 羊区 V ノイ人 むし	種類、号数等	発	表日時	
	噴火予報 (噴火警戒レベル1、 平常)	解説情報第1号~3号	11 日 12 日 16 日	10 時 20 分 16 時 00 分 16 時 00 分	10 日昼頃からの火山性地震の増加等地震回数の状況。
		火口周辺警報	27 日	12 時 36 分	27 日 11 時 53 分頃に噴火が発生。 南側斜面を噴煙が流れ下り、3 km
		解説情報第4号、5号	27 日	16 時 08 分 16 時 30 分	を超えるのを観測。今後、居住地域の近くまで影響を及ぼす噴火の発生が予想されることから噴火警
		火山活動解説資料	28 日	07 時 20 分	戒レベルを1 (平常) から3 (入 山規制) へ引上げ。
御嶽山	火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)	降灰予報	27日 28日 29日 30日	13 15 35 35 35 35 36 36 36 36 36 36 36 36 36 36 36 36 36	噴火に伴い、降灰が予想される地 域を発表。

27 日 18 時 00 分 21 時 00 分	
解説情報第6号、7号、9号~11号、13号、14号、16号~26号 28日 03時00分 06時00分 15時00分 18時00分 21時00分 20時00分 03時00分 06時00分 06時00分 06時00分 12時00分 12時00分 15時00分 15時00分 15時00分 15時00分 15時00分 15時00分 15時00分 15時00分 30日 00時00分 03時00分 03時00分	
(噴火警戒レベル3、 入山規制)解説情報第8号、12号28日 00時00分 12時00分 12時00分 取り調査結果。上空か果。	降灰の聞き
火口周辺警報 28 日 19 時 30 分 火口周辺警報 (入山危替え、火砕流への警戒	
解説情報第 15 号 28 日 19 時 50 分 火山噴火予知連絡会拡 よる見解。	. ,,
火山活動解説資料29 日 16 時 25 分 30 日 12 時 30 分 16 時 30 分 被動振幅の増大の状況	•
30 日 06 時 05 分 07 時 45 分 09 時 00 分 12 時 00 分 15 時 00 分 18 時 00 分 18 時 00 分 21 時 00	L、地震回数
6日 16時47分 16時59分 28日 10時55分 15時36分 29日 17時46分	想される地
V ロ 周 辺警報	
解説情報第71号3日 05時10分2日20時22分と3日 に発生した爆発的噴火な噴石が3合目まで達	に伴い大き
火口周辺警報 口永良部島火口周辺警報 (噴火警戒レベル3、 入山規制)解説情報第 24 号~32 号1 日、5 日、8 日、 12 日、16 日、19 日、 22 日、26 日、29 日 16 時 00 分	
火口周辺警報 草津白根山 ・ウストラー ・ウストラ	———— 状況。
火口周辺警報 阿蘇山(噴火警戒レベル2)解説情報第 26 号、27 号、 29 号、32 号、33 号1 日、5 日、12 日、 22 日、26 日 16 時 00 分噴火及び孤立型微動と 	火山性地震
火口周辺規制) 解説情報第 28 号、30 号、 8 日、16 日、19 日、 現地調査の状況。噴火 31 号、34 号 8 日、16 日、19 日、 現地調査の状況。噴火 微動と火山性地震の状況。噴火 29 日 16 時 00 分 微動と火山性地震の状況。	

注)表中、解説情報とは「火山の状況に関する解説情報」のことである。 この他、三宅島においては毎日 07 時と 17 時に火山ガス予報を発表している。

各火山の9月の活動解説

【北海道地方】

雌阿寒岳 [噴火予報 (噴火警戒レベル1、平常)]

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周 辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

全磁力連続観測によると、ポンマチネシリ96-1 火口南側地下の温度の上がった状態が継続して いる可能性がある。今後の火山活動の推移に注 意が必要である。

十勝岳 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周 辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

ここ数年、山体浅部の膨張や大正火口の噴煙 量増加及び地震増加や発光現象などが観測され ている。また、山麓の温泉成分にわずかな変化 が認められている。今後の火山活動の推移に注 意が必要である。

樽前山 [噴火予報 (噴火警戒レベル1、平常)]

火山活動は概ね静穏に経過しており、火口周 辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。

山頂溶岩ドーム周辺では1999年以降、高温の 状態が続いているので、突発的な火山ガス等の 噴出に注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特 段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の 兆候は認められない。

アトサヌプリ [噴火予報(平常)]

たいせつざん 大雪山 [噴火予報(平常)]

倶多楽「噴火予報(平常)]

っァェ〜 有珠山[噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

ほっかいどうこまがたけ 北海道駒ヶ岳「噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

恵山 [噴火予報 (平常)]

【東北地方】

八甲田山 「噴火予報 (平常)]

「平成23年(2011年)東北地方太平洋沖地震」 以降増加していた八甲田山周辺の地震は、2014 年2月頃から減少し、今期間も少ない状況で経 過した。2013年4月から7月にかけて増加した、 大岳山頂直下の地震活動も低調に経過した。

噴気活動や地殻変動の状況にも特段の変化は 認められないが、大岳山頂直下の地震活動は低 調ながら継続していることから、今後の火山活 動の推移に注意が必要である。

岩手山 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

火山活動は低調に経過した。火山性地震が一 時的に増加することもあるが、その他の火山活 動に変化はなく、噴火の兆候は認められない。

ぁきたこまかたけ 秋田駒ヶ岳 [噴火予報 (噴火警戒レベル1、平常)]

火山性地震は少ない状況で経過した。地殻変 動にも変化はみられず、ただちに噴火する兆候 は認められないが、女岳では噴気や地熱域が引 き続き確認されていることから、今後の火山活 動の推移に注意が必要である。

ままうさん 蔵王山 [噴火予報(平常)]

火山性微動が2回発生した。

今期間、火山性地震は少ない状況で経過し、 御釜の状況にも特段の変化はみられない。

8月以降地震活動の高まりがみられるので、 今後の火山活動の推移に注意が必要である。

吾妻山「噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

大穴火口の噴気活動はやや活発な状態が続い ている。火山性地震は少ない状況で経過し、火 山性微動も観測されなかった。

ただちに噴火する兆候は認められないが、火 口内等では火山ガスの噴出が引き続きみられる ため警戒が必要である。また、大穴火口の風下 側でも火山ガスに注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特 段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の 兆候は認められない。

いわきさん 岩木山 [噴火予報 (平常)]

秋田焼山 [噴火予報 (噴火警戒レベル1、平常)]

ちょうかいさん 鳥 海 山 「噴火予報(平常)]

東駒山 「噴火予報 (平常)]

安達太良山 [噴火予報 (噴火警戒レベル1、平常)]

^{ほんだいさん} 磐梯山[噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

【関東・中部地方及び伊豆・小笠原諸島】 草津白根山「火口周辺警報(噴火警戒レベル2、 火口周辺規制)]

3月上旬から湯釜付近及びその南側を震源と する火山性地震が増加し、その後、消長を繰り 返しながら多い状態が続いていたが、8月20日 以降少ない状態で経過している。地殻変動観測 によると湯釜付近の膨張を示す変動が認められ ている。東京工業大学によると、北側噴気地帯 のガス成分にも活動活発化を示す変化がみられ ている。また、全磁力観測による5月以降の湯

釜近傍地下の温度上昇を示すと考えられる変化 は、7月以降は停滞している。

湯釜火口から概ね1kmの範囲では、小規模な噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾ に警戒が必要である。噴火時には、風下側で火山灰や小さな噴石¹⁾ が風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。また、ところどころで火山ガスの噴出が見られ、周辺のくぼ地や谷地形などでは滞留した火山ガスが高濃度になることがあるので、注意が必要である。

ぁさまやま 浅間山 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

火山活動に特段の変化はなく、山頂火口から500mを超える範囲に影響を及ぼす噴火の兆候は認められない。ただし、山頂火口から500m以内に影響する程度の噴出現象は突発的に発生する可能性があるので、火山灰の噴出や火山ガス等に警戒が必要である。

弥陀ヶ原 [噴火予報 (平常)]

弥陀ヶ原近傍の地震は少ない状態で経過した。 立山地獄谷では以前から熱活動が活発に継続 しており、この付近では火山ガスが高濃度にな ることがあるので、注意が必要である。

報が付けされ 御嶽山 [噴火予報 (噴火警戒レベル3、入山規 制)] ←27 日に噴火警戒レベルを1 (平常) から3 (入山規 制) に引上げ、28 日に噴火警戒レベル3 (入山規制) を切替

御嶽山では、27日11時52分頃、噴火が発生した。山頂付近の噴火時の状況は視界不良のため不明であったが、中部地方整備局が王滝村滝越(剣ヶ峰の南南西約6km)に設置している滝越カメラにより火砕流が南西方向に流れ下り、3km を超えたことを観測した。

27日12時36分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを1(平常)から3(入山規制)に引き上げた。また、28日19時30分に火口周辺警報(入山規制)を切り替え、火砕流への警戒を追加した。

気象レーダーの観測によると、噴煙は東に流れ、その高度は火口上約7,000mと推定された。 御嶽山で噴火が発生したのは2007年以来であった。

この噴火の直前の11時41分頃から連続した 火山性微動が発生し、その後振幅の増減を繰り 返しながら継続している。田の原観測点(剣ヶ 峰の南東約3km)の傾斜計²⁾では、微動発生直 後の11時45分頃から山側上がりの変化を、11 時52分頃から山側下がりの変化を観測した山 側上がりから山側下がりの変化に変わった頃に 噴火が始まったものとみられる。

28日に中部地方整備局並びに陸上自衛隊の協

力で実施した上空からの観測では、剣ヶ峰山頂の南西側で北西から南東に伸びる火口列から活発な噴煙が上がっていることを確認し、赤外熱映像装置⁷⁾による観測によりそれらの火口付近の高温域を確認した。噴火はこの火口列から発生したとみられ、大きな噴石が火口列から1kmの範囲に飛散していることを確認した。火砕流は発生したが、地獄谷付近で樹木等が焦げたような痕跡は認められなかった。

気象庁で降灰の拡がりについて聞き取り調査 を行った結果、御嶽山の西側の岐阜県下呂市萩 原町から東側の山梨県笛吹市石和町にかけての 範囲で降灰が確認された。

東京大学地震研究所の現地調査によると、御嶽山の北東山麓を中心に降灰が確認された。

産業技術総合研究所の分析によると、噴出した火山灰には新鮮なマグマに由来する物質は認められなかったことから、今回の噴火は水蒸気噴火であったと考えられる。

火口から4km 程度の範囲では大きな噴石の 飛散や火砕流に警戒が必要である。

風下側では火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。



図2 御嶽山 火砕流の状況

(中部地方整備局の滝越カメラによる。27 日 11 時 56 分)

山の南西方向に火砕流が3kmを超えて流下した。

富士山 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

2011 年 3 月 15 日に静岡県東部(富士山の南部付近)で発生したマグニチュード 6.4 の地震以降、地震活動が活発な状況となっていたが、その後、地震活動は低下してきている。その他の観測データでも浅部の異常を示すものはない。火山活動に特段の変化はなく、噴火の兆候は認められない。

(噴火警戒レベル1、平常)] 伊豆大島 [噴火予報 (噴火警戒レベル1、平常)]

GNSS³⁾による観測では、地下深部のマグマの

供給によると考えられる島全体の長期的な膨張 傾向が続いているが、2011年頃から鈍化してき ている。その他の観測では、活動状態の変化を 示すデータはみられない。火山活動は静穏に経 過しており、噴火の兆候は認められない。

三宅島[火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火 口周辺規制)]

火山ガス放出量は、長期的に減少傾向にあり、 2013年2月以降はやや少量となっている。三宅 村によると、山麓ではまれにやや高濃度の二酸 化硫黄が観測されている。

火山性地震はやや少ない状態で経過した。火 山性微動は観測されていない。

GNSS³⁾ 連続観測によると、2000年以降、山体 浅部の収縮を示す地殻変動は徐々に小さくなり、 2013年頃から停滞している。島内の長距離の基 線で2006年頃から伸びの傾向がみられるなど、 山体深部の膨張を示す地殻変動が継続している。

今後も火口周辺に影響を及ぼす噴火が発生す ると予想されるので、山頂火口周辺(雄山環状 線内側)では噴火に警戒が必要である。また、 火山ガス予報で火山ガスの濃度が高くなる可能 性があると予想される地域では火山ガスに警戒 が必要である。

西之島[火口周辺警報(入山危険)及び火山現 象に関する海上警報]

海上保安庁等の観測によると、噴火及び溶岩 の流出が継続し、新たに形成された陸地の拡大 の継続が確認されている。

西之島では、今後も噴火が続くおそれがある ので、西之島の中心から概ね6km以内の範囲で は噴火に警戒が必要である。また、周辺海域で は浮遊物に注意が必要である。

硫黄島「火口周辺警報(火口周辺危険)及び火 山現象に関する海上警報]

火山性地震は、3月からやや多い状態で経過 していたが、8月に入って減少している。

GNSS³⁾ 連続観測によると、地殻変動は 2014 年1月頃から停滞していたが、2014年2月下旬 頃から隆起の傾向がみられる。

硫黄島の島内は全体に地温が高く、多くの噴 気地帯や噴気孔があり、過去には各所で小規模 な噴火が発生している。火山活動はやや活発な 状態で推移しており、火口周辺に影響を及ぼす 噴火が発生すると予想されるので、従来から小 規模な噴火が発生している地点(ミリオンダラ ーホール (旧噴火口)等)及びその周辺では噴 火に警戒が必要である。

※「徳岡ブ場[噴火警報(周辺海域警戒)及び火 山現象に関する海上警報]

海上保安庁海洋情報部、第三管区海上保安本 部、海上自衛隊及び気象庁によるこれまでの観 測によると、福徳岡ノ場では長期にわたり火山 活動によるとみられる変色水や浮遊物が確認さ れており、2010年2月3日には小規模な海底噴 火が発生している。

今後も小規模な海底噴火が発生すると予想さ れるので、周辺海域では噴火に警戒が必要であ る。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特 段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の 兆候は認められない。

那須岳 [噴火予報 (噴火警戒レベル1、平常)]

日光白根山 [噴火予報(平常)]

新潟焼山 [噴火予報 (噴火警戒レベル1、平常)]

やけだけ 焼岳 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

乗鞍岳 [噴火予報(平常)]

はくさん **白山**[噴火予報(平常)]

^{はこねやま} 箱根山[噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

サラマッグ でんしん (噴火警戒レベル1、平常)]

にいじま 新島 [噴火予報 (平常)]

神津島 [噴火予報(平常)]

ばちじょうじま 八 丈 島 [噴火予報(平常)]

青ヶ島[噴火予報(平常)]

【九州地方及び南西諸島】

|| 阿蘇山「火口周辺警報(噴火警戒レベル2、火 口周辺規制)]

中岳第一火口では、1日及び6日から7日にか けてごく小規模な噴火が発生し、最高で火口縁上 1,200mの噴煙を観測した。

前月下旬から孤立型微動4)や火山性地震は多 い状態となり、火口内の熱活動も高温の状態で経 過するなど、火山活動は高まった状態が続いてい

8日及び26日に実施した現地調査では、二酸 化硫黄の放出量は1日あたり1,200~1,300トン (8月:1,000 トン)と多い状態であった。

GNSS³⁾連続観測では、火山活動によると考え られる変化は認められなかった。

中岳第一火口から概ね1kmの範囲では、噴火 に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石1)に警 戒が必要である。風下側では火山灰だけでなく 小さな噴石1)が風に流されて降るおそれがある ため注意が必要である。

霧島山 (新燃岳) [火口周辺警報 (噴火警戒レベル2、火口周辺規制)]

GNSS³⁾ 連続観測によると、新燃岳の北西数kmの地下深くにあると考えられるマグマだまりの膨張を示す地殻変動は、2011年12月以降鈍化・停滞していたが、2013年12月頃から伸びの傾向がみられる。

新燃岳に隣接する韓国岳周辺では、火山性地 震が時々発生している。

今後の火山活動の推移に注意が必要である。 新燃岳火口から概ね 1 km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾ に警戒が必要である。噴火時には、風下側で火山灰だけではなく小さな噴石¹⁾ (火山れき⁵⁾) が風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。降雨時には、泥流や土石流に注意が必要である。

桜島 [火口周辺警報(噴火警戒レベル3、入山 規制)]

昭和火口では、爆発的噴火⁶⁾ が 99 回発生するなど、活発な噴火活動が継続した。大きな噴石が3合目(昭和火口より1,300~1,800m)まで達する爆発的噴火は、2回発生した。噴煙の高さの最高は、28 日 15 時 19 分の爆発的噴火による火口縁上3,000mであった。

南岳山頂火口では、噴火は発生しなかった。 昭和火口及び南岳山頂火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒が必要である。風下側では火山灰だけでなく小さな噴石¹⁾(火山れき⁵⁾)が遠方まで風に流されて降るため注意が必要である。爆発的噴火に伴う大きな空振によって窓ガラスが割れるなどのおそれがあるため注意が必要である。また、降雨時には土石流に注意が必要である。

薩摩硫黄島 [噴火予報(噴火警戒レベル1、平常)]

火山活動に特段の変化はなく、静穏に経過しており、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められないが、硫黄岳火口では噴煙活動が続いており、火口内では火山灰等の噴出する可能性がある。また、火口周辺では、火山ガスに注意が必要である。

口永良部島では噴火は発生しなかった。

火山性地震が時々発生し、継続時間の短い振幅の小さな火山性微動を3日及び4日に観測し

た。12日~16日に実施した現地調査では、新岳 火口や西側割れ目付近から噴煙が上がっている のを確認した。山麓から実施した赤外熱映像装 置⁷⁾による観測では、引き続き新岳火口西側の 割れ目付近で高温域を観測したが、大きな変化 は認められなかった。火山ガス観測では、二酸 化硫黄の放出量は1日あたり300トン(前回8 月28日:400トン)と、噴火前(5月21日: 60トン)と比べ多い状態で経過している。

新岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石に警戒が必要である。向江浜地区から新岳の南西にかけて、火口から海岸までの範囲では火砕流に警戒が必要である。風下側では降灰及び風の影響を受ける小さな噴石に注意が必要である。降雨時には土石流の可能性があるので注意が必要である。

御岳火口では、8月下旬から噴火活動が活発になり、その後も断続的に噴火が発生した。

3日10時49分に発生した噴火では、灰白色の噴煙が最高で火口縁上2,200mまで上がり北東へ流れた。

諏訪之瀬島では、今後も火口周辺に影響を及ぼす程度の噴火が発生すると予想されるので、火口から概ね1km の範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石¹⁾ に警戒が必要である。 風下側では火山灰だけでなく小さな噴石¹⁾ が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意が必要である。

なお、以下に挙げる火山では、火山活動に特 段の変化はなく、静穏に経過しており、噴火の 兆候は認められない。

つるみだけ がらんだけ 鶴見岳・伽藍岳 [噴火予報 (平常)]

九重山 [噴火予報 (噴火警戒レベル1、平常)]

雲仙岳 [噴火予報 (噴火警戒レベル1、平常)]

まりしまやま おはち 霧島山(御鉢) [噴火予報(噴火警戒レベル 1、平常)]

- 1) 噴石については、大きさによる風の影響の程度の違いによって飛散範囲が大きく異なる。本文中「大きな噴石」とは、「風の影響を受けず弾道を描いて飛散する大きな噴石」のことであり、「小さな噴石」とは、それより小さく「風に流されて降る小さな噴石」のことである。
- 2) 火山活動による山体の傾きを精密に観測する機器。火山体 直下へのマグマの貫入等により変化が観測されることが ある。
- 3) GNSS (Global Navigation Satellite Systems) とは、GPS をはじめとする衛星測位システム全般を示す呼称である。
- 4) 阿蘇山特有の微動で、火口直下のごく浅い場所で発生して おり、周期 0.5~1.0 秒、継続時間 10 秒程度で、中岳西 山腹観測点の南北動の振幅が 5 μm/s 以上のものを孤立 型微動としている。

- 5) 霧島山・桜島では「火山れき」の用語が地元で定着していると考えられることから、付加表現している。
- 6) 桜島、諏訪之瀬島では、爆発地震を伴い、爆発音、体感空 振、噴石の火口外への飛散、または気象台や島内の空振計 で一定基準以上の空振のいずれかを観測した場合に爆発 的噴火としている。
- 7) 赤外熱映像装置は、物体が放射する赤外線を感知して温度 を測定する測器で、熱源から離れた場所から測定すること ができる利点があるが、測定距離や大気等の影響で実際の 温度よりも低く測定される場合がある。

資料1 全国の火山現象に関する特別警報・警報・予報の発表状況のまとめ(平成26年9月30日現在)

(1) 主な活火山

噴火警報、火口周辺警報及び噴火予報の発表履歴欄には、平成19年12月1日の警報及び予報の発表と噴火警戒レベルの運用開始からの経過を示す。この表では、主な活火山として、警報を発表している、または常時観測を行っている火山を示している。また、ここで示すレベルは噴火警戒レベルである。

	火山名	特別警報、警報及び 予報の発表状況	特別警報、警報及び予報の発表履歴
-	アトサヌプリ	噴火予報 (平常)	2007年12月1日 噴火予報 (平常)
	雌阿寒岳	噴火予報 (レベル1、平常)	2007年12月1日 噴火予報 (平常)
	1 1 1 1 1 T		2008年9月29日 火口周辺警報(火口周辺危険)
			2008年10月17日 噴火予報 (平常)
			2008年11月17日 火口周辺警報(火口周辺危険)
			2008年12月16日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
北			2009年4月10日 噴火予報 (レベル1、平常)
海道	大雪山	噴火予報 (平常)	2007年12月1日 噴火予報 (平常)
地	十勝岳	噴火予報 (レベル1、平常)	2007年12月1日 噴火予報 (平常)
方			2008年12月16日 噴火予報 (レベル1、平常)
	樽前山	噴火予報 (レベル1、平常)	2007年12月1日 噴火予報 (レベル1、平常)
	倶多楽	噴火予報(平常)	2007年12月1日 噴火予報 (平常)
	有珠山	噴火予報(レベル1、平常)	2007年12月1日 噴火予報(平常)2008年6月9日 噴火予報(レベル1、平常)
	北海道駒ヶ岳	噴火予報 (レベル1、平常)	2007年12月1日 噴火予報 (レベル1、平常)
	恵山	噴火予報 (平常)	2007年12月1日 噴火予報 (平常)
	岩木山	噴火予報 (平常)	2007年12月1日 噴火予報 (平常)
	秋田焼山	噴火予報 (レベル1、平常)	2007年12月1日 噴火予報 (平常)
			2013年7月25日 噴火予報 (レベル1、平常)
	岩手山	噴火予報(レベル1、平常)	2007年12月1日 噴火予報 (レベル1、平常)
	秋田駒ヶ岳	噴火予報(レベル1、平常)	2007年12月1日 噴火予報 (平常)
東	鳥海山	噴火予報 (平常)	2009年10月27日 噴火予報 (レベル1、平常)2007年12月1日 噴火予報 (平常)
北地	栗駒山	噴火予報(平常)	2007年12月1日 噴火予報 (平常)
方	蔵王山	噴火子報(平常)	2007年12月1日 噴火予報 (平常)
/3	吾妻山	噴火予報(レベル1、平常)	2007年12月1日 噴火予報 (アボ) 2007年12月1日 噴火予報 (レベル1、平常)
	安達太良山	噴火予報 (レベル1、平市)	2007年12月1日 噴火予報 (平常)
	女 是从民国		2009年3月31日 噴火予報 (レベル1、平常)
	磐梯山	噴火予報 (レベル1、平常)	2007年12月1日 噴火予報 (平常)
			2009年3月31日 噴火予報 (レベル1、平常)
	那須岳	噴火予報(レベル1、平常)	2007年12月1日 噴火予報 (平常)
	日光白根山	噴火予報 (平常)	2009年3月31日 噴火予報 (レベル1、平常)2007年12月1日 噴火予報 (平常)
	草津白根山	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日 噴火予報 (レベル1、平常) 2009年4月10日 噴火予報 (レベル1、平常) 切替
		(レベルン、人口向边規制)	2014年6月3日 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
	浅間山	噴火予報 (レベル1、平常)	2007年12月1日 噴火予報 (レベル1、平常)
нн			2008年8月8日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)
関東			2009年2月1日 火口周辺警報 (レベル3、入山規制)
			2009年2月3日 火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替
中			2009年4月7日 火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制) 2010年4月15日 噴火予報 (レベル1、平常)
部	新潟焼山	噴火予報(レベル1、平常)	2007年12月1日 噴火予報 (平常)
地	77 1 10979 E F-4	RACTION (*): IN III)	2011年3月31日 噴火予報 (レベル1、平常)
方	焼岳	噴火予報 (レベル1、平常)	2007年12月1日 噴火予報 (平常)
			2011年3月31日 噴火予報 (レベル1、平常)
	乗鞍岳	噴火予報 (平常)	2007年12月1日 噴火予報 (平常)
	御嶽山	火口周辺警報	2007年12月1日 噴火予報 (平常)
		(レベル3、入山規制)	2008年3月31日 噴火予報 (レベル1、平常)
			2014年9月27日火口周辺警報(レベル3、入山規制) 2014年9月28日火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替
	白山	■ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	2014年9月26日代日周辺青報(レベル 3、八田規制)切骨 2007年12月1日 噴火予報(平常)
	富士山	噴火予報(レベル1、平常)	2007年12月1日 噴火予報 (レベル1、平常)

	火山名	特別警報、警報及び 予報の発表状況	特別	別警報、警報及び予報の発表履歴
関東	箱根山	噴火予報(レベル1、平常)	2007年12月1日 2009年3月31日	噴火予報(平常) 噴火予報(レベル1、平常)
中部地方	伊豆東部火山群	噴火予報(レベル1、平常)		噴火予報(平常)
	伊豆大島	 噴火予報(レベル1、平常)	2007年12月1日	噴火予報(レベル1、平常)
	新島	噴火予報 (平常)	2007年12月1日	
	神津島	噴火予報 (平常)	2007年12月1日	
伊一	三宅島	火口周辺警報	2007年12月1日	火口周辺警報(火口周辺危険)
豆・		(レベル2、火口周辺規制)	2008年3月31日	火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
· 小	八丈島	噴火予報 (平常)	2007年12月1日	噴火予報(平常)
笠	青ヶ島	噴火予報 (平常)	2007年12月1日	
原	西之島	火口周辺警報 (入山危険)	2007年12月1日	
諸			· ·	火口周辺警報 (火口周辺危険)
島				火口周辺警報(入山危険)
	-1. 44. 44.			火口周辺警報(入山危険)切替
	硫黄島	火口周辺警報 (火口周辺危険)	1	火口周辺警報(火口周辺危険)
	福徳岡ノ場	噴火警報 (周辺海域警戒)	2007年12月1日	噴火警報 (周辺海域警戒)
	鶴見岳・伽藍岳	噴火予報(平常)	2007年12月1日	噴火予報(平常)
	九重山	噴火予報 (レベル1、平常)	2007年12月1日	
	阿蘇山	火口周辺警報 (レベル2、火口周辺規制)	2007年12月1日 2011年5月16日	
		(レベル2、火口同辺規制)	2011年5月16日 2011年6月20日	
			2011年 0 月 20日 2013年 9 月 25日	
			2013年10月11日	
			2013年12月27日	
			2014年3月12日	
			2014年8月30日	火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
	雲仙岳	噴火予報(レベル1、平常)	2007年12月1日	噴火予報(レベル1、平常)
	霧島山	火口周辺警報	2007年12月1日	噴火予報 (レベル1、平常)
	(新燃岳)	(レベル2、火口周辺規制)	2008年8月22日	
			2008年10月29日	
			2010年3月30日	
九			2010年4月16日	
州			2010年5月6日	火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
地			2011年1月26日	
•			2011年1月31日 2011年2月1日	
南			2011年2月1日 2011年3月22日	
西			2012年6月26日	
諸			2013年10月22日	火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
島	霧島山(御鉢)	噴火予報(レベル1、平常)	2007年12月1日	噴火予報 (レベル1、平常)
	桜島	火口周辺警報	2007年12月1日	火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
		(レベル3、入山規制)	2008年2月3日	火口周辺警報(レベル3、入山規制)
			2008年2月20日	火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
			2008年4月8日	火口周辺警報(レベル3、入山規制)
			2008年7月14日	火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
			2008年7月28日	火口周辺警報(レベル3、入山規制)
			2008年8月28日	火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
			2009年2月2日 2009年2月19日	火口周辺警報(レベル3、入山規制) 火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
			2009年2月19日 2009年3月2日	火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制) 火口周辺警報(レベル3、入山規制)
			2009年3月2日	火口周辺警報(レベル3、八山規制)切替
			2009年4月24日	火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
			2009年7月19日	火口周辺警報(レベル3、入山規制)
			2010年9月30日	火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
			2010年10月13日	火口周辺警報(レベル3、入山規制)

	火山名	特別警報、警報及び 予報の発表状況	特別	別警報、警報及び予報の発表履歴
	桜島	火口周辺警報	2012年3月12日	火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替
		(レベル3、入山規制)	2012年3月21日	火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替
	薩摩硫黄島	噴火予報	2007年12月1日	火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
		(レベル1、平常)	2012年11月29日	噴火予報(レベル1、平常)
			2013年6月4日	火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
九			2013年7月10日	噴火予報(レベル1、平常)
州	口永良部島	火口周辺警報	2007年12月1日	火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
地		(レベル3、入山規制)	2008年1月25日	噴火予報(レベル1、平常)
方			2008年9月4日	火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
•			2008年10月27日	火口周辺警報(レベル3、入山規制)
南			2009年3月18日	火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
西			2009年8月4日	噴火予報(レベル1、平常)
諸			2009年9月27日	火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
島			2009年10月30日	噴火予報(レベル1、平常)
			2011年12月15日	火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
			2012年1月20日	噴火予報(レベル1、平常)
			2014年8月3日	火口周辺警報(レベル3、入山規制)
			2014年8月7日	火口周辺警報(レベル3、入山規制)切替
	諏訪之瀬島	火口周辺警報	2007年12月1日	火口周辺警報(レベル2、火口周辺規制)
		(レベル2、火口周辺規制)		

(2) その他の活火山

以下の活火山では平成19年12月1日に噴火予報(平常)を発表した(但し、*印の活火山では、活火山として選定された平成23年6月7日に噴火予報(平常)を発表)。その後、いずれも火山活動に特段の変化はなく、予報事項に変更はない。

	火 山 名
北海道地方	知床硫黄山、羅臼岳、天頂山*、摩周、雄阿寒岳*、丸山、利尻山、恵庭岳、羊蹄山、ニセコ、 渡島大島、茂世路岳、散布山、指臼岳、小田萌山、択捉焼山、択捉阿登佐岳、ベルタルベ山、 ルルイ岳、爺爺岳、羅臼山、泊山
東北地方	恐山、八甲田山、十和田、八幡平、鳴子、肘折、沼沢、燧ヶ岳
関東・中部地方	高原山、赤城山、榛名山、横岳、妙高山、弥陀ヶ原、アカンダナ山
伊豆・小笠原諸島	利島、御蔵島、ベヨネース列岩、須美寿島、伊豆鳥島、孀婦岩、海形海山、海徳海山、噴火 浅根、北福徳堆、南日吉海山、日光海山
中国・九州地方 及び南西諸島	三瓶山、阿武火山群、由布岳、福江火山群、米丸・住吉池、若尊、池田・山川、開聞岳、口 之島、中之島、硫黄鳥島、西表島北北東海底火山

資料2 御嶽山の火山活動に関する火山噴火予 知連絡会拡大幹事会見解

平成 26 年 9 月 28 日、火山噴火予知連絡会は 御嶽山の火山活動について拡大幹事会を開催し、 以下のとおり見解を発表した。

> 平成 26 年 9 月 28 日 気 象 庁

御嶽山の火山活動に関する 火山噴火予知連絡会拡大幹事会見解

御嶽山では、9月27日11時52分頃に火砕流を伴う噴火が発生しました。その後も火山活動が高まった状態となっており、今後も噴火が発生する可能性があります。

御嶽山では、9月27日11時52分頃に噴火が 発生しました。今回の噴火の規模は1979年の噴 火と同程度と考えられます。火砕流が南西方向 に3キロメートル以上流下し、気象レーダーの 観測によると噴煙は東に流れ、その高度は火口 上約7,000 メートルと推定されます。その後の 上空からの調査によると、噴火は剣ヶ峰山頂の 南西側で北西から南東にのびる火口列から発生 したとみられ、大きな噴石が火口列から1キロ メートルの範囲に飛散しているのが確認されま した。火砕流は発生しましたが、地獄谷付近で 樹木等が焦げたような痕跡は認められませんで した。また、噴出した火山灰には新鮮なマグマ に由来する物質は確認されておらず、今回の噴 火は水蒸気噴火であったと考えられます。御嶽 山で噴火が発生したのは2007年以来です。

この噴火の 11 分前から発生し始めた火山性 微動は、噴火発生以降、振幅の大きい状態が約 30 分間続きました。また、傾斜計により、噴火 の7分前から山側が隆起、噴火後からは山側が 沈降するような変化が観測されました。

御嶽山では、1979年に有史後初めての噴火が発生し、1991年、2007年にもごく小規模な噴火が発生しました。それ以降、火山活動は概ね静穏に経過してきましたが、今年9月10日から11日にかけて剣ヶ峰山頂付近を震源とする火山性地震が一時的に増加し、14日以降は低周波地震が時折発生しました。火山性地震は次第に減少していました。地殻変動や山頂部の噴気活動には、特段の変化はみられていませんでした。今回の噴火前の変化は、ごく小規模な噴火が発生した2007年の状況に比べても小さいものでした。

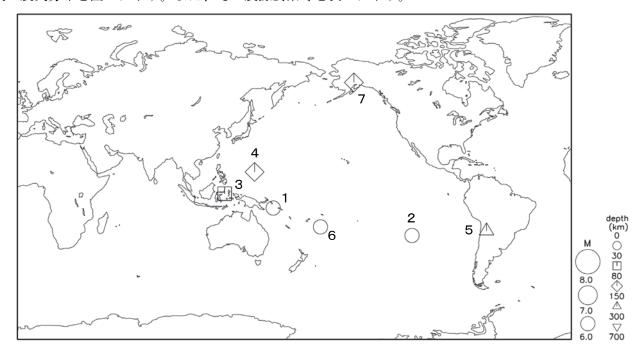
9月27日の噴火以降、山頂火口からの噴煙活動が活発な状態で、火山性微動が振幅は小さくなりつつも9月28日15時時点で継続しており、また、火山性地震が多い状態となっているなど、御嶽山の火山活動は高まった状態で推移しています。このことから、今後も同程度の噴火が発生し、火砕流を伴う可能性があります。

一方、GNSS による地殻変動観測では特段の変化は観測されておらず、現時点で大規模な噴火につながる兆候は認められません。

噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石 や火砕流に警戒してください。風下側では降灰 及び風の影響を受ける小さな噴石に注意してく ださい。爆発的噴火に伴う大きな空振に注意し てください。また、降雨時には土石流の可能性 がありますので注意してください。

●世界の主な地震

平成 26 年 (2014 年) 9月に世界で発生したマグニチュード (M) 6.0 以上または被害を伴った地 震の震央分布を図1に示す。また、その震源要素等を表1に示す。



平成 26 年(2014年) 9月に世界で発生した M6.0 以上または被害を伴った地震の震央分布

- : 震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの"Earthquake Archive Search & URL Builder" (http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/) による (2014年10月2日現在)。ただし、日本付近で発生した地 震の震源要素は気象庁による。
- **:数字は、表1の番号に対応する
- ***:マグニチュードは表1のmb (実体波マグニチュード)、Ms (表面波マグニチュード)、Mw (モーメントマグニチュード)の いずれか大きい値を用いて表示している。

平成26年(2014年)9月に世界で発生したM6.0以上または被害を伴った地震の震源要素等

番 号	地震発生時刻	緯度	経度	深さ (km)	mb	Ms	Mw	震央地名	備考 (被害状況など)		遠 地
1	09月04日14時33分	S21° 23.7′	W173° 15.4′	12			6.0	トンガ諸島			
2	09月06日15時53分	S26° 37.5′	W114° 27.3′	10	6.1			イースター島			
3	09月10日11時46分	S0° 11.1′	E125° 10.3′	30			6.2	モルッカ海南部			
4	09月17日15時14分	N13° 45.3′	E144° 23.8′	137			(6.7)	マリアナ諸島		0	0
5	09月24日20時16分	S23° 51.2′	W66° 33.1′	189			6.2	アルゼンチン、フ フイ州			
6	09月25日18時13分	S9° 28.7′	E156° 23.4′	10	6.0			ブーゲンビルー ソロモン諸島			
7	09月26日02時51分	N61° 57.1′	W151° 47.0′	103			6.2	米国、アラスカ州 南部			

- ・震源要素は米国地質調査所(USGS)ホームページの"Earthquake Archive Search & URL Builder"
- (http://earthquake.usgs.gov/earthquakes/search/) による (2014年10月2日現在)。ただし、日本付近で発生した地震の震源要 素、Ms の欄に括弧を付して記載したマグニチュード、Mw の欄に括弧を付して記載したモーメントマグニチュードは、気象庁による。 ・地震発生時刻は日本時間[日本時間=協定世界時+9時間]である。
- ・「北西」欄の〇印は、気象庁が北西太平洋域に提供している北西太平洋津波情報 (NWPTA) (地震・火山月報 (防災編) 2005 年 5 月号 参照) を発表したことを表す。
- ・「遠地」欄の○印は、気象庁が「遠地地震に関する情報」を発表したことを表す。

9月17日 マリアナ諸島の地震

2014年9月17日15時14分(日本時間、以下同じ)に、マリアナ諸島の深さ137kmでMw6.7の地震が発生した。この地震は太平洋プレート内で発生した。発震機構(気象庁によるCMT解)は太平洋プレートの傾斜方向に圧力軸を持つ型である。

気象庁は、今回の地震により、同日 15 時 35 分に遠地地震に関する情報(日本国内向け、「この地震による津波の心配はありません。」)を発表した。

1980年1月以降の地震活動を見ると、今回の地震の震源付近(領域 c)では、M6 クラスの地震が発生したのは、今回の地震を含め 2 回である。

また、今回の地震の震央周辺(領域 a)では、1993年8月8日に Mw7.7 の地震が発生し、宮崎県の日南市油津で 46cm (平常潮位からの最大の高さ)など、日本の太平洋沿岸で津波を観測した。

震央分布図 (1980年1月1日~2014年9月30日、 深さ0~300km、M≥5.0) 深さ 60km 以深の地震を濃く表示 領域aの拡大図 500km N=2934 図中の発震機構は CMT 解 200km N=574 回の地 太平洋プレート 2014年9月17日 137km Mw6.7 30° N 2007年9月28日 276km Mw7.5 2002年4月27日 2000年3月28日 86km Mw7.0 ライリピン海 127km Mw7.6 2007年10月31日 223km Mw7.2 2005年2月5日 今回の地震 20° N 143km Mw6. 6 2014年9月17日 В 137km Mw6.7 1990年4月6日 11km Mw7.4 8.0 2002年4月27日 1993年8月8日 2001年10月13日 10° N 86km Mw7.0 7.0 59km Mw7.7 37km Mw7.0 6.0 8.0 10° N 5.0 7.0 6.0 130° E 140° E 150° E ------ プレート境界の位置 1993年8月8日 2001年10月13日 37km Mw7.0 **■** プレートの進行方向 領域b内の断面図(A-B投影) 領域c内のM-T図 N = 47(km) A В 0 100 100 2001年10月13日 Mw7.0 C 1997年4月24日 200 200 1993年8月8日 Mw6. 5 Mw7.7 300 N = 1.372002年4月27日 Mw7.0 2014年9月17日 Mw6.7

※本資料中、今回の地震の発震機構と Mw は気象庁、その他の発震機構と Mw は Global CMT による。その他の震源要素は、 米国地質調査所(USGS)による。プレート境界の位置と進行方向は Bird (2003)*より引用。

今回の地震

* 参考文献

2000

8

7

Bird, P. (2003) An updated digital model of plate boundaries, Geochemistry Geophysics Geosystems, 4(3), 1027, doi:10.1029/2001GC000252.

● 世界の主な火山活動

平成26年(2014年)9月に噴火が報告された主な火山(日本を除く)*は以下のとおり。

バウルダルブンガ(Bardarbunga) アイスランド(図中A) 標高 2009m

8月29日に割れ目噴火が発生し、9月の期間を通して溶岩の噴出と火山ガスの放出が継続した。 アイスランド気象庁によると、9月30日現在、溶岩の噴出は継続しており、噴出した溶岩原の面積 は46km²になった。また、二酸化硫黄の放出量が多く、9月13日には周辺の自治体に警報が発表された。 バウルダルブンガのカルデラでは、大きな地殻変動が観測されており、9月24日現在、27~28mの沈 降が観測されている。

シベルチ(Shiveluch) ロシア(図中B) 標高 3283m

9月の期間を通して、北山腹の溶岩ドームの成長が継続し、爆発的噴火や中規模の噴火が繰り返し発生した。9月24日12時38分には規模の大きな爆発的噴火が発生し、火山灰を含んだ噴煙が海抜11~11.5kmまで上昇した。

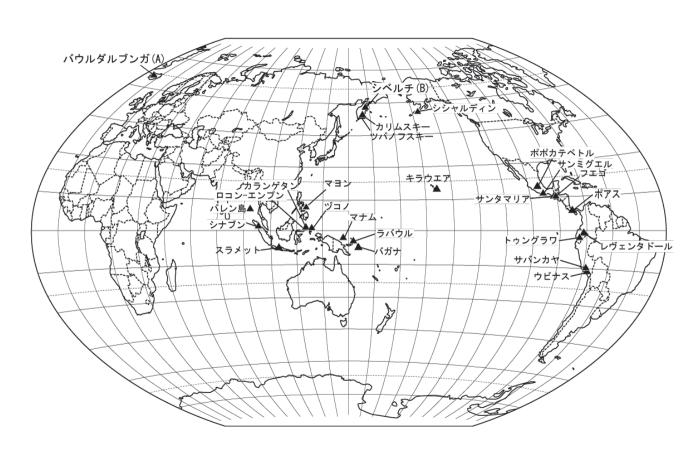


図 平成26年(2014年)9月に噴火した主な火山(日本を除く)*

^{*} 米国スミソニアン自然史博物館のホームページ "Global Volcanism Program | Smithsonian / USGS Weekly Volcanic Activity Report" (http://www.volcano.si.edu/reports_weekly.cfm) による。日付は全て現地時間。火山名の読み方は、原則として気象庁:「火山観測指針(参考編)」による。

●付録1. 震度1以上を観測した地震の表

※ 震度データは、震度データベース検索 [気象庁ホームページ:http://www.data.jma.go.jp/svd/eqdb/data/shindo/index.php] で確認できる。 震源要素 及 び 震 度 は 再 調 査 後 、修 正 す ることが ある。確 定 し た 震 源 要 素 は 地 震 月 報 (カ タ ロ グ 編) [気 象 庁 ホ ー ム ペ ー ジ : http://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/bulletin/index.html] に掲載する。

※ 震度データは都道府県別に掲載し、各観測点の末尾に計測震度(平成25年12月 地震・火山月報(防災編)の付録2参照)を記す。なお、**のついている地点は、地方公共団体もしくは独立行政法人防災科学技術研究所の震度観測点、(注)を付した地震については、近接した地域でほぼ同時刻に発生した地震であるため震度の分離ができないことを示す。震源の深さの後に'F'を付した地震は、その深さに仮定して震源決定していることを示す。震度3以上を観測した地震については、震源要素を**太字**で表示する。

地震 番号		源時		震央地名 各地の震度	緯 (計 測 震 度)	芰	—————————————————————————————————————	度		 深さ	規模	
1	1	09	35	鳥取県西部	35° L 鳥取南部町法服	17.7'N 券寺*=0.5	133°	19.8'	Е	4km	M: 2.2	
2	1	10	26		2 石巻市桃生町 * 「南三陸町志津」 気仙沼市笹が阿 登米市米山町 * 南三陸町歌津 *	=1.4 気仙 =*=0.8 気 ==0.7 涌谷 ==0.6 石巻 ==1.3 釜石 ==0.8 大船	沼市赤岩 仙沼市唐 町新町裏 市北上町 市中妻町 渡市猪川	桑町* =0.7 5 *=0.5 *=1.2 町=0.7	送米市豊里 =0.8 栗原 岩沼市桜* 大崎市古 一関市藤 奥州市衣	市栗駒=0.8 =0.7 蔵王 川大崎=0.5 沢町*=1.1 川区*=0.7	3 登米市中田 打円田*=0.6 石巻市大街 一関市千厩 大船渡市大	町*=1.1 釜石市只越町=1.0
				福島県	川俣町樋ノ口*							町*=0.5
3	1	13	10	山梨県中・西部 静岡県	35° L 富士宮市野中 *	13.3'N k=1.1 富士		24. 0' =0. 7	Е	20km	M: 2.5	
4	1	22	40	宮城県沖 宮城県	38° L 女川町女川浜*	17.9'N k=0.7	141°	49. 2'	Е	47km	M: 3.4	
5	2	14	44	青森県東方沖 青森県	40° L 階上町道仏*=	54.3'N 1.0 八戸市	142° 湊町=0.8		_	51km .6	M: 3.6	
6	2	16	32	栃木県	3 2 一次 - 2、 = = * = ブクル・ * 2 = 1 = 2、 = = * * = ブクル・ * 2 = 2 = 1 = 2 = 2 = 1 = 2 = 2 = 3 2	2.4 1.8 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5 1.5	郷常宮玉町川 央市下田徳2市大市市嶋陸崎 益晃 市市葛の町口野 部本さ半名市市*市 *結中市蔵坂鬼柏藤柴市太市 子望 田田生7し粟市 市町いたコピールの11名 14年 ※谷11市*11*・中市所 2* **・木さ*井 倫11ま	*** ** ** ** ** ** **	「市の日常では、「中では、「中	. 1 老井=1.苅 部ら小石=1.み*=1.*津ら根市 小町 町町町光祖石日 橋=1.加 米市学下2.ら=1.1 1.1 =1.1 市 1. 1. 1. 1. 1. 1. 1.	. 9 城江	里*=1.4 美浦村受領*=1.4 みがうら市大和田*=1.4 天王台*=1.3 市南神敷台*=1.3 市市神敷台*=1.2 くば市小茎*=1.2 訪町*=1.1 日立市役所*=1.0 野*=1.0 那珂市瓜連*=1.0 =0.9 牛久市中央*=0.9 市鉾田=0.8 か市山ノ上町=0.7 宮市中富町=0.6 本都宮市明保野町=1.7 橋*=1.5 町*=1.2 方町本域*=1.1 =0.8 野木町丸林*=0.8 玉生*=0.7 福田*=0.6 本町*=0.6

番号日時	分	各地の震度	緯度(計測震度)	経度	深さ	規模
		千葉県 1	さいたま西区指扇*=0.7 吉川市吉川*=0.5 加須市 館林市美園町*=0.9 邑楽 柏市旭町=1.4 成田市花崎 成田国際空港=1.0 芝山町 千葉稲毛区園生町*=0.8 成田市松子*=0.7 習志野 鎌ケ谷市新鎌ケ谷*=0.7 酒々井町中央台*=0.5	白岡市千駄野*=0.6 河下三俣*=0.5 久喜市 河下三俣*=0.5 久喜市 町中野*=0.8 館林市均 町=1.3 成田市中台*= 「小池*=0.9 香取市佐原 野田市鶴奉*=0.8 香町 市鷺沼*=0.7 柏市大島 印西市大森*=0.7 成日	島巣市川里×=0 喜蒲×=0.5 滑月 成町×=0.7 板紅 1.3 山武市埴谷 京諏訪台×=0.9 文市仁良×=0.7 我孫 日市役所×=0.6	會町板倉=0.6 群馬明和町新里*=0.5 谷*=1.2 千葉花見川区花島町*=1.0) 栄町安食台*=0.9 香取市佐原平田=0.8 7 野田市東宝珠花*=0.7 孫子市我孫子*=0.7
			東京足立区神明南 *=0.7 武蔵野市吉祥寺東町 *=0.	調布市西つつじヶ丘* 6 東京文京区大塚*=0	=0.7 東京千代 .5 東京中野区	:田区大手町=0.6 東京板橋区相生町*=0.6 :江古田*=0.5 東京杉並区高井戸*=0.5
7 2 16	39		山梨南部町栄小学校*=1.		16km 	M: 3.2 =0.9 静岡葵区梅ヶ島*=0.7
8 3 0	5 22	福島県沖 茨城県 1	37°08.0'N 日立市助川小学校*=0.6	141°07.8'E 高萩市安良川*=0.6	65km	M: 3.4
9 3 16	5 16		35°35.0'N 2 千葉緑区おゆみ野*=1.8 千葉中央区都町*=1.2	140° 08.1' E	2km	M: 2.4
10 3 10	3 24	福島県 2.3 2.3 3.3 3.3 3.3 3.3 3.3 3.3 3.3 3.3	**・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	3.4 日 日 計画 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1 日 1	日本語の原質的 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1 年 1	=2.5 高根沢町石末*=2.5 2.3 鹿沼市今宮町*=2.3 3 た*=2.2 真岡市石島*=2.2 2.0 栃木さくら市喜連川*=2.0 3.8 宇都宮市旭*=1.8 7 大田原市黒羽田町=1.7 37須塩原市鍋野*=1.5 下野市石橋*=1.5 =1.4 芳賀町祖母井*=1.3 1 大金*=1.3 野木町丸林*=1.3 1 大金*=1.1 栃木市藤岡町藤岡*=1.1 1 烏山市役所*=0.8 佐野市中町*=0.6 1 南会津町古町*=2.4 会津町界*=2.1 矢祭町東舘舘本*=1.9 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1

出等時月陽末-1.4 新潟空港 1.4 任漢市中川上町 1-1.4 任漢市沿谷口本-1.4 長陽市が里町建設を1.3 和橋市田町町造園を1.3 小学が出版。2 小学が出版。1.3 年間が決成を1.2 の場所が出版。1.3 年間が決成を1.2 の場所が出版。1.3 年間が決成を1.2 を開始が決成を1.2 を開始が決成を1.2 を開始が決成を1.2 を開始が決成を1.2 を開始が決している。1.3 年間では、1.3 年間では、1.2 年間が決した。2 年間が決した。1.0 日本市田町・1.1 日本・1.0 日本	地震 震源時 番号 日時分	震央地名	緯度	経度	 深さ	規模
長岡市小国印度数年-1.3 和時市街川町池南年-1.3 小子谷市地町・1.3 1 阿門四洋出生-1.3 インス (14年) (1	番5 日时刀	日 地 の 辰 及		自 尔 洲_1 <i>1</i>		:古出公口・1 4
坂東市山×=1.0 坂東市岩井=0.9 茨城鹿嶋市宮中×=0.9 下妻市鬼窓×=0.9 常陸太田市町屋町=0.9 守谷市大柏×=0.9 常陸大宮市高部×=0.8 下妻市本城町×=0.8 五霞町/福田×=0.8 茨城鹿嶋市鉢杯=0.7 ひたちなか市山ノ上町=0.6 城里町徳蔵×=0.5 1 沼田市利城町×=1.4 沼田市下及屋町×=1.3 みなかみ町鹿町沢×=1.3 館林市境園町×=1.2 2 群馬明和町新里×=1.2 邑柴町中野×=1.0 前橋市約川町×=0.9 相生市黒保根町×=0.9 館林市城町×=0.9 川場村谷地×=0.8 渋川市市城町×=0.8 被倉町板倉=0.8 渋川市吹屋×=0.6 かなかみ町後関×=0.6 千代田町赤岩×=0.6 群馬昭和村後中×=0.5 2 加須市大利根×=0.6 千代田町赤岩×=0.5 伊勢崎市西久保町×=0.5 太田市浜町×=0.5 2 加須市大利根×=1.3 久喜市平旱・三・1.2 同代町笠原×=1.2 加須市海町×=0.5 1 川口市青木×=1.3 久喜市平旱・三・1.2 同代町笠原×=1.2 加須市騎西×=1.1 本日市市本分室×=1.5 1 川口市青木分車×=1.1 2 いたま大宮区天沼町×=1.1 さいたま中区下落合×=1.1 加須市下三保×=1.0 小国市市本内×=1.0 会の第二十二 1 さいたま中京田・※1.1 さいたま地区宮原×=1.0 2 いたま部石崎将新田×=1.0 自岡市・歌野×=1.0 行田市本丸×=0.9 松代町松伏×=0.9 2 いたま南区別所×=0.9 志市市中宗岡×=0.9 第一市市川×=0.8 2 いたま南区別所×=0.9 ま市市田・※1.0 2 いたま市東・三・0 2 いたま市田・※1.0 2 いたま市田・※1.0 2 いたま市田・※1.0 2 いたま市田・※1.0 3 により・第一・第一・第一・第一・第一・第一・第一・第一・第一・第一・第一・第一・第一・			長岡市小国町法坂*=1.3 小千/南角州 1.3 小千/南角州 1.3 小千/南角州 1.1 1.3 小千/南角州 1.5	が 相崎内田 11 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12 12	L.3 小子名記 小子名記 小子名記 小子名記 大子名記 大子名記 大子名記 大子名記 大子名記 大子名記 大子名記 大子名記 大子名記 大子名記 大子名記 大子名記 大子記 大子記 大子記 大子記 大子記 大子記 大子記 大子	丁*=1.3 魚沼市大沢*=1.3 出島*=1.2 魚沼市穴沢*=1.2 2 魚沼市堀之内*=1.1 1.1 上越市三和区井ノ口*=1.0 *=1.0 村上市山口*=1.0 佐渡市松ヶ崎*=0.9 市木田*=0.8 佐渡市真野新町*=0.8 7 上越市市・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
埼玉県 2 加須市大利根*=1.6 久喜市下早見=1.6 川口市中青木分室*=1.5 1 川口市青木*=1.3 入喜市票橋*=1.2 桶川市泉*=1.2 加須市騎西*=1.1 春日部市金崎*=1.1 戸田市上戸田*=1.1 さいたまで宮医天沼町*=1.1 さいたま中央区下落合*=1.1 加須市下三保*=1.0 加須市市三保*=1.0 小夏市驚宮*=1.0 川口市三ツ和*=1.0 春日部市柏壁*=1.0 新倉市市名崎原新田*=1.0 朝霞市本町**=1.0 李吉市東*=1.0 さいたま北区宮原*=1.0 さいたま緑区中尾*=1.0 白岡市千駄野*=1.0 行田市本丸*=0.9 松伏町松伏*=0.9 さいたま扇区別所*=0.9 志木市中宗岡*=0.9 富士見市鶴馬*=0.9 吉川市吉川*=0.9 狭山市入間川*=0.8 と北市本町*=0.8 越谷市越ヶ谷*=0.8 蕨市中央*=0.8 鴻巣市中央*=0.8 杉戸町清地*=0.8 さいたま大宮区大門*=0.8 さいたま浦和区高砂=0.8 さいたま西区指扇*=0.7 当時市地*=0.8 さいたま万区屋東省**=0.7 海東市中央*=0.6 北本市本町*=0.6 川越市新宿町*=0.6 熊谷市大里*=0.6 伊奈町小室*=0.5 埼玉三芳町藤久保*=0.5 熊谷市妻沼*=0.5 行田市南河原*=0.5 1 神崎町神崎本宿*=1.3 香取市佐原平田=1.1 成田市花崎町=1.1 香取市佐原諏訪台*=0.9 千葉中央区都町*=0.9 柏市旭町=0.9 香取市仁良*=0.8 成田国際空港=0.8 千葉花見川区花島町*=0.7 栄町安食台*=0.7 千葉稲毛区園生町*=0.6 芝山町小池*=0.5 多古町多古=0.5 1 丸森町鳥屋*=1.2 岩沼市桜*=0.7 宮城美里町木間塚*=0.5 1 秋田市河辺和田*=0.7 1 米沢市林泉寺*=1.0 中山町長崎*=0.9 山形川西町上小松*=0.9 白鷹町荒砥*=0.8 酒田市亀ケ崎=0.8 1 米沢市林泉寺*=1.0 中山町長崎*=0.9 山形川西町上小松*=0.7 1 米沢市駅前=0.6 1 1 米沢市林泉寺*=1.0 中山町長崎*=0.9 山形川西町上小松*=0.7 1 米沢市駅前=0.6 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1			龍ケ崎市役所*=1.0 那 坂東市山*=1.0 坂東市 守谷市大柏*=0.9 常陸 茨城鹿嶋市鉢形=0.7 ひ 2 片品村東小川=2.2 沼田市 1 沼田市利根町*=1.4 沼 群馬明和町新里*=1.2 値 館林市城町*=0.9 川場 みなかみ町後閑*=0.6	可市福田*=1.0 茨城古 岩井=0.9 茨城鹿嶋市宮 大宮市高部*=0.8 下妻 こちなか市山ノ上町=0.0 市白沢町*=1.8 沼田市 田市下久屋町*=1.3 み 邑楽町中野*=1.0 前橋 可谷地*=0.8 渋川市赤 千代田町赤岩*=0.6 群	何市下大野*=1. 中*=0.9 下妻市 市本城町*=0.8 6 城里町徳蔵*= 西倉内町=1.7 片 なかみ町鹿野沢* 市粕川町*=0.9 成町*=0.8 板倉 馬昭和村糸井*=	0 常総市新石下*=1.0 境町旭町*=1.0 鬼怒*=0.9 常陸太田市町屋町=0.9 五霞町小福田*=0.8
千葉県 2 香取市役所*=1.5 野田市東宝珠花*=1.5 1 神崎町神崎本宿*=1.3 香取市佐原平田=1.1 成田市花崎町=1.1 香取市佐原諏訪台*=0.9 千葉中央区都町*=0.9 柏市旭町=0.9 香取市仁良*=0.8 成田国際空港=0.8 千葉花見川区花島町*=0.7 ※町安食台*=0.7 千葉稲毛区園生町*=0.6 芝山町小池*=0.5 多古町多古=0.5 宮城県 1 丸森町鳥屋*=1.2 岩沼市桜*=0.7 宮城美里町木間塚*=0.5 秋田県 1 秋田市河辺和田*=0.7 山形県 1 米沢市林泉寺*=1.0 中山町長崎*=0.9 山形川西町上小松*=0.9 白鷹町荒砥*=0.8 酒田市亀ケ崎=0.8 山形小国町小国小坂町*=0.8 山辺町緑ケ丘*=0.7 山形小国町岩井沢=0.7 米沢市駅前=0.6 鶴岡市温海川=0.5			2 加須市大利根*=1.6 久喜 1 川口市青木*=1.3 久喜 春日部市金崎*=1.1 戸 加須市下三俣*=1.0 加 春日部市谷原新田*=1.0 さいたま緑区中尾*=1.0 さいたま南区別所*=0.9 狭山市入間川*=0.8 上 杉戸町清地*=0.8 さい さいたま見沼区堀崎*=0 川越市新宿町*=0.6 熊	喜市下早見=1.6 川口市 市栗橋*=1.2 桶川市泉 田市上戸田*=1.1 さい 頁市北川辺*=1.0 久喜) 朝霞市本町*=1.0 幸) 白岡市千駄野*=1.0 志木市中宗岡*=0.9 尾市本町*=0.8 越谷市 にま大宮区大門*=0.8 公市大里*=0.6 羽生市	中青木分室*=1. *=1.2 宮代町笠 たま大宮区天沼町 市鷲宮*=1.0 川 手市東*=1.0 さ 行田市本丸*=0. 富士見市鶴馬*= 越ヶ谷*=0.8 蕨 さいたま浦和区高 久喜市菖蒲*=0.	5 原*=1.2 加須市騎西*=1.1 丁*=1.1 さいたま中央区下落合*=1.1 口市三ツ和*=1.0 春日部市粕壁*=1.0 いたま北区宮原*=1.0 9 松伏町松伏*=0.9 0.9 吉川市吉川*=0.9 活中央*=0.8 鴻巣市中央*=0.8 高砂=0.8 さいたま西区指扇*=0.7 7 鴻巣市川里*=0.6 北本市本町*=0.6
秋田県 1 秋田市河辺和田*=0.7 山形県 1 米沢市林泉寺*=1.0 中山町長崎*=0.9 山形川西町上小松*=0.9 白鷹町荒砥*=0.8 酒田市亀ケ崎=0.8 山形小国町小国小坂町*=0.8 山辺町緑ケ丘*=0.7 山形小国町岩井沢=0.7 米沢市駅前=0.6 鶴岡市温海川=0.5			2 香取市役所*=1.5 野田市 1 神崎町神崎本宿*=1.3 年 千葉中央区都町*=0.9 村 栄町安食台*=0.7 千葉科	市東宝珠花*=1.5 季取市佐原平田=1.1 成 珀市旭町=0.9 香取市仁 滔毛区園生町*=0.6 芝	良*=0.8 成田国 山町小池*=0.5	際空港=0.8 千葉花見川区花島町*=0.7
山形県 1 米沢市林泉寺*=1.0 中山町長崎*=0.9 山形川西町上小松*=0.9 白鷹町荒砥*=0.8 酒田市亀ケ崎=0.8 山形小国町小国小坂町*=0.8 山辺町緑ケ丘*=0.7 山形小国町岩井沢=0.7 米沢市駅前=0.6 鶴岡市温海川=0.5				市桜*=0.7 宮城美里町	木間塚*=0.5	
山形小国町小国小坂町 *=0.8 山辺町緑ケ丘 *=0.7 山形小国町岩井沢=0.7 米沢市駅前=0.6 鶴岡市温海川=0.5		D 17 11 11			ED-1.144 · · ·	0. 片曜时去形
I I I I I I I I I I I I I I I I I I I			山形小国町小国小坂町* 鶴岡市温海川=0.5	=0.8 山辺町緑ケ丘*=).7 山形小国町岩	告井沢=0.7 米沢市駅前=0.6
東京都 1 東京北区赤羽南*=1.1 東京板橋区相生町*=1.1 清瀬市中里*=1.1 東京千代田区大手町=1.0 東京杉並区高井戸*=0.9 東京荒川区東尾久*=0.9 東京板橋区高島平*=0.9 三鷹市野崎*=0.9 東京国際空港=0.8 東京大田区本羽田*=0.8 東京中野区中野*=0.8 東京北区西ヶ原*=0.8 東京足立区伊興*=0.8 町田市中町*=0.8 東京府中市白糸台*=0.7 西東京市中町*=0.7 東京千代田区麹町*=0.7 東京新宿区上落合*=0.7 東京文京区大塚*=0.7 東京渋谷区本町*=0.7 東大和市中央*=0.6 東京文京区スポーツセンタ*=0.6 東京渋谷区宇田川町*=0.6 東京板橋区板橋*=0.6 調布市西つつじヶ丘*=0.6 東京千代田区富士見*=0.6 東京練馬区東大泉*=0. 東京新宿区百人町*=0.5 武蔵野市緑町*=0.5 東京文京区本郷*=0.5 東京中野区中央*=0.5 神奈川県 1 横浜中区山手町=0.7			東京杉並区高井戸*=0.9 東京国際空港=0.8 東京 東京足立区伊興*=0.8 東京千代田区麹町*=0.7 東大和市中央*=0.6 東 東京板橋区板橋*=0.6 東京新宿区百人町*=0.8)東京荒川区東尾久 *=1 大田区本羽田 *=0.8 東 打田市中町 *=0.8 東京 7 東京新宿区上落合 *=1 京文京区スポーツセンタ 関布市西つつじヶ丘 *=1).9 東京板橋区 京中野区中野*= 存中市白糸台*=).7 東京文京区 /*=0.6 東京渋谷).6 東京千代田區	高島平*=0.9 三鷹市野崎*=0.9 :0.8 東京北区西ヶ原*=0.8 :0.7 西東京市中町*=0.7 大塚*=0.7 東京渋谷区本町*=0.7 公区宇田川町*=0.6 区富士見*=0.6 東京練馬区東大泉*=0.5
			2001 PP 1 1 4			
11 3 16 26 栃木県北部 36°52.5' N 139°30.8' E 8km M: 2.6 福島県 1 檜枝岐村上河原*=1.4 栃木県 1 日光市湯元*=0.6 日光市中鉢石町*=0.6 日光市日蔭*=0.6	11 3 16 26	福島県	1 檜枝岐村上河原*=1.4			M: 2.6
1別小が 1 日ル田物ルで-0.0 日ル田十野石町で-0.0 日ル田日陰を-0.0		加小东	ı µлµ恢ル←V.0 口尤[┍┸┸┸┸┸┸┸┸┸┸┸┸┸┸┸	U .U- か 会日 ロ	

地震 番号	震源時日 時		震央地名 各地の震度	緯度 (計 測 震 度)	経度	 深さ	規模
12	3 16	28	栃木県北部 福島県 栃木県	36°52.2'N 1 檜枝岐村上河原*=1.1 1 日光市日蔭*=1.2 日光市	139°31.2'E 中鉢石町 * =0.9	7km	M: 2.7
13	3 16	29	栃木県北部 福島県 栃木県	36°52.8'N 2 檜枝岐村上河原*=1.7 1 日光市日蔭*=1.3 日光市	139°30.9'E 中鉢石町*=1.1 日光	7km 产市湯元*=0.6	M: 2.9 3光市今市本町*=0.5
14	3 16	34	栃木県北部 福島県	36°53.3′N 1 檜枝岐村上河原*=0.6	139° 30.8' E	8km	M: 2.4
15	3 16	36	栃木県北部 福島県 栃木県	14 2 2 3 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	139° 31.3' E	7km	M: 2.7
16	3 16	55	栃木県北部 栃木県		139° 32.0' E	6km	M: 2.7
17	3 17	14	栃木県北部 栃木県	36°52.6′N 1 日光市中鉢石町*=1.3 日	139°31.8'E 光市日蔭*=1.3	7km	M: 2.7
18	3 19	11	千葉県東方沖 千葉県 茨城県 埼玉県 神奈川県 静岡県	2 旭市萩園*=1.7 長生村本9 1 旭市高生*=1.4 睦沢町下2 長南町長南*=1.3 山武市3 香取市仁良*=1.2 東金市 大網白里市大網*=1.1 千9 いすみ市大原*=1.0 千葉・ 香取市佐原平田=0.9 勝浦1 東金市東新宿=0.9 香取市 千葉若葉区小倉台*=0.7 村	之郷*=1.4 いすみ市 連沼ハ*=1.3 多古町 日吉台*=1.2 銚子市 葉中央区都町*=1.0 中央区中央港=1.0 東 市墨名=0.9 茂原市道 左原諏訪台*=0.8 君 黄芝光町横芝*=0.7 嶋市鉢形=1.0 石岡市 毎生=0.5 利根町布川	i国府台*=1.4 以 「多古=1.3 旭市= 前川口町=1.2 九- 成田市花崎町=1 夏金市東岩崎*=0 夏泰*=0.9 鴨川市 津市久留里市場 長柄町大津倉=0 5柿岡=0.6 稲敷市 =0.5	0.9 芝山町小池*=0.9 市横渚*=0.9 山武市松尾町富士見台=0.9 **=0.8 館山市長須賀=0.7 0.6 鴨川市八色=0.6 市江戸崎甲*=0.6 坂東市岩井=0.5
19	3 20	15	西表島付近 沖縄県	24°09.3'N 1 竹富町大原=0.5	123° 53.2' E	17km	M: 3.1
20	3 20	21	栃木県北部 栃木県 福島県	36°53.3'N 2 日光市日蔭*=1.7 1 日光市中鉢石町*=0.5 1 檜枝岐村上河原*=0.6	139° 31.4' E	7km	M: 3.0
21	3 20	44	伊豆大島近海 東京都	34°43.8'N 1 伊豆大島町元町=0.9	139° 23.0' E	4km	M: 2.0
22	3 21	25	新潟県中越地 新潟県 長野県	7 36° 57.9' N 1 津南町下船渡*=0.6 1 栄村北信*=0.9	138° 37.7' E	9km	M: 2.6
23	3 22	16	栃木県北部 福島県 栃木県	36° 52.9′ N 3 檜枝岐村上河原*=3.2 1 南会津町松戸原*=1.1 南雲南会津町田島=0.6 下郷町3 3 日光市日蔭*=3.1 2 日光市中鉢石町*=2.4 日景日光市藤原*=1.9 那須塩1 1 宇都宮市中里町*=1.2 栃ヶ鹿沼市今宮町*=0.6	高陦*=0.5 南会津町 光市今市本町*=2.2 京市塩原庁舎*=1.9	「古町*=0.5 日光市鬼怒川温 日光市瀬川=1.6	泉大原*=2.0 日光市湯元*=1.9 5 日光市芹沼*=1.5
24	3 23	25	釧路沖 北海道	42° 54.0' N 1 根室市牧の内*=1.3 根室i	145°28.0'E 市珸瑶瑁*=0.9 浜中	46km "町湯沸=0.8 浜"	M: 3.6 中町霧多布*=0.7
25	4 00	37	栃木県北部 福島県	36°52.5'N 1 檜枝岐村上河原*=0.7	139° 31.9' E	7km	M: 2.1
26	4 05	34	栃木県北部 栃木県	日光市鬼怒川温泉大原*=2	2. 5		M: 4.5 **=2.7 日光市今市本町*=2.6 打石末*=1.8 那須塩原市中塩原*=1.6

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度	緯度 経度 深さ 規模 (計 測 震 度)
		福島県 茨城県 群馬県 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	庭沼市晃望台*=1.6 真岡市石島*=1.6 大田原市本町*=1.6 庭沼市今宮町*=1.5 宇都宮市明保野町=1.4 宇都宮市中里町*=1.3 栃木市岩舟町静*=1.3 那須塩原市あたご町*=1.2 日光市中宮祠=1.1 栃木さくら市氏家*=1.1 下野市田中*=1.1 宇都宮市塙田*=1.0 宇都宮市旭*=1.0 「粉木市旭町=1.0 下野市石橋*=1.0 矢板市本町*=1.0 塩谷町玉生*=1.0 芳賀町祖母井*=0.9 那須塩原市蟇沼=0.9 大田原市湯津上*=0.9 栃木市西方町本城*=0.9 小山市神鳥谷*=0.7 那須鳥山市中央=0.7 真岡市田町*=0.5 3 檜枝岐村上河原*=2.8 南会津町松戸原*=1.4 南会津町滝原*=1.3 南会津町田島=1.3 檜枝岐村下ノ原*=1.1 南会津町松戸原*=1.4 南会津町高藤*=0.9 只見町黒谷*=0.9 天栄村湯本支所*=0.7 白河市新白河*=0.9 棚倉町棚倉中居野=0.9 只見町黒谷*=0.9 天栄村湯本支所*=0.7 白河市新白河*=0.7 下郷町塩生*=0.7 南会津町界*=0.7 下郷町高藤*=0.6 浅川町浅川*=0.5 1 かすみがうら市大和田*=1.4 土浦市常名=1.2 土浦市下高津*=1.2 小美玉市上玉里*=1.2 東海村東海*=1.1 小美玉市小川*=1.1 鉾田市鉾田=1.0 鉾田市汲上*=1.0 阿見町中央*=1.0 筑西市丹生=1.0 つくば市小茎*=1.0 常陸大宮市野口*=0.9 かずみがうら市上土田*=0.9 水戸市内原町*=0.9 常陸大宮市北町*=0.9 取手市寺田*=0.8 半久市中央*=0.8 つくば市苅間*=0.8 笠間市下郷*=0.7
			1 長岡市中之島*=0.9 三条市新堀*=0.9 加茂市幸町*=0.9
27	4 05 36		36° 52.4′ N 139° 30.7′ E 7km M: 4.3 3 檜枝岐村上河原*=3.3 2 南会津町松戸原*=1.9 南会津町田島=1.9 只見町黒谷*=1.8 檜枝岐村下ノ原*=1.6 1 南会津町古町*=1.4 只見町只見*=1.2 南会津町滝原*=1.2 下郷町塩生*=1.0 下郷町高陦*=1.0 南会津町界*=1.0 天栄村湯本支所*=0.9 福島金山町川口*=0.7 白河市新白河*=0.7 棚倉町棚倉中居野=0.6
			3 日光市湯元*=3.0 那須塩原市塩原庁舎*=2.5 2 日光市日蔭*=2.4 日光市今市本町*=2.3 日光市中鉢石町*=2.3 日光市瀬川=2.0 日光市芹沼*=1.9 日光市鬼怒川温泉大原*=1.9 1 那須塩原市中塩原*=1.4 鹿沼市晃望台*=1.3 高根沢町石末*=1.3 宇都宮市明保野町=1.2 大田原市本町*=1.1 日光市藤原*=1.1 真岡市石島*=1.1 宇都宮市中里町*=1.0 栃木市岩舟町静*=1.0 鹿沼市今宮町*=1.0 日光市中宮祠=0.7 下野市田中*=0.7 宇都宮市塙田*=0.6 那須塩原市蟇沼=0.5 栃木市旭町=0.5
			2 沼田市白沢町*=1.6 片品村東小川=1.6 1 沼田市西倉内町=1.1 片品村鎌田*=0.9 沼田市利根町*=0.7 みなかみ町鹿野沢*=0.6 沼田市下久屋町*=0.6
		茨城県	1 土浦市常名=1.0 かすみがうら市大和田*=0.9 土浦市下高津*=0.9 小美玉市上玉里*=0.8 小美玉市小川*=0.7 つくば市小茎*=0.7 鉾田市鉾田=0.5
			1 久喜市下早見=0.5 1 長岡市中之島*=1.2 三条市新堀*=1.2 加茂市幸町*=1.1 魚沼市須原*=1.1 新潟秋葉区程島=1.0 新潟西区寺尾東*=1.0 佐渡市相川三町目=1.0 見附市昭和町*=0.9 魚沼市今泉*=0.9 五泉市愛宕甲*=0.9 阿賀町豊川*=0.9 新潟秋葉区新津東町*=0.9 新潟江南区泉町*=0.8 燕市分水桜町*=0.8 三条市荻堀*=0.8 長岡市小島谷*=0.8 長岡市山古志竹沢*=0.7 長岡市寺泊烏帽子平*=0.7 新潟中央区美咲町=0.7 田上町原ケ崎新田*=0.7 佐渡市河原田本町*=0.7 阿賀町白崎*=0.6 五泉市村松乙=0.6 弥彦村矢作*=0.6 魚沼市米沢=0.6 小千谷市旭町*=0.5 長岡市大沢*=0.5 民岡市上岩井*=0.5 魚沼市穴沢*=0.5 南魚沼市六日町=0.5
28	4 06 34	栃木県北部 栃木県	36°52.2'N 139°30.7'E 6km M:2.9 1 日光市中鉢石町*=1.4 日光市日蔭*=1.4 日光市湯元*=0.9 日光市鬼怒川温泉大原*=0.6 日光市今市本町*=0.5
29	4 07 27	栃木県北部 栃木県	36°52.7'N 139°31.9'E 7km M:2.6 1 日光市日蔭*=0.7 日光市中鉢石町*=0.5
30	4 07 49		42° 46.2' N 142° 40.0' E 28km M: 4.7 3 むかわ町穂別*=2.9 新得町2条*=2.8 +勝清水町南4条=2.8 南富良野町役場*=2.5 +

地震 番号	震源時日 時分	震央地名 各地の震度	緯度	経度	深さ	規模
		1	岩見沢市栗沢町東本町*=1.4 浦河町野深=1.4 浦河町築地* 新ひだか町静内御幸町*=1.3 札幌南区真駒内*=1.3 十勝大 新ひだか町三石旭町*=1.2 日 新千歳空港=1.1 平取町仁世宇 十勝大樹町東本通*=1.0 札幌 月形町円山公園*=0.9 広尾町 新ひだか町静内農屋*=0.8 函	美唄市西5条=1.4 富 =1.4 本別町向陽町* 岩見沢市5条=1.3 岩 樹町生花*=1.3 札幌 高地方日高町門別*= =1.1 札幌北区新琴似 北区篠路*=1.0 広尾 白樺通=0.9 釧路市阿 館市新浜町*=0.8 釧 京町*=0.7 白糠町西 =0.6 新得町トムラウ 小樽市勝納町=0.5 え	長野市若松町=1-1.4 更別村更5 見沢市鳩が丘* 見沢市鳩が丘* 手稲区前田*=1.2 札幌厚別区 *=1.0 上富良野町並木通=1.0 木 寒町中央*=0.9 路市阿寒町阿寒 1条*=0.7 登5 シ*=0.6 増毛 りも町目黒*=0	別*=1.4 =1.3 富良野市末広町*=1.3 2 千歳市支笏湖温泉*=1.2 もみじ台*=1.1 札幌北区太平*=1.1 野町大町=1.0 由仁町新光*=1.0
31	4 07 54	日高地方西部 北海道 1	42°46.2'N 1 むかわ町穂別*=0.6	42° 40.5' E	28km N	I: 3.1
32	4 08 21	栃木県 2	36°52.6'N 1 檜枝岐村上河原*=2.0 日光市日蔭*=2.3 日光市中鉢 日光市今市本町*=1.1 那須塩 日光市藤原*=0.5 日光市芹沼	原市塩原庁舎*=0.8	元*=1.5	I: 3.3 7 日光市鬼怒川温泉大原*=0.7
33	4 08 23	栃木県北部 栃木県 1	36°52.6'N 1 日光市日蔭*=0.7 日光市中鉢		7km N	I: 2.5
34	4 08 27	栃木県北部 福島県 1	36°52.6'N 1 檜枝岐村上河原*=0.5	39° 32.2' E	7km N	I: 1.8
35	4 08 50	栃木県北部 福島県 1	36°52.7'N 1 檜枝岐村上河原*=0.5	39° 32.0' E	7km N	I: 2.4
36	4 09 06	栃木県北部 福島県 1	36°52.6'N 1 檜枝岐村上河原*=0.8	39° 32.1' E	8km N	1: 2.7
37	4 11 57	100 1 1 1 1 1 1 - 1 1 1	36°52.5'N 1 日光市中鉢石町*=0.8 日光市		7km N	I: 2.4
38	4 12 07		42° 59.8' N 1 根室市厚床*=1.8 根室市牧の 根室市珸瑶瑁*=0.9 浜中町霧	内*=1.6 根室市落石		I: 3.6
39	4 14 17	熊本県熊本地方 熊本県 1	32°57.1'N 1 菊池市旭志*=0.8	30° 53.8' E	9km N	I: 2.2
40	4 15 59	1 福島県 2	宮城川崎町前川*=1.6 岩沼市桜*=1.4 石巻市桃生町 女川町女川浜*=1.3 栗原市一 石巻市大街道南*=1.0 涌谷町 大崎市古川三日町=0.9 宮城加 仙台空港=0.8 東松島市小野* 角田市角田*=0.7 登米市豊里 大崎市古川北町*=0.7 仙沼市島伊達市憲山町*=1.5 福島伊達市憲山町*=1.5 福島伊達 玉川村小高*=0.9 田村市船引南相馬市鹿島区西町*=0.9 田南相馬市鹿島区栃窪=0.8 田村	迫*=1.2 名取市増田 新町裏=1.0 七ヶ浜町 美町中新田*=0.9 登 =0.8 仙台宮城野四田 区将監*=0.7 石巻町田田 区将監*=0.7 石巻村 市中村*=1.5 市保原町*=1.1 新地町=0.9 田村市大越町 村市常葉町*=0.8 福 市都路町*=0.7 天栄	*=1.3 山元町? *=1.2 大崎市! 東宮浜*=1.0] 米市米山町*=(竹*=0.8 登米г *=0.7 松島町? 鮎川浜*=0.7 代 大衡*=0.6 柴! 町谷地小屋*=! *=0.9 楢葉町? 島伊達市梁川町 村下松本*=0.7	
		岩手県 1	川内村下川内=0.6 郡山市朝日福島広野町下北迫大谷地原*=一関市千厩町*=0.8 一関市室	0.5 福島市松木町=0.	5	新町×=0.5 須賀川市八幡山×=0.5
41	4 17 10	奄美大島近海 鹿児島県 1	27°55.7'N 1 伊仙町伊仙*=0.6	28° 52.7' E	45km N	1: 2.6
42	4 18 46	福島県沖 福島県 1	37°30.9'N 1 南相馬市原町区高見町*=1.2	41°19.5'E 川内村下川内=1.0 浪		I: 3, 4
43	5 07 13	栃木県北部 福島県 1	36°52.4'N 1 檜枝岐村上河原*=1.0	39° 31.1' E	6km N	I: 3. 1

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度(計	緯度 ・測 震 度)	経度	;	深さ	規模
		栃木県 1日	光市中鉢石町*=1.2	2 日光市日蔭*=).9 日光市湯テ	ī∗=0.7	
44	5 08 02	山口県北部 山口県 1 美	34°10.8': 称市秋芳町秋吉*=	N 131° 08.3	3' E	17km N	M: 2.8
45	5 14 15	奄美大島近海 鹿児島県 1 天	28°00.3′ 城町平土野*=0.8 i			16km N	<i>∆</i> : 3.8
46	5 23 11	版 - 版本県 1 板	(手市寺田*=0.9 か	土浦市常名=1.0 · すみがうら市上± 牛久市中央*=0.6 筑西市門井*=0.5 市田町*=0.6	つくば市小茎 * :田 * = 0.8 桜川 i 小美玉市上3 i 美浦村受領 *	<=1.0 つくば 市羽田*=0. 5里*=0.6 稲	A: 3.3 みらい市福田*=0.9 7 石岡市柿岡=0.6 桜川市真壁*=0.6 敷市江戸崎甲*=0.6
47	6 01 28		36°32.7'立市助川小学校*=		_		Λ: 3.2 ∓*=0.5
48	6 03 09	能登半島沖 石川県 1 志	37°08.4'言	N 136° 38.	5' E	6km N	M: 1.6
49	6 11 53	沖縄本島近海 沖縄県 1 宜	26°21.4' :野湾市野嵩*=0.6	N 127° 43.	9' E	15km N	M: 2.0
50	6 13 43		35°13.2′ 梨南部町栄小学校* 仕宮市野中*=1.1′			20km N	M: 2.8
51	6 17 31	2	河町野深=1.9 新ひ 館市新浜町*=1.5 ひだか町静内御園= 平町早来北進*=1. りも町えりも岬*= 勝清水町南4条=1.6 更町元町*=0.9 室 別町北2丁目=0.8 別市桜木町*=0.8 歳市支笏湖温泉*= 歳市北栄=0.7 札幌	(=2.3 新ひだか町 だか町静内御幸町* 花か町静内御幸町* 1.4 様似町半町* 2 えりも町11 田町と 2 えりも地池田町西 0 厚真町*局四部10 1 原東町 * 10,9 川 村 県 早 駅町 下 10,9 川 本札 県 早 駅町 下 10,5 川 東区元町 1 平 2 で 10,7 ド 中 1,7 ド 平 10,7 ド 中 1,7 ド 平 10,5 田館市 1	静内山手町=2: *=1.9 浦幌町=1.5 函館市川=1.4 むかわ世=1.2 千歳市1 条*=1.1 豊に 2 年前 1 条 ※ 市 1 豊	2 浦河町築地 丁桜町*=1.9 汲町*=1.5 丁穂別*=1.2 片草*=1.1 南 と 1.0 帯 片岩 本 中 と 1.0 帯 月 上 中 は 条 1.0 帯 子 市 更 別 十 中 明 長 を 1.0 下 新 千 歳 空 を 1.0 下 梅 本 で と 1.0 下 毎 本 市 更 と 2.1 で 第 本 市 更 と 3.1 で 第 本 市 更 と 4.1 で 第 本 市 更 と 5.1 で 第 本 市 更 と 6.1 で 第 本 下 更 と 7.1 で 第 本 下 更 と 6.1 で 第 本 下 更 と 7.1 で 第 本 下 の ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま で ま	幌町栄町*=1.1 平取町振内*=1.1 丁*=1.1 十勝大樹町生花*=1.1 東6条*=1.0 広尾町並木通=1.0 別*=0.9 江別市緑町*=0.8 大樹町東本通*=0.8 登別市鉱山=0.8 セ*=0.8 芽室町東2条*=0.8 量*=0.7 日高地方日高町門別*=0.7 港=0.6 七飯町本町*=0.6 白糠町西1条*=0.5
52	6 23 29	福井県嶺南 福井県 1 福	35°23.8' 拝おおい町名田庄久	N 135° 45.3 认坂 *= 0.9	3'E	8km N	M: 2.6
53	6 23 34	V 1 相 日 浅 川 鏡 V 二 大 宮城県 表 城県 1 高	わき市三和町=1.5 3山市開成*=1.3 小! 村市大越町*=1.2 日 川町浅川*=1.2 田 保町樋ノ口*=1.1 月 3石町不時沼*=1.0 日 かわき市平四ツ波*=1 本松市金色*=0.7 「熊町野上*=0.5 日 沼市桜*=1.2 山元	倉町棚倉中居野=1 野町小野新町*=1 田村市滝根町*=1 村市常葉町*=1.1 川内村上川内早渡 浪江町幾世橋=0.9 0.9 川内村下川内 いわき市錦町*=1 町浅生原*=0.7 j 高萩市下手綱*=1	.6 二本松市金 .3 本宮市白岩 .2 須賀川市/ .郡山市朝日= ま*=1.0 田村村) 天栄村岡町村 0.6 福島広野町 3 玉町円田*=	十道 *=1.5 田	相馬市鹿島区西町*=0.7 也原*=0.6 福島市松木町=0.5
54	7 04 33	鹿児島県薩摩地方 鹿児島県 1 霧	31°44.9′ 島市国分中央*=0.6		l' E	8km N	Л : 1.9
55	7 07 23	沖縄本島近海 沖縄県 1 宜	26°21.1' 野湾市野嵩*=1.3	N 127° 44.0)'E	17km N	A: 2.6
56	7 08 33	与那国島近海 沖縄県 2 与	24°03.8' -那国町役場*=1.8	N 122° 53.8	3'E	18km N	A: 5.0

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度	緯度	経度		規模
		1	与那国町久部良=1.4 竹富町 竹富町大原=0.5	丁船浮=1.3 竹富町上原	[*=1.3 与那[国町祖納=1.2 石垣市新栄町*=0.6
57	7 18 28	埼玉県北部 埼玉県 1				M: 3.1 鳥巣市中央*=0.7 埼玉美里町木部*=0.6
58	7 23 59		35°35.1'N 千葉緑区おゆみ野*=1.7 千葉中央区都町*=1.4 千奪	140°07.9'E 集中央区千葉市役所*=		M: 2.4
59	8 02 10	1000	川内村上川内早渡*=1.6		*=1.1 川内村	下川内=1.0 楢葉町北田*=0.9
60	8 04 40	千葉県北西部 千葉県 1	35°35.0'N 千葉緑区おゆみ野 * =0.9 千	140°07.9'E F葉中央区都町*=0.7	1km	M: 1.9
61	8 09 25		35°10.3'N 富士宮市野中*=1.5 富士市大淵*=0.7	138° 39.5' E	17km	M: 2.5
62	8 12 29	埼玉県南部 栃木県 1	35°53.9'N 宇都宮市明保野町=0.7	139° 46.1' E	78km	M: 3.2
63	8 12 58	和歌山県北部 和歌山県 1	34°03.4'N 湯浅町湯浅*=0.5	135° 15.4' E	8km	M: 2.4
64	8 21 21	栃木県 1 群馬県 1	36°01.2'N 取手市寺田*=0.6 宇都宮市明保野町=0.5 邑楽町中野*=0.7 春日部市粕壁*=0.9 宮代町	140°04.4'E T笠原*=0.8	62km	M: 3.3
65	9 05 07		35°05.7'N 雲南市掛合町掛合*=1.3 負 雲南市吉田町吉田*=0.8 長 広島三次市君田町*=0.7 月	島根美郷町都賀本郷*=	美郷町粕淵*	2 41 1-4 77 77
66	9 06 12	茨城県北部 茨城県 1	36°42.6′N 日立市助川小学校*=1.2 E		8km 9 高萩市安良	M: 2.9 JII *=0.9
67	9 07 03	福島県 2	37°03.2'N いわき市三和町=1.7 古殿町松川横川=1.1 古殿町	140°42.3'E	9km 村市都路町*	M: 3.4=0.9 小野町中涌*=0.5
68	9 08 16	千葉県 2	35°34.7'N 千葉緑区おゆみ野*=1.8 千葉中央区都町*=1.3	140° 08.1' E	3km	M: 2.5
69	9 11 25	紀伊水道 和歌山県 1	34°13.3'N 和歌山市一番丁*=1.0 和器	135°05.5'E 饮山市男野芝丁=0.9	9km	M: 2.9
70	9 11 43		横芝光町横芝*=1.5 成田市東金市東新宿=1.4 香取市仁旭市高生*=1.3 香取市佐原香取市佐原諏訪台*=1.2 成大網白里市大網*=1.0 千事市原市姉崎*=1.0 神崎町神	7花崎町=1.9 多古町多 山武市埴谷*=1.7 香 5松子*=1.5 二良*=1.4 山武市殿台 京平田=1.3 山武市蓮沼 战田市中台*=1.2 香取 莲花見川区花島町*=1. 車崎本宿*=0.9 一宮町 菱稲毛区園生町*=0.8	本 1.8 東金市 取市役所 *=1 * *=1.4 成田 リハ*=1.2 東公 市羽根川 *=1 0 千葉若葉区 一宮=0.9 四代 栄町安食台*	市日吉台*-1.8 .7 九十九里町片貝*=1.5 旭市二*=1.5 国際空港=1.4 富里市七栄*=1.4 金市東岩崎*=1.2 .2 成田市役所*=1.1 小倉台*=1.0 千葉佐倉市海隣寺町*=1.0 时道市鹿渡*=0.9 八街市八街*=0.9 =0.8 酒々井町中央台*=0.7
		茨城県 1	神栖市溝口*=1.4 茨城鹿嶋潮来市堀之内=1.0 かすみか	島市鉢形=1.3 美浦村受 ぶうら市上土田*=1.0 対市柴崎*=0.9 取手市	:領*=1.2 稲 生浦市常名=1 寺田*=0.9 和	数市須賀津*=1.1 稲敷市役所*=1.0 .0 行方市麻生*=1.0 稲敷市結佐*=0.9 土浦市下高津*=0.9
		2 1 2 7 1 MI	町田市中町*=0.6 三浦市城山町*=0.8			

地震 番号		源時		震央地名 各地の震度	緯度 (計 測 震 度)	経度	 深さ	規模
71	9	17	09	千葉県北西部 千葉県 1	35°34.8' 1 千葉緑区おゆみ野*		2km	M: 2.0
72	9	18	34	島根県西部 島根県	35°09.4′ 1 大田市大田町 *= 0.5		9km	M: 2.2
73	9	21	29	鹿児島県薩摩地 鹿児島県 コ	方 31°56.2′ 1 霧島市横川町中ノ*		1km	M: 1.9
74	10	01	54	茨城県 2	棚倉町棚倉中居野-1 いわき市小名浜-0.9 須賀川市八幡山*-0 いわき市三和町-0.5 2 高萩市下手綱*-2.4 1 日立市助川小学校* ひたちなか市南神敷 1 岩沼市桜*-0.6	占殿町松川新桑原*=1.4 .0 二本松市油井*=1.0 玉川村小高*=0.9 矢9 .7 天栄村下松本*=0.7 郡山市朝日=0.5 .北茨城市磯原町*=1.9	6 白河市東*=1.3 表 6 鏡石町不時沼*=1 6 鏡石町不時沼*=0.8 6 石川町下泉*=0.6 7 高萩市安良川*=1 6 常陸太田市大中町 1 =0.7 東海村東海*	M: 3.9 郡山市湖南町*=1.2 浅川町浅川*=1.2 .0 古殿町松川横川=1.0 в 白河市郭内=0.8 白河市新白河*=0.7 в 小野町中通*=0.6 田村市都路町*=0.6 .7 日立市十王町友部*=1.7 **=1.3 土浦市常名=0.8 =0.5
75	10	04	32	茨城県沖	36°28.0' 1 日立市助川小学校* 桜川市岩瀬*=0.8 村	N 140°48.0'E =1.0 常陸太田市町屋町 ※川市羽田*=0.8 東海村	76km =0.9 大子町池田* 対東海*=0.7 筑西市	M: 3.5 =0.8 常陸大宮市北町*=0.8 市門井*=0.7 城里町石塚*=0.6 田*=0.5 水戸市金町=0.5
76	10	05	25		.方 31°56.1′ 2 霧島市横川町中ノ* 1 湧水町栗野*=0.9		1km	M: 2.5
77	10	05	27	鹿児島県薩摩地 鹿児島県 コ		N 130° 48.6' E =1.3 湧水町栗野*=0.7		M: 2.3
78	10	10	09	岩手県 名	野辺地町古書2.6 = 22 五五市本半2 五五市田次半1 = 1.4 市田次半1 = 1.4 市田次半1 = 1.4 市田次半1 = 1.4 市市市市市町町町村村市市市大田市市市市市町町町村村市市市町町町村村市市市町町町村村市市市町町町村村市市市町町町村村市市市町町町村村市市市町町町大区町町半2.7 13	3.1 七戸町森/上*=3.7 八戸市等/上*=3.7 八戸市第/上*=3.7 八戸市第/上*=2.7 代市解写*=2.5 .4 田子*=2.2 十二年,1.4 田子*=1.3 时间,1.5 上,1.5	5.1 青森町 **2.3 東北町南 **2.3 東北町市町南 **2.3 東北町市町南 **2.3 東北町市町和市1.8 東野 **1.6 川 **1.6 川 **1.6 川 **1.6 川 **1.6 小 市1.8 東賀 **1.8 東ฎ **1.8 東ฎ **1.8 東ฎ **1.8 東ฎ **1.8 東ฎ **1.8	町*=1.9 おいらせ町中下田*=1.8 打塔ノ沢山*=1.7 (田*=1.5 おいらせ町上明堂*=1.5 .3 六ヶ所村尾駮=1.3 むつ市金曲=1.3 市川内町*=1.1 六ヶ所村出戸=1.1 .0 つがる市柏*=0.9 青森市中央*=0.9 平川市碇ヶ関*=0.9 門市柏木町*=0.8 佐井村佐井*=0.8 **=0.7 鶴田町鶴田*=0.6 手洋野町種市=3.1 .0 盛岡市玉山区薮川*=2.9 3 岩手町五日市*=2.8 二戸市福岡=2.7 二戸市浄法寺町*=2.7 市宮守町*=2.6 盛岡市山王町=2.5 嘉巻町青笹町*=2.6 盛岡市山王町=2.5 嘉巻町幕巻元木=2.4 紫波町日詰*=2.4 竜野市幕笹町*=2.9 円井千厩町*=2.2 **=2.1 葛巻町代場*=2.1 .1 奥州市胆沢区*=2.0 金石市只越町=1.9 山田町八幡町=1.9 3 葛巻町消防分署*=1.8 =1.7 北上市柳原町=1.7
				宮城県 2			南三陸町志津川=2.1	気仙沼市唐桑町*=2.0 栗原市栗駒=1.7

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震	緯度 経度 深さ 規模 (計 測 震 度)	
		秋田県	通谷町新町裏=1.4 登米市中田町=1.4 栗原市一追*=1.3 登米市追町*=1.3 登米市豊里町気仙沼市本吉町西川内=1.2 大崎市田尻*=1.2 登米市登米町*=1.1 登米市米山町*=1.1 登米市南方町*=1.1 栗原市築館*=1.1 大崎市松山*=1.1 大崎市鹿島台*=1.1 栗原市老石港市北上町*=1.1 栗原市港館**=1.0 石港市大街道南*=1.0 登米市石越町*=1. 栗原市薦宗**=1.0 仙台青葉区作並*=1.0 石港市大街道南*=1.0 岩沼市桜*=0.9 石港市東於島市矢本*=0.9 宮城美里町木間塚*=0.9 大崎市古川三日町=0.9 大崎市古川北町*=栗原市志波姫*=0.9 栗原市金成*=0.8 塩竈市旭町*=0.8 大崎市鳴子*=0.8 色麻町四竈栗原市高清水*=0.8 石巻市泉町=0.8 南三陸町歌津*=0.8 宮城美里町北浦*=0.8 名取市大崎市古川大崎=0.7 大衡村大衡*=0.7 松島町高城=0.6 登米市津山町*=0.6 大河原町第2 大館市桜町*=1.8 鹿角市花輪*=1.6 小坂町小坂砂森*=1.5 横手市大雄*=1.5 北秋田市花園町=1.2 仙北市角館町東勝楽丁=1.2 大館市比内町味噌内=1.1 羽後町西馬音仙北市田沢湖生保内上清水*=1.1 仙北市角館町小勝田*=1.1 秋田市雄和女米木=1.0 秋田美郷町六郷東根=1.0 秋田美郷町土崎*=1.0 横手市平鹿町浅舞*=0.8 横手市大森町大仙市太田町太田*=0.8 東成瀬村田子内*=0.7 横手市雄物川町今宿=0.7 横手市山内土山北市西木町上桧木内*=0.6 東成瀬村椿川*=0.5 湯沢市沖鶴=0.5	下柳*=1.1 0 1前谷地*=0.9 =0.9 {**=0.8 F#田*=0.7 Fm*=0.5
79	10 10 20	北海道 長野県南部 長野県	- 函館市泊町*=1.4 函館市新浜町*=0.9 35°52.6'N 137°34.8'E 7km M:2.3 - 木曽町三岳*=0.6	
80	10 23 4		37° 24.5' N 141° 18.8' E 28km M: 3.2 . 浪江町幾世橋=0.5	
81	11 11 5	栃木県北部 栃木県	36°51.9'N 139°31.2'E 6km M:3.2 2 日光市日蔭*=1.7 日光市中鉢石町*=1.4 日光市湯元*=1.0 日光市鬼怒川温泉大原*=0.6 日光市今市本町	ak -0
		福島県	. 百元中中野石町 *=1.4 百元印중元 *=1.0 百元印光公川温泉入原 *=0.6 百元印字印本町. 檜枝岐村上河原 *=1.1	*= 0. 5
82	11 12 4	栃木県北部 栃木県	36°51.9'N 139°31.2'E 6km M:3.1 2 日光市日蔭*=1.5 2 日光市湯元*=1.1 日光市中鉢石町*=0.7 日光市鬼怒川温泉大原*=0.6	
		福島県	檜枝岐村上河原*=1.0	
83	11 15 4	栃木県北部 福島県 栃木県	36°51.9'N 139°31.4'E 6km M:2.9 . 檜枝岐村上河原*=1.1 日光市日蔭*=1.1 日光市中鉢石町*=0.9 日光市湯元*=0.8	
84	11 17 0	和歌山県北部 和歌山県	33°49.8'N 135°17.8'E 50km M:3.4 御坊市薗=1.1 由良町里*=0.7 みなべ町土井=0.7 田辺市中辺路町栗栖川*=0.6	
85	11 22 43	鹿児島湾 鹿児島県	31°13.3'N 130°41.4'E 5km M:3.0 2. 指宿市十町*=1.9 南大隅町根占*=1.6 指宿市山川新生町=1.0 錦江町城元*=1.0 南大隅町佐多伊座敷*=0.9	
86	11 23 3	鹿児島湾 鹿児島県	31°13.0'N 130°41.2'E 6km M:2.2 南大隅町根占*=1.0	
87	12 05 3	栃木県北部 福島県	36°53.1'N 139°31.2'E 7km M:1.9 . 檜枝岐村上河原★=0.7	
88	12 16 4	硫黄島近海 東京都	22° 22.5' N 144° 04.0' E 129km M: 5.4 小笠原村母島=0.5	
89	13 03 3	栃木県北部 福島県	36°52.9'N 139°32.0'E 7km M:1.9 . 檜枝岐村上河原*=0.7	
90	13 09 2	茨城県北部 茨城県	36°28.8'N 140°23.1'E 99km M:3.1 日立市助川小学校*=0.6 ひたちなか市南神敷台*=0.5 常陸大宮市北町*=0.5	
91	13 09 33	三河湾 愛知県	34°47.4'N 136°58.9'E 38km M:3.0 幸田町菱池*=0.8 田原市赤羽根町*=0.6 蒲郡市御幸町*=0.6	
92	13 09 43	長野県南部 長野県	35°52.3'N 137°40.6'E 6km M:1.5 木曽町新開*=0.5	
93	13 10 3		28° 21.1' N 129° 36.1' E 34km M: 3.1 奄美市名瀬港町=0.7	
94	13 22 0	岩手県沖 岩手県	39°47.3'N 142°15.4'E 23km M:3.2 宫古市田老*=0.6	
95	13 23 5		26° 32.5' N 127° 39.2' E 47km M: 3.8 恩納村恩納*=1.1 渡嘉敷村渡嘉敷*=1.0 八重瀬町東風平*=1.0 宜野湾市野嵩*=0.9	

地震 番号		源時時		震央地名 各地の震度	Ē	緯度 (計 測 震 度)		経			 深さ	規模	
							5 国頭村	辺土名*	=0.5 }	中縄市美			*=0.6 南城市佐敷*=0.6 うるま市みどり町*=0.5
96	14	00	49	新潟県上越地 新潟県		37°0 上越市安塚区安	5.9'N 塚*=1.4		23. 7' 区柳島		9km	M: 1.6	
97	14	03	44	山梨県東部・7 山梨県		上五湖 35°3 大月市御太刀*	1.6' N =0.5	139°	01.6'	E	17km	M: 2.7	
98	14	10	33	栃木県北部 福島県 栃木県		36°5 檜枝岐村上河原 日光市日蔭*=1			31.8° *=1.3		8km 湯元*=0.7	M: 2.7	
99	14	11	18	種子島南東沖 鹿児島県	1	29°5 南種子町西之*	4. 4'N =0. 8	131°	13. 4'	E	28km	M: 4.6	
100	14	15	57	滋賀県北部 遊り場合 選び、 ごび、 <	3 2 1 1 2 1 1 2 2 1 1	35°2 復類なり、1000年の100年の100年の100年の100年の100年の100年の100	9.5°、14 支 1 井** 0.*運0** 6 = 1.3 日 = 1.9 田 = 0. — * = 1.* = 1.9 = 0.和好 = 0.5 大町町 * 4 = 1.1 = 1.1 = 1.8 = 1.8 = 1.9 = 1.0 9 関 7 場美 5 0 江福浜 1.大井久 市 3 一 2 北島長 0. * 愛知 * * 1.1.5 郷東高長草 0 湖大 揖阜町 1.市 1.各本ケ岐 0.濃岐越市井市 2 野市坂 緑あ宮春名村久 7 0.西津 2.9 7 高町近島浜津米南津	斐市神2 墨岐務巢原阜7 市阜前水池大越市豊富 **ま市日古竹手稲7 市島0 竜長島石江市市市原市市川京戸岐俣南原市町山郡役市市落田手前天島0、三市木井屋之市沢大石市東王浜市畑市今公草市中真町町*阜町町市三関県上所加村町町町神0.7 5七曽市市郷岩市治田埋近町市マ*五津園津春央野西*1市*八川橋夕市市*納国*茶米都町8福 宝川鳥西*作祖町町田江小落ギ 刊個町半熊券米		1	輪北鼻內)文若吱每八務四日市町町宮*西市市豊西木稲北須足市:二八浜 *1 賀在地高甲市上市町川珠草市津百原谷*栗郷西崎の里 甚平田市*沢名市助小2、幡市 1.長市士庄田賀出「大町町川珠草市津百町日田市田18」 善1、町で1、町で1、町で1、町で1、町で1、町で1、町で1、町で1、町で1、町で	市是, 市是, 市上、 市上、 市上、 市上、 市上、 市上、 市上、 市上、	端穂市宮田*=1.3 府*=1.1 **=1.0 可児市広見*=1.0 町高田*=0.9 .8 本巣市下真桑*=0.8 町*=0.8 =0.7 富加町滝田*=0.7 茂市太田町=0.6 **=0.5 快*=1.6 **=1.5 住波*=1.3 .2 **=1.1 =0.9 福井市板垣*=0.9 頃市中央*=0.8 羽町*=0.5 本町*=0.9 電市中央*=0.8 書田町*=1.1 ケロ*=0.9 .8 豊田市小坂町*=0.8 南市赤東大道・一部・一部・一部・一部・一部・一部・一部・一部・一部・一部・一部・一部・一部・
				石川県 三重県 京都府	1	大津市木戸消防 野洲市小篠原* 加賀市直下町=0 四日市市新浜町	分団*=0. =0.5 6 加賀市 *=0.6 四 *=1.0 京 *=0.8 久	6 米原市 大聖寺南 日市市日 都右京区 御山町田	爾戸* 町*=0.5 京北馬 井*=0	=0.6 米 .5 鈴鹿市 山町*=(.8 京都	原市長岡*=(西条=0.5 亀).9 八幡市ハ 左京区大原*	①.6 大津市国分 山市椿世町*=0. 幡*=0.9 京都 :=0.7 京都伏見	. 5 伏見区醍醐*=0. 8 区淀*=0. 7

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度	緯度 (計 測 震 度)	経度	深さ	規模
		兵庫県	京都上京区薮ノ内町*= 京都西京区大枝*=0.5 1 島本町若山台*=0.7 1 三田市下里*=0.6 1 桜井市初瀬=0.6			区久我*=0.5 京都山科区安朱川向町*=0.5 k=0.5
101	14 17 18	兵庫県 2	34°22.0'N 2 洲本市小路谷=1.8 南あ 1 洲本市五色町都志*=0.			
102	15 05 56	100000000000000000000000000000000000000	35°32.3'N 1 小浜市四谷町*=0.5	135° 51.9' E	12km	M: 2.7
103	15 07 18		42°08.0'N 1 八雲町熊石雲石町*=1.	140° 08.8' E	6km	M: 2.9
104	15 08 20		38°13.7'N 1 石巻市桃生町*=0.7 南	142°26.9'E 三陸町志津川=0.5	39km	M: 4.1
105	15 10 48	東京都 2	27°49.5'N 2 小笠原村父島三日月山= 1 小笠原村父島西町=1.3		108km	M: 4.1
106	15 15 51		41°58.8'N 1 浦河町築地 *= 0.6	142° 50.1' E	37km	M: 3.4
107	15 16 23	島根県 2	2 島根美郷町粕淵*=1.9			M: 3.1 谷=0.8 島根美郷町都賀本郷*=0.7
108	15 16 54		35°14.7'N 1 大多喜町大多喜*=0.9	140° 16.4' E	13km	M: 2.6
109	15 18 13		38°25.7'N 1 一関市千厩町*=0.5	141° 50.0' E	57km	M: 3.4
110	16 04 19		35°43.8'N 1 京丹後市弥栄町溝谷*=	135°10.3'E 0.7 伊根町亀島 *= 0.5		M: 2.9
111	16 05 32		35°14.7′N 1 大多喜町大多喜*=1.2	140°16.5'E いすみ市国府台 * =1.0	14km 睦沢町下之郷>	M: 2.8 k=0.9 勝浦市墨名=0.5
112	16 06 29		36°39.6'N 1 日立市助川小学校*=0.		9km	M: 2.3
113	16 09 46		37°03.8'N 1 檜枝岐村上河原*=0.5	139° 21.1' E	8km	M: 1.4
114	16 10 29	1	37°03.8'N 2 檜枝岐村上河原*=2.2	139° 20.9' E	7km	M: 2.4
115	16 12 2	栃木県 5 g g g g g g g g g g g g g g g g g g	字都宮市明保野町=4.1 小山市中央町*=3.9 鹿 下野市小金井*=3.8 壬 日光市今市本町*=3.7 真岡市田町*=3.5 茂木 日光市芹沼*=3.5 定都 3 日光市足尾町中才*=3. 真岡市荒町*=3.4 日光 宇都宮市荒町*=3.2 上 塩谷町玉生*=3.1 栃木 日光市藤原*=3.0 大田 矢板市本町*=2.9 那須 那須町寺子*=2.6 那須	市葛生東*=4.5 佐野市 市高生東*=4.5 佐野市 大正町*=4.3 栃木市藤 栃木市岩望台*=3.9 小山 生町通町*=3.8 野木市 宮市中町*=3.5 栃木市 宮市中里市旭*=3.5 4 宇湯元*=3.5 栃木市 宮市中野市旭*=3.4 宇 一三川り市主等3.2 ・高川り市市大学3.2 ・高川山市市中墓沼=2.8 原島山市市中墓沼=2.8 須塩塩原市東市市場 が 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変 大変	岡町所藤一4-4. 佐野市中 8-3. 京中 15、本部では、 京市市 15、大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大学・大	木市大平町富田*=3.7 大原*=3.6 鹿沼市今宮町*=3.6 5 栃木市西方町本城*=3.5 *=3.4 鹿沼市口粟野*=3.4 栃木さくら市氏家*=3.3 *=3.2 日光市瀬川=3.1 日光市日蔭*=3.1 京庁舎*=3.0 日光市中宮祠=3.0 *=2.9 市貝町市場*=2.9 *=2.7 栃木那珂川町馬頭*=2.6 *=2.5 栃木那珂川町小川*=2.5 *=2.5 栃木那珂川町小川*=2.5 *=3.3 那須塩原市共墾社*=2.3 安所*=1.9 4.7 千代田町赤岩*=4.7 *=4.6

地震番号	震源時日時分	震央地名 各地の意	緯度 経度 深さ 規模 度 (計 測 震 度)
			桐生市新里町*=4.3 板倉町板倉=4.3 渋川市吹屋*=4.2 伊勢崎市東町*=4.2 館林市美園町*=4.1 沼田市西倉内町=4.1 沼田市白沢町*=4.1 前橋市富士見町*=4.1 桐生市織姫町=4.1 渋川市赤城町*=4.0 館林市城町*=3.9 前橋市鼻毛石町*=3.9 桐生市黒保根町*=3.8 藤岡市鬼石*=3.8 太田市粕川町*=3.8 太田市大原町*=3.8 伊勢崎市今泉町*=3.7 伊勢崎市境*=3.7 みどり市笠懸町*=3.7 太田市新田金井町*=3.6 片品村東小川=3.6 前橋市大手町*=3.6 高崎市吉井町吉井川*=3.6 吉岡町下野田*=3.6 沼田市下久屋町*=3.6 沼田市利根町*=3.6 前橋市駒形町*=3.5 渋川市伊香保町*=3.5 高崎市高松町*=3.5 みどり市東町*=3.5
			東吾妻町奥田*=3.5 3 群馬昭和村糸井*=3.4 渋川市北橘町*=3.4 安中市安中*=3.4 玉村町下新田*=3.4 渋川市石原*=3.3 神流町生利*=3.3 神流町神ヶ原*=3.3 甘楽町小幡*=3.3 高崎市新町*=3.2 渋川市有馬*=3.2 片品村鎌田*=3.2 中之条町中之条町*=3.1 東吾妻町原町=3.1 東吾妻町本宿*=3.1 高崎市足門町*=3.1 渋川市村上*=3.1 富岡市七日市=3.1 富岡市妙義町*=3.1 榛東村新井*=3.1 前橋市昭和町=3.0 高崎市箕郷町*=3.0 藤岡市中栗須*=3.0 中之条町日影=2.9 群馬高山村中山*=2.9 みなかみ町鹿野沢*=2.9 長野原町長野原*=2.7 川場村谷地*=2.7 みなかみ町後閑*=2.6 みなかみ町布施*=2.6 群馬上野村川和*=2.6 下仁田町下小坂*=2.5 高崎市倉渕町*=2.5 安中市松井田町*=2.5
		埼玉県	2 高崎市下室田*=2.4 群馬南牧村大日向*=2.1 草津町草津*=2.0 嬬恋村大前*=1.9 5弱 埼玉美里町木部*=4.9 加須市騎西*=4.7 加須市大利根*=4.7 本庄市児玉町=4.7 深谷市岡部*=4.6 熊谷市江南*=4.5 加須市下三俣*=4.5 久喜市下早見=4.5 4 行田市本丸*=4.4 加須市北川辺*=4.4 羽生市東*=4.4 久喜市鷲宮*=4.4 桶川市泉*=4.4 熊谷市桜町=4.3 行田市南河原*=4.3 春日部市粕壁*=4.3 鴻巣市中央*=4.2 久喜市菖蒲*=4.2 久喜市栗橋*=4.2 熊谷市宮町*=4.2 越生町越生*=4.2 宮代町笠原*=4.2 さいたま見沼区堀崎*=4.2 深谷市川本*=4.1 久喜市青葉*=4.1 熊谷市妻常*=4.1 埼玉神川町下阿久原*=4.0 川口市中青木分室*=4.0 川口市青木*=4.0 鴻巣市川里*=4.0 熊谷市大里*=4.0 ときがわ町桃木*=3.9 深谷市仲町*=3.9 上尾市本町*=3.9 東松山市松葉町*=3.9 北本市本町*=3.9 坂戸市千代田*=3.9 滑川町福田*=3.9 さいたま南区別所*=3.9 幸手市東*=3.8 川島町平沼*=3.8 さいたま北区宮原*=3.8 白岡市千駄野*=3.8 長瀞町野上下郷*=3.8 毛呂山町中央*=3.7 戸田市上戸田*=3.7 長瀞町本野上*=3.7 東松山市市ノ川*=3.6 さいたま大宮区天沼町*=3.6 さいたま緑区中尾*=3.6 埼玉神川町植竹*=3.6 春日部市金崎*=3.6 杉戸町清地*=3.5
			さいたま西区指扇*=3.5 さいたま大宮区大門*=3.5 嵐山町杉山*=3.5 吉見町下細谷*=3.5 皆野町皆野*=3.5 本庄市本庄*=3.5 3 鳩山町大豆戸=3.4 上里町七本木*=3.4 春日部市谷原新田*=3.4 草加市高砂*=3.4 蕨市中央*=3.4 鶴ヶ島市三ツ木*=3.4 さいたま中央区下落合*=3.4 さいたま浦和区高砂=3.4 秩父市近戸町*=3.4 小川町大塚*=3.3 狭山市入間川*=3.3 蓮田市黒浜*=3.3 伊奈町小室*=3.3 秩父市上町=3.2 東秩父村御堂*=3.2 ときがわ町玉川*=3.2 川越市新宿町*=3.2 さいたま浦和区常盤*=3.1 川口市三ツ和*=3.1 朝霞市本町*=3.1 八潮市中央*=3.1 三郷市幸房*=3.0 寄居町寄居*=3.0 さいたま桜区道場*=3.0 横瀬町横瀬*=3.0 和光市広沢*=3.0 富土見市鶴馬*=2.9 所沢市北有楽町*=2.9 飯能市名栗*=2.9 秩父市吉田*=2.9 入間市豊岡*=2.9 志木市中宗岡*=2.9 松伏町松伏*=2.8 川越市旭町=2.8 日高市南平沢*=2.8 越谷市越ヶ谷*=2.8 新座市野火止*=2.7 小鹿野町小鹿野*=2.7 吉川市吉川*=2.7 ふじみ野市福岡*=2.6 秩父市荒川*=2.6 埼玉三芳町藤久保*=2.5 小鹿野町役場両神庁舎*=2.5
		茨城県	小鹿野町両神薄=2.0 秩父市大滝*=1.7 4 坂東市馬立*=4.3 筑西市舟生=4.2 桜川市岩瀬*=4.1 水戸市内原町*=4.0 坂東市山*=4.0 笠間市笠間*=4.0 結城市結城*=4.0 茨城古河市下大野*=3.8 茨城古河市長谷町*=3.8 土浦市下高津*=3.7 土浦市常名=3.7 坂東市岩井=3.7 笠間市中央*=3.6 土浦市藤沢*=3.6 下妻市本城町*=3.6 筑西市海老ヶ島*=3.6 下妻市鬼怒*=3.6 八千代町菅谷*=3.6 境町旭町*=3.6 笠間市下郷*=3.6 小美玉市上玉里*=3.5 かすみがうら市上土田*=3.5 常陸大宮市北町*=3.5 桜川市真壁*=3.5 桜川市羽田*=3.5 常総市新石下*=3.5 茨城古河市仁連*=3.5 つくば市小茎*=3.5 石岡市柿岡=3.5
			3 水戸市千波町*=3.4 常陸大宮市上小瀬*=3.4 小美玉市堅倉*=3.4 石岡市八郷*=3.4 常総市水海道諏訪町*=3.3 水戸市金町=3.3 城里町阿波山*=3.3 小美玉市小川*=3.3 日立市役所*=3.3 取手市寺田*=3.3 つくば市天王台*=3.3 つくば市苅間*=3.3 五霞町小福田*=3.3 ひたちなか市東石川*=3.2 稲敷市江戸崎甲*=3.2 筑西市下中山*=3.2 かすみがうら市大和田*=3.2 行方市玉造*=3.2 那珂市福田*=3.2 常陸大宮市野口*=3.2 水戸市中央*=3.1 茨城町小堤*=3.1 東海村東海*=3.1 つくばみらい市福田*=3.0 鉾田市汲上*=3.0 稲敷市役所*=3.0 ひたちなか市南神敷台*=2.9 行方市麻生*=2.9 常陸大宮市山方*=2.9 日立市助川小学校*=2.9 常陸大宮市中富町=2.9 那珂市瓜連*=2.9 城里町徳蔵*=2.9 石岡市石岡*=2.8 龍ケ崎市役所*=2.8 鉾田市造谷*=2.8 大子町池田*=2.8 取手市井野*=2.8 牛久市中央*=2.8 つくばみらい市加藤*=2.8 茨城鹿嶋市鉢形=2.7 阿見町中央*=2.7 鉾田市鉾田=2.7 常陸太田市高柿町*=2.7 利根町布川=2.7 高萩市下手綱*=2.7 常陸太田市金井町*=2.6 常陸大宮市高部*=2.6 日立市十王町友部*=2.6 常陸太田市町屋町=2.6 美浦村受領*=2.6 常陸大宮市高部*=2.6 守谷市大柏*=2.6 取手市藤代*=2.6 常陸太田市丁屋町=2.6 紅敷市須賀津*=2.5 河内町源清田*=2.5 茨城鹿嶋市宮中*=2.5 行方市山田*=2.5 常陸太田市大中町*=2.4 高萩市安良川*=2.4 潮来市堀之内=2.3 北茨城市磯原町*=2.2 神栖市溝口*=2.2 常陸太田市町田町*=2.2 ひたちなか市山ノ上町=2.1 大洗町磯浜町*=2.0 1 神栖市波崎*=1.1
		東京都	4 町田市中町**3.7 青梅市日向和田**3.7 調布市西つつじヶ丘**3.6 小平市小川町**3.6 東京千代田区大手町*3.5 東京新宿区上落合**3.5 東京杉並区高井戸**3.5 東京荒川区東尾久**3.4 東京市田区大手町*3.4 東京中野区中野**3.4 東京北区西ヶ原**3.4 東京荒川区東尾久**3.4 東京品川区北品川**3.3 東京品川区平塚**3.3 東京大田区多摩川**3.3 東京板橋区相生町**3.3 東京足立区伊興**3.3 武蔵野市吉祥寺東町**3.3 東村山市美住町**3.3 東京板橋区高島平**3.2 八王子市堀之内**3.2 東京府中市白糸台**3.2 日野市神明**3.2 国分寺市本多**3.2 東大和市中央**3.2 清瀬市中里**3.2 多摩市関戸**3.2 東京国際空港*3.2

	東京大田区本羽田*=3.1 東京足立区神明南*=3.1 東京江戸川区鹿骨*=3.1 東京江東区森下*=3.0 東	中央区勝どき*=3.1 東 東京北区赤羽南*=3.1 東京葛飾区立石*=3.1 東京千代田区富士見*:	東京港区白金 *= 3. 東京練馬区豊玉北	1 東京目黒区中央町 *= 3.1 ご *= 3.1 東京練馬区東大泉 *= 3.1
神奈川県	東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東東	瑞*=2.9] 第 *=3.0 越 *=2.9] 第 *=3.0 越 *=2.9] 第	-3.0 本子只要的一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个一个	編 * = 3. 0 東京文京区大塚 * = 3. 0 東京世田谷区成城 * = 3. 0 東京世田谷区成城 * = 3. 0 東京世田谷区成城 * = 3. 0 中市石川町 * = 2. 9 武蔵野市緑町 * = 2. 9 2. 8 西東京市中町 * = 2. 8 5 * * = 2. 8 武蔵野山市本町 * = 2. 8 5 * * = 2. 8 町田市森野 * = 2. 8 5 * * = 2. 7 東京大橋区を町 * = 2. 7 下 * = 2. 7 東京友橋医金町 * = 2. 7 下 * = 2. 7 東京友橋 * = 2. 6 2. 6 国立市富士見台 * = 2. 5 5 * = 2. 4 羽村市緑ケ丘 * = 2. 4 生 * = 2. 2 日の出町平井 * = 2. 1 京利島村東山 = 1. 2 1. 0 新島村大原 = 0. 8 1 手町 = 3. 3 下 * = 3. 4 横浜中区山下町 * = 3. 3 下 * = 3. 4 横浜中区山下町 * = 3. 3 下 * = 3. 4 横浜中区山下町 * = 3. 3 下 * = 3. 2 川崎宮前区野川 * = 3. 2 禄区鴨居 * = 3. 1 5 * = 3. 0 相模原中央区中央 = 3. 0 5 * = 2. 9 横浜戸塚区戸塚町 * = 2. 9 相模原 中央区上溝 * = 2. 9 相模原中央区上溝 * = 2. 9 担関中平2. 8 横浜磯子区洋光台 * = 2. 7 1 * = 2. 8 横浜磯子区洋光台 * = 2. 7 1 * = 2. 6 横浜線区馬場 * = 2. 6 「本 = 2. 6 厚木 市寿町 * = 2. 6 日本 に 養野 中 書 2. 5 日本 2. 2 横浜 金沢区 会利谷 南 * = 2. 3 日本 2. 2 横浜金沢区 会利谷 南 * = 2. 3 日本 2. 2 横浜金沢区 会利谷 南 * = 2. 3
山梨県	富士河口湖町長浜*=3.2 山梨北杜市大泉町*=3.1 上野原市上野原=3.0 笛吹 上野原市投所*=2.9 山梨 中央市大鳥居*=2.8 中央 山梨北杜市役所*=2.7 市 甲州市勝沼町勝沼*=2.6 大月市大月=2.5 小菅料小 2 南アルプス市飯野*=2.3 富士河口湖町船津=2.3 富土型1世*=2.3 2 甲府市古関町*=2.2 韮崎 甲府市下向山町*=2.1 身 道志村役場*=2.0 身延町	甲府市相生*=3.1 甲 山梨北杜市小淵沢町* 市春日居町寺本*=2.8 昭市牧丘町窪平*=2.8 昭市成島*=2.8 富士川町川三郷町六郷支所*=2.6 富一村の一大月市御太刀*=2.6 富一村の一大月では、第十二年、第十二年、第十二年、第十二年、第十二年、第十二年、第十二年、第十二年	表示字件**3.1 =3.0 甲州市塩山上 甲州市塩山上 理州市塩山上 昭和町押越*=2.8 可解決*=2.8 甲府 7.7 山中湖村勝山* 電士河町末木*=2.9 富士吉村市で表 電大・一田村外所・等 男次月市でおき、 でで、一大で、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで、 でで、	:於曽*=3.0 甲州市役所*=3.0 神=2.9 中央市臼井阿原*=2.9 山梨北杜市明野町*=2.8 市飯田=2.7 南アルプス市鮎沢*=2.7 =2.7 笛吹市八代町南*=2.6 =2.6 山梨北杜市白州町*=2.5 5 山梨北杜市健康ランド須玉*=2.5 ※*=2.4 山梨市小原西*=2.3 日本=2.3 西桂町小沼 =2.3 2.3 笛吹市御坂町夏目原*=2.2 2.2 鳴沢村役場*=2.2 市篠原*=2.2 都留市上谷*=2.1 2.1 甲州市大和町初鹿野*=2.0 京市秋山*=1.9 浦*=1.7 早川町保*=1.6

地震 番号	震源時日時分	震央地名 各地の震	緯度 経度 深さ 規模 (計 測 震 度)	
			東金市東新宿=2.0 大多喜町大多喜*=1.9 東金市東岩崎*=1.9 九十九里町片貝*=1.9 館山市長須賀=1.9 白子町関*=1.9 長南町長南*=1.9 南房総市上堀=1.8 一宮町一宮=1.8 長生村本郷*=1.8 長柄町大津倉=1.8 横芝光町宮川*=1.8 旭市二*=1.8 大網白里市大網*=1.8 成田市猿山*=1.8 匝瑳市八日市場ハ*=1.7 木更津市太田=1.7 旭市高生*=1.7 長柄町桜谷*=1. 横芝光町横芝*=1.6 山武市蓮沼ハ*=1.6 鴨川市八色=1.6 匝瑳市今泉*=1.5 東庄町笹川*=1.5 南房総市白浜町白浜*=1.5 1 旭市萩園*=1.4 銚子市若宮町*=1.2 勝浦市墨名=1.2 いすみ市大原*=1.2 勝浦市新官*=1.1 南房総市和田町上三原*=1.1 南房総市久枝*=1.0 銚子市川口町=0.9 鴨川市内浦=0.8 鴨川市天津*=0.6	. 7
		新潟県	3 南魚沼市六日町=3.0 南魚沼市塩沢庁舎*=2.7 南魚沼市塩沢小学校*=2.5 2 刈羽村割町新田*=2.4 長岡市小島谷*=2.1 長岡市山古志竹沢*=2.1 湯沢町神立*=2.0 長岡市中之島*=1.9 加茂市幸町*=1.9 十日町市上山*=1.9 十日町市松代*=1.9 見附市昭和町津南町下船渡*=1.9 十日町市松之山*=1.8 上越市三和区井ノ口*=1.8 長岡市浦*=1.8 十日町市千歳町*=1.8 十日町市千歳町*=1.7 長岡市上岩井*=1.7 三条市新堀*=1.7 燕市分水桜町*=1.6 上越市板倉区針*=1.6 長岡市小国町法坂*=1.6 長岡市寺泊敦ケ曽根*=1.6 長岡市東川口*=1.6 長岡市与板町与板*=1.6 柏崎市中央町*=1.6 柏崎市高柳町岡野町*=1.6 三条市西裏館*=1.5 小千谷市城内=1.5 小千谷市旭町*=1.5 上越市柿崎区柿崎*=1.5 上越市頸城区百間町*=1.5 魚沼市須原*=1.5	
		静岡県	 弥彦村矢作*=1.4 阿賀野市姥ヶ橋*=1.4 上越市大手町=1.3 柏崎市西山町池浦*=1.3 十日町市下条*=1.3 田上町原ケ崎新田*=1.3 新潟林葉区新津東町*=1.3 新潟南区白根*=1.3 新潟西蒲区役所=1.3 新潟西蒲区巻甲*=1.3 阿賀野市岡山町*=1.2 新潟西区寺尾東*=1.2 上越市安塚区安塚*=1.2 魚沼市小出島*=1.2 魚沼市今泉*=1.2 魚沼市堀之内*=1.2 村上市岩船駅前*=1.2 長岡市金町*=1.1 五泉市太田*=1.1 三条市荻堀*=1.1 阿賀野市山崎*:新潟中央区美咲町=1.1 出雲崎町川西*=1.1 上越市大島区岡*=1.1 新発田市住田*=1.0 上越市大潟区土底浜*=1.0 上越市中郷区藤沢*=1.0 上越市名立区名立大町*=1.0 長岡市寺泊一里塚*=1.0 新発田市乙次*=1.0 新潟東区下木戸*=0.9 新潟江南区泉町*=0.9 妙高市田町*=0.9 長岡市幸町=0.9 上越市中ノ俣=0.9 佐渡市小木町*=0.9 上越市浦川原区釜淵上越市牧区柳島*=0.9 上越市清里区荒牧*=0.9 阿賀町豊川*=0.9 阿賀町津川*=0.9 新潟北区葛塚*=0.9 佐渡市河原田本町*=0.8 妙高市関川*=0.8 妙高市関山*=0.8 長岡市千手五泉市村松乙=0.8 佐渡市千種*=0.8 聖籠町諏訪山*=0.7 魚沼市大沢*=0.6 魚沼市米沢=0.5 富士市吉永*=2.7 富士宮市弓沢町=2.5 富士宮市野中*=2.5 伊豆市中伊豆グラウンド=2.4 御殿場市萩原=2.4 伊豆の国市長岡*=2.3 小山町藤曲*=2.3 東伊豆町奈良本*=2.2 西伊豆町宇久須*=2.1 御殿場市茱萸沢*=2.1 富士市大淵*=2.0 伊豆の国市四日町*=1.9 沼津市戸田*=1.9 沼津市高島本町*=1.8 富士宮市猪立頭*=1.8 静岡菊川市赤土*=1.7 熱海市網代=1.6 松崎町江奈*=1.6 函南町平井*=計の清水町一葉底*=1.6 藤枝市岡部町岡部*=1.6 静岡駿河区曲金=1.6 静岡清水区千歳町=1.6 袋井市没名*=1.6 熱海市泉*=1.5 西伊豆町仁科*=1.5 沼津市御幸町*=1.5 三島市大社町*=1.5 三島市大社町*=1.5 長泉町中土斧*=1.5 西伊豆町仁科*=1.5 河津市御幸町*=1.5 三島市大社町*=1.5 浜松天竜区佐久間町*=1.5 	*=0.9 *=0.8
		宮城県	伊豆の国市田京 *=1.4 富士市岩渕 *=1.4 袋井市新屋=1.4 伊東市大原=1.3 富士市富士総合運動公園=1.3 富士市本市場 *=1.3 裾野市石脇 *=1.3 裾野市佐野 *=1.3 牧之原市静波 *=1.3 熱海市中央町 *=1.2 南伊豆町下賀茂 *=1.2 静岡葵区梅ヶ島 *=1.2 磐田市福田 *=1.2 湖西市吉美 *=1.2 富士宮市長賈 *=1.1 静岡葵区駒形通 *=1.1 静岡葵区追手町県庁 *=1.1 静岡葵区追手町県庁 *=1.1 静岡葵区追手町県庁 *=1.1 静岡葵区追手町県庁 *=1.1 静岡葵区追手町県庁 *=1.0 伊豆市八幡 *=1.0 烧津市本町 *=1.0 磐田市岡 *=1.0 静岡清水区由比北田 *=0.9 掛川市西大渕 *=0.9 浜松東区流通元町 *=0.9 西伊豆町一色 *=0.9 伊豆市土肥 *=0.9 藤枝市岡出山 *=0.8 川根本町東藤川 *=0.8 掛川市三侯 *=0.8 浜松南区江之島町 *=0.8 南伊豆町入間 *=0.8 下田市加増野=0.7 磐田市下野部 *=0.7 掛川市長谷 *=0.7 浜松西区舞阪町 *=0.7 浜松西区雄路 *=0.7 焼津市宗高 *=0.7 吉田町住吉 *= 静岡森町森 *= =0.6 浜松中区高丘東 =0.6 南伊豆町石廊崎=0.6 磐田市国府台 *=0.5 乙卷市大街道南 *=1.8 角田市角田 *=1.8 岩沼市桜 *=1.8 大河原町新南 *=1.8 丸森町鳥屋 *=1. 宮城美里町木間塚 *=1.5 蔵王町円田 *=1.5 1 大崎市田尻 *=1.4 名取市増田 *=1.4 山元町浅生原 *=1.4 石巻市桃生町 *=1.4 登米市米山町 *= 登米市古川三日町=1.2 宮城川崎町前川 *=1.2 登米市南方町 *=1.2 白石市亘理町 *=1.2 大崎市古川土町 *=1.1 石巻市前谷地 *=1.1 大崎市松山 *=1.1 白麻町四竈 *=1.1 亘理町下小路仙台青葉区寄合 *=1.0 仙台宮城野区苦竹 *=0.9 丸森町上滝=0.8 末崎市岩베 *=0.8 大衡市大衡 *=0.7 栗原市吉桐 *=0.8 大崎市古川大崎=0.8 仙台宮城野区五輪=0.8 大崎市岩베 *=0.7 雲城 *=0.7 宮城加美町小野田 *=0.7 仙台青葉区雨宮 *=0.7 大郷町粕川 *=0.6 石巻市泉町=0.5	=0.7 .8 =1.3 -*=1.1
		山形県 岐阜県	2 中山町長崎*=1.9 1 白鷹町荒砥*=1.4 村山市中央*=1.3 山辺町緑ケ丘*=1.3 南陽市三間通*=1.3 上山市河崎*=1. 米沢市林泉寺*=1.2 高畠町高畠*=1.0 天童市老野森*=1.0 河北町役場*=0.9 山形川西町上小松*=0.9 白鷹町黒鴨=0.9 西川町大井沢*=0.9 河北町谷地=0.8 山形朝日町宮宿 中津川市付知町*=2.3 中津川市加子母*=2.0 中津川市川上*=2.0 岐南町八剣*=2.0 中津川市小栗山*=1.8 中津川市かやの木町=1.6 中津川市山口*=1.6 瑞浪市上平町*=1.5 恵那市長島町*=1.5 下呂市下呂小学校*=1.5 中津川市坂下*=1.5 1 恵那市岩村町*=1.4 輪之内町四郷*=1.4 多治見市笠原町*=1.3 土岐市泉町*=1.3 岐阜市柳津町*=1.3 笠松町司町*=1.3 瑞穂市別府*=1.3 下呂市森=1.2 恵那市上矢作町*=1.2 恵那市山岡町*=1.2 可児市広見*=1.2 羽島市竹鼻町*=1.2 安八町氷取*=1.1 海津市平田町*:中津川市福岡*=1.1 恵那市長島小学校*=1.0 美濃加茂市西町*=1.0 土岐市肥田*=1.0	. 2

地震 番号	震源時日 時		震央地名 各地の震息	緯度 経度 深さ 規模 (計 測 震 度)
			爱知知年,是一个人,我们就是一个人,我们就会一个人,我们就会一个人,我们就会一个人,我们就会一个人,我们就会一个人,我们就会一个人,我们就会一个人,我们就会一个人,我们就会一个人,我们就会一个人,我们	大垣市墨俣町*=1.0 養老町高田*=0.9 瑞徳市宮田*=0.9 中津川市蛭川*=0.9 美濃加茂市太田町=0.8 東白川村神土*=0.8 大垣市丸の内*=0.8 大野町大野*=0.8 下呂市萩原町*=0.8 岐阜山県市高富*=0.8 恵那市明智町*=0.8 人百津町八百津*=0.7 白川町黒川=0.7 岐阜市加納二之丸=0.7 高山市一之宮町*=0.7 関市若草通り*=0.7 美濃市役所*=0.7 間上市和良町*=0.6 各務原市那加松町*=0.6 御闇町御嵩*=0.6 富加町滝田*=0.6 川辺町中川辺*=0.6 北方町北方*=0.6 御闇町御嵩*=0.6 富加町滝田*=0.6 川辺町中川辺*=0.6 北方町北方*=0.6 御間が御嵩*=0.6 富加町滝田*=0.8 間辺町中川辺*=0.6 北方町北方*=0.6 福間が御嵩*=0.6 富加町滝田*=0.8 間辺町中川辺*=0.6 北方町北方*=0.6 福間・1.5 稲沢市祖父江町*=1.5 名古屋北区萩野通*=1.4 名古屋西区八筋町*=1.4 岩合市川町*=1*1 名古屋中村区大宮町*=1.3 瀬戸市苗場町*=1.3 張島村竹之郷*=1.3 愛西市石田町*=1.3 清須市清洲*=1.3 満頂市青田歩下*=1.3 張島村竹之郷*=1.3 愛西市石田町*=1.3 あま市末目書*=1.3 清瀬市市水竹町*=1.2 西尾市矢曽根町*=1.2 日道市瀬戸町*=1.2 東郷町春木*=1.2 豊田市水坂本町=1.2 西尾市矢曽根町*=1.2 日道市麓田町*=1.2 東郷町春木*=1.2 豊田市水坂本町=1.2 西宮市院兼町*=1.2 豊田市北田・1.2 西宮市西五城*=1.1 宮市西五城*=1.1 宮市西五は米*=1.1 高店市西之保*=1.2 愛西中稲葉町*=1.2 多ま市七宝町*=1.2 長久手市岩作城の内*=1.2 北名古屋瑞穂区塩入町*=1.1 一宮市木曽川町*=1.1 一宮市緑半二1.1 春日井市鳥居松町*=1.1 知立市弘法*=1.1 高浜市稗田町*=1.1 大治町馬島*=1.1 愛西市江西町*=1.1 岩田市民町本町*=1.0 豊川市小坂井町*=1.0 豊川市小坂井町*=1.0 豊川市小坂井町*=1.0 豊川市小坂井町*=1.0 豊川市小坂井町*=1.0 豊川市小坂井町*=1.0 豊川市小坂井町*=1.0 豊川市市大田・1.0 安城市横山町*=0.9 西尾市古良町*=0.9 豊州市諏町*=1.0 豊川市小坂井町*=1.0 豊川市小坂町本=0.9 荘市市田原町*=0.9 常港市新開町*=0.8 所成市東町*=1.0 豊川市が坂町*=0.8 所成市東町*=1.0 豊川市赤坂町*=0.7 西市市新浜町*=0.7 西市市新田本町*=1.1 彦崎=0.7 福井市豊島=0.6 田市市新田本町*-1.7 次町市本大田町*=1.1 豊岡市松太町*=0.7 高田市田町が当0.7 福井市豊島=0.6 田市新浜町*=1.0 居市市が上町で*=0.7 福井市豊島=0.6 田市市新浜町*=1.0 居市市赤坂町*コー0.7 宮町市の月町・1.1 豊岡市本大本町*コー0.7 富田市が町0.7 高田市が町0*=0.7 福井市豊島=0.6 田市市新浜町*-0.8 小浜市大田町*-1.1 豊岡市松木町1*-0.7 高田市町でが1*-0.7 福井市豊島=0.6 田市市新浜町*-0.8 小浜市大田1*-0.9 彦崎市松井町*-0.7 高田市が町0*-0.7 福井市豊島=0.6 田市新田町1*-0.6
116	16 14	23	福島県会津 福島県	37° 03.9' N 139° 21.2' E 8km M: 1.7 1 檜枝岐村上河原*=0.6
117	16 22	37	茨城県 南部 茨城県 栃木県 群馬県 埼玉県	36°05.9'N 139°51.6'E 47km M:3.3 1 常陸大宮市上小瀬*=0.8 桜川市岩瀬*=0.7 坂東市山*=0.7 筑西市海老ヶ島*=0.6 笠間市笠間*=0.5 土浦市常名=0.5 石岡市柿岡=0.5 1 宇都宮市明保野町=1.0 足利市大正町*=1.0 栃木市旭町=1.0 佐野市中町*=0.9 下野市田中*=0.9 佐野市亀井町*=0.8 宇都宮市中里町*=0.7 佐野市葛生東*=0.7 栃木市岩舟町静*=0.6 真岡市石島*=0.6 栃木市西方町本城*=0.5 1 館林市美園町*=0.7 桐生市元宿町*=0.5 1 熊谷市江南*=0.7 加須市騎西*=0.6 宮代町笠原*=0.6 久喜市下早見=0.5
118	16 22	55	大分県西部 熊本県 大分県	33°06.5'N 131°12.1'E 8km M:3.0 2 産山村山鹿*=1.5 1 阿蘇市波野*=1.0 熊本小国町宮原*=0.6 1 九重町後野上*=1.0
119	17 08	00	茨城県南部 埼玉県	36° 05.4' N 139° 51.7' E 47km M: 3.0 1 宮代町笠原*=0.7
120	17 20	37	福島県会津 福島県	37°03.9'N 139°21.0'E 7km M:2.1 2 檜枝岐村上河原*=2.4
121	18 08	18	宮古島近海 沖縄県	24°49.6°N 125°23.7°E 50km M:5.2 4 宫古島市下地*=3.8 3 宫古島市上野支所*=3.4 宫古島市平良西里*=3.2 宫古島市平良池間=3.2 宫古島市平良狩侯*=3.1 宫古島市平良下里=2.9 宫古島市城辺福北=2.9 宫古島市伊良部国仲=2.8 多良間村塩川=2.8 宫古島市城辺福西*=2.7 宫古島市伊良部長浜*=2.7 宫古島市上野新里=2.6 2 多良間村仲筋*=2.1 1 石垣市新栄町*=1.4 石垣市平久保=1.3 石垣市登野城=1.2 石垣市美崎町*=1.2 竹富町黒島=0.8 竹富町大原=0.7 竹富町船浮=0.6 竹富町上原*=0.5
122	18 08	31	宮古島近海沖縄県	24°49.5'N 125°23.6'E 49km M:3.9 1 宮古島市下地*=1.0 宮古島市城辺福北=0.8 宮古島市上野支所*=0.6 宮古島市平良西里*=0.5 多良間村塩川=0.5 宮古島市平良狩俣*=0.5

地震 番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度	緯度(計 測 震 度)	経度	深さ	規模
123	18 14 56	北海道 3 2	別海町本別海*=2.0 標 浦幌町桜町*=1.5 釧路町白糠町西1条*=1.4 十般 清里町羽衣町*=1.2 釧路 浜中町湯沸=1.1 羅臼町彩 標津町薫別*=0.8 新ひた	室市厚床 * =2.1 根室市 等町塘路 * =1.9 羅臼町 丁別保 * =1.5 浜中町霧 券大樹町生花 * =1.3 根 各市阿寒町中央 * =1.2 剥町 * =1.0 厚岸町尾幌 ごか町静内山手町=0.8 丁向陽町 * =0.6 弟子屈	「岬町*=1.9 釧 多布*=1.5 室市弥栄=1.3 ⁷ 厚岸町真栄町* =1.0 標茶町川 弟子屈町弟子屈町サワンチサッ	プ*=0.5 斜里町ウトロ香川*=0.5
124	19 01 34	宮城県 2	石巻市桃生町 * =1.5 女川町女川浜 * =0.9 名耳	27.6 大崎市古	崎町前川 *= 0.7 川三日町=0.6	M: 4.0 7 登米市米山町*=0.7 石巻市北上町*=0.6 大崎市田尻*=0.6
125	19 01 43	福島県 1	36°52.6'N 檜枝岐村上河原*=1.0 日光市日蔭*=1.3 日光市	139°32.0'E 5中鉢石町*=1.2 日光	7km h表元*=0.8	M: 3.0 日光市今市本町*=0.7
126	19 01 52	福島県 1	36°52.7'N 檜枝岐村上河原*=1.0 日光市中鉢石町*=0.7 F	139°32.0'E 3光市日蔭*=0.7	7km	M: 2.5
127	19 10 54	鹿児島県 2	瀬戸内町請島*=1.9 瀬戸	F内町与路島 * =1.9 天		M: 3.9 1.6 島町亀津*=0.8 奄美市名瀬港町=0.6
128	19 11 12		32° 52.5′ N 南阿蘇村中松=0.8	131° 05.2' E	0km	M: 0.4
129	19 15 04		35°32.2'N 山梨北杜市長坂町*=0.7	138° 08.5' E	16km	M: 2.8
130	19 19 23		36°11.5'N 日立市助川小学校*=1.0	141°00.7'E ひたちなか市南神敷 _で	44km 台*=0.8 高萩市	M: 3.5 7安良川*=0.6
131	19 23 12		37°23.7'N 福島金山町川口*=0.7	139° 28.2' E	4km	M: 2.5
132	19 23 42	1	36°20.0'N 日立市助川小学校*=1.4	141°03.6'E 高萩市安良川*=0.6	40km	M: 3.4
133	20 00 55		30°09.1'N 鹿児島十島村口之島出張	130°24.3'E 所*=1.0 屋久島町宮ス		
134	20 03 29		38°54.0'N 気仙沼市笹が陣*=0.7	142° 07.2' E	44km	M: 3.3
135	20 04 27	種子島近海 鹿児島県 1	30°10.2'N 屋久島町尾之間*=1.0	130° 32.0' E	9km	M: 2.4
136	20 17 04		42° 54.5' N 釧路市阿寒町中央*=0.7	144°00.1'E 本別町向陽町*=0.6	97km	M: 3.3
137	20 22 34		38°41.9'N 一関市室根町*=0.7	141° 47.8' E	53km	M: 2.9
138	20 22 39	宮城県沖 岩手県 1	38°41.6'N 一関市千厩町*=0.5	142° 01. 2' E	51km	M: 3.1
139	21 17 44		35°59.7'N 茅野市葛井公園*=0.8	138° 03.4' E	5km	M: 2.3
140	22 00 10	1	37°03.8'N 檜枝岐村上河原*=0.8	139° 21.3' E	8km	M: 1.5
141	22 00 13		37°03.8'N 檜枝岐村上河原*=0.8	139° 21.2' E	8km	M: 1.6

地震 番号		源時 時 分	震央地名 各地の震度	:	(計 測 震			経	度		 深さ	規格	莫 ·
142	22	01 01	茨城県北部 福島県 茨城県				町浅川	140° *=0.7			7km 中居野=0.5	M:	3. 3
143	22	02 32	小笠原諸島西 東京都		' 小笠原村 '	28°00.6′ 計島=1.0	N	139°	52. 4'	E	491km	M:	5. 5
144	22	02 33	小笠原諸島西 東京都		' 小笠原村 '	27° 56. 2' 母島=1. 1	N	139°	59. 4'	E	507km	M:	5. 5
145	22	03 16	長野県中部 長野県	1	茅野市葛	35°59.8′ ‡公園 * =0		138°	03. 7'	E	5km	M:	2. 2
146	23	10 37	三宅島近海 東京都	1	三宅村役場	34°07.4′ 易臨時庁舎		139°	22. 9'	E	13km	M:	2.5
147	23	12 32	安	2 1 2 1 1 1 1 1 1	具具大具広具広広尾廿北東府広松今松上今松宇新伊大上周周光柳周山浜徳観市市崎市島市島島道日広広中島山治山島治野和居予洲関防防市井防口田島音倉広上二安豊西安市市島島町三市市市町市町島浜市市町大大中市大市市三寺橋*島河芸町区佐瀬市町市大次中南北生波松市市中版長島島央南島秋戸好市場、東河野で、佐瀬戸町大次中南北生物で、東河町、大大東町町、大大東町町、大大東町町、大大東町町、大大東町町、大大東町で、大大東の大大大大大東の大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大大	2.3 里 下 大	.6下.8、4.9甲、0.9三、7、3、10、7、7、7、3、10、10、10、10、10、10、10、10、10、10、10、10、10、	「半島町佐子市大市上円安内芸市松吉吾大半島市湊 1.市半町市市南の2.1江1区1条上津町町南町田浜市町米町8.津原米 防手。野田津淀	田.7利吴荣島田木.0.84町*富*1.81、高町=0.7和吴荣島田木.0.84町*富*1.81、高町地.61、市*輔州.0.0.81、市本・市、市、市、市、市、市、市、市、市、市、市、市、市、市、市、市、市、市、	音5年=7年=7年=7年=7年=7年=7年=7年=7年=7年=7年=7年=7年=7年	7 共野市 *= 1.7 共 *= 1.2 *= 1.2 *= 1.1 *= 1.2 *= 1.2 *= 1.0 *	大1.島広都丁丁0.0.6 8 今 1 西子川 4 0.今	具賴町=1.6 江田島市冲美町*=1.6 中区羽衣町*=1.2 呉市宝町=1.2 是=1.0 呉市蒲刈町*=1.0 .0 東広島市福富町*=1.0 .0 東広島市福富町*=1.0 .0 尾道市因島土生町*=1.0 毎田町上市*=0.9 三原市本郷南*=0.8 長太田町中筒賀*=0.7 佐芸島田町市向原町長田*=0.7 竹市小方*=0.6 .5 広島中区上八丁堀=0.5 市南原町鞍瀬=1.5 上島町弓削*=1.5 一今治市上浦町*=1.3 条市丹原町鞍瀬=1.1 村市丹原町鞍瀬=1.1 村市丹原町鞍瀬=1.1 村田本部町*=0.9 西予市明浜町*=0.7 近端浜市保内町*=0.7 優媛鬼北町近永*=0.6 市関前岡村*=0.5 二2 平生町平生*=1.2 .1 岩国市南町阿山*=0.7 二3 当国市町阿山*=0.7 二4 当国市市阿山*=0.7 二5 岩国市市町山*=0.7 二6 岩国市大原市大原*=0.6 三7 可東徳佐*=0.5 三8 5 防府市寿=0.5 三9 5 5 防府市寿=0.5 三9 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5 5
148	23	14 30	大分県 茨城県沖 茨城県		国東市田泊田立市助力	35° 59.2'		141°	10.6'	Е	21km	M:	3.7
149	23	19 09	島根県西部 島根県			35° 06.2'	N		35.3' 君谷=(6km	M:	2. 6
150 (注)		19 26 19 26	島根県西部 島根県西部 島根県			35° 06. 2' 35° 06. 2'	N N	132°	35. 3' 35. 3'	Е	7km 7km	M: M:	
151	23	20 05	長野県南部 長野県	1	木曽町新	35°48.8′ 绢 *= 0.7	N	137°	42. 5'	Е	6km	M:	2.1
152	23	23 54	宮城県沖 岩手県 宮城県		釜石市中		一関市	藤沢町		5 大船	39km 渡市大船渡町=0.1 市笹が陣*=0.7		沿渡市猪川町=0.5
153	24	01 33	千葉県北西部 千葉県	1	千葉緑区	35°32.8' 3ゆみ野*		140°	08.4'	Е	3km	M:	1.9

地震 番号	震源時 日 時 分	震央地名 各地の震度	緯度 (計 測 震 度)	経度	 深さ	規模
154	24 01 39	千葉県北西部 千葉県 1	35°32.9'N 千葉緑区おゆみ野*=0.		1km	M: 2.3
155	24 06 52		36°02.3'N 笠間市下郷*=0.9小美 笠間市笠間*=0.5 栃木市旭町=0.9			M: 3.0 石岡市柿岡=0.6 小美玉市上玉里*=0.6
156	24 10 42	福島県沖 福島県 1	37°28.6'N 上楢葉町北田*=1.2 浪江	N 141° 19.7'E C町幾世橋=1.0	30km	M: 3.7
157	24 12 43	宗谷地方北部 北海道 1	45°07.6'N . 豊富町西6条 *= 1.1	N 141° 43.2' E	10km	M: 2.4
158	24 13 04	栃木県北部 福島県 1	36°52.3'N 槍枝岐村上河原*=0.8		6km	M: 2.4
159	24 20 00	秋田県内陸南部 秋田県 1	39°26.8'N 大仙市南外*=0.9	N 140° 22.4' E	8km	M: 1.4
160	24 21 45	字域県 字域県 2	11 11 12 13 13 13 14 14 15 15 15 15 15 15	[町相村 5 年 1. 3 年 2 相 1 年 2 相 1 年 2 相 1 年 2 相 1 年 3	第3. 福馬内工**・1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	## 1.7 日河市八幡小路*=1.7 島伊達市保原町*=1.7 泉崎村泉崎*=1.6 「*=1.6 福島市松木町=1.5 「*=1.6 福島市松木町=1.5 「天栄村湯本支所*=1.0 西会津町登世島*=0.8 「中*=2.5 市役所*=2.2 「赤=2.0 高萩市下手綱*=2.0 [示市山方*=1.9 常陸大宮市上小瀬*=1.9 9 笠間市中央*=1.8 1.7 桜川市羽田*=1.7 那珂市福田*=1.7 1.6 桜川市岩瀬*=1.6 鉾田市汲上*=1.6 河波山*=1.6 稲敷市江戸崎甲*=1.5 「宮町=1.4 常陸大宮市高部*=1.4 「公ば市小茎*=1.4 「然西市舟生=1.4 「公ば市小茎*=1.4 「然西市舟生=1.1 」 「福野市と「大田田*=1.3 桜川市真壁*=1.3 稲敷市役所*=1.2 筑西市海老ヶ島*=1.2 見町中央*=1.1 五霞町小福田*=1.1 風之内=1.0 いたちなか市山ノ上町=1.0 り 守谷市大柏*=0.9 「中央*=0.9 稲敷市結佐*=0.9 1、八千代町菅谷*=0.8 結城市結城*=0.7

地震 番号	震源時日時分	震央地名 各地の震	度(計測)	緯度 震 度)	経度	深さ	規模	
		栃木県	東仙登七七仙大気仙栗大大那高栃鹿日下栃下松台米ヶヶ台崎仙台原和田須根木沼光野木野木野木野木町原鳥沢那市市市市市市	市矢本*=1.3 持 東 京 下 大 下 大 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下 下	不衡村大衡*=1.3 大峰仙台宮城野区五輪=1.2 室標市石樓等=1.1 石巻市大郷町半=1.1 石巻市大郷町料川*=1.1 石巻市大郷町城美里町1.0 石巻市市銀町=1.0 石巻市市野等-0.9 組合香港市前歌半等-4*=1.9 京都町田田市市場等-1.9 京都町田田町本=1.5 原西市原市市場井米=1.1 原市石原市南州*=1.1 原田原市今宮町*=1.1 居市田町*=1.0 那須塩田町*=1.0 那須塩田町*=1.0 那須塩田町*=1.0 那須馬田町*=1.0 那須馬	活市鹿島台*=1.2 全 2 登米市米山町* 2 登米市米山町零 5 地美里町*=1.1 室 5 地大上町 等 =1.1 宮 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に 5 に	=1.2 仙台泉区将監*=1 =1.2 南三陸町志津川=1 貴城市中央*=1.1 登米ī .1 栗原市築館*=1.1 =1.0 栗原市高清水*=1	. 2 1
		青森県岩手県	日 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	頼川=0.8 日光市 くら市氏家*=0 中町*=0.6 塩2 北高岡天矢場* 道仏*=0.8 世田米*=1.4 - 市大船渡町=1.0 衣川区*=0.9 虿	5鬼怒川温泉大原*=0. 7 宇都宮市塙田*=0. 今町玉生*=0.6 佐野市 =0.5 -関市室根町*=1.4 - 釜石市中妻町*=1.0 盛岡市玉山区薮川*=0.	8 日光市芹沼*=0 7 栃木市藤岡町藤 5亀井町*=0.5 日分 -関市東山町*=1.2 一関市藤沢町*=1 8 北上市相去町*	.8 下野市石橋*=0.8 岡*=0.7 佐野市葛生東 七市足尾町中才*=0.5 一関市千厩町*=1.2 .0 一関市花泉町*=0.9 =0.8 奥州市胆沢区*=0.7 遠野市青笹町*=0.7	:*=0.7)).8
		山形県	1 米沢市				.9 上山市河崎*=0.8 『 ジ川西町上小松*=0.7	中山町長崎*=0.8
		群馬県	天童市: 1 邑楽町! 大泉町 高崎市: 太田市:	老野森*=0.6 オ 中野*=1.3 桐生 日の出*=0.9 沼 高松町*=0.6 相 粕川町*=0.5 魚	〈沢市駅前=0.6 尾花が E市黒保根町*=1.0 前 居田市白沢町*=0.8 没 同生市元宿町*=0.6 多 原本市美園町*=0.5 負	R市若葉町*=0.5 汽 抗橋市富士見町*=0 5川市赤城町*=0.8 R中市安中*=0.6 汽). 7 喬市粕川町 *= 0. 6
		埼玉県	1 久春滑いた 専田町 さと見いた 川戸戸 が が 形戸谷市	下早見=1.2 加須 市金崎*=1.0 宮 福田*=0.8 桶川 ま見沼区堀崎*: わ町桃木*=0.7 平沼*=0.7 行日 東招 妻沼*=0.6 行日	孫代町笠原*=1.0 加須 市泉*=0.8 幸手市東 =0.8 熊谷市江南*=0.7 川越市新宿町*=0.7 日市南河原*=0.6 加須 公山市市ノ川*=0.6 草加市本丸*=0.6 草加市	刊市騎西*=0.9 春日 記*=0.8 さいたます。 8 本庄市児玉町=0 春日部市谷原新田 町下三俣*=0.6 は 日間市千駄野*=0.6 は 日間砂*=0.5 蓮田村	公市大里*=1.0 東松山市 日部市粕壁*=0.9 久喜市 比区宮原*=0.8 .7 鴻巣市川里*=0.7 *=0.7 上尾市本町*=0 比本市本町*=0.6 坂戸市 久喜市鷲宮*=0.6 嵐店	市青葉*=0.8 ○.7 市千代田*=0.6 山町杉山*=0.6
		千葉県	1 成田市 千葉花 千葉若 野田市 山武市 山武市	花崎町=1.4 香取 見川区花島町* 葉区小倉台*=1 東宝珠花*=0.9 値谷*=0.8 成日 公尾町富士見台	. 0 印西市笠神*=1. 0 成田市松子*=0. 9 杯	双市役所 *=1.2 香耳 1 香取市佐原諏訪 富里市七栄 *=1.0 泊市旭町=0.9 栄町写 5八街 *=0.8 多古町 町 *=0.7 鎌ケ谷市	台*=1.0 千葉中央区都 神崎町神崎本宿*=0.9 安食台*=0.9 東金市日 丁多古=0.7 芝山町小池:) 吉台 *= 0.8
		東京都	1 東京千 東京中! 武蔵野 東京新	代田区大手町=1. 野区中野*=0.8 市吉祥寺東町*	. 2 東京杉並区高井戸 東京世田谷区三軒茶. =0. 7 三鷹市野崎*=0.	*=1.0 東京渋谷区 屋*=0.7 東京中野 7 東京北区西ヶ原	本町*=0.9 調布市西つ 区江古田*=0.7 東京江 *=0.6 町田市中町*=0 生町*=0.5 東京練馬区	戸川区中央=0.7).6
161	24 22 30	福島県沖 福島県	3 浅川町。	浅川*=3.4 相具 野町下北迫大谷 達市月舘町*=3.0 谷地小屋*=3.0 大越町*=2.9 3 市原町区本町*: 常葉町*=2.7 川 新白河*=2.7 1	本松市油井*=3.6 浪江 高市中村*=3.3 富岡町地原*=3.1 田村市滝 .0 川内村下川内=3.0 飯舘村伊丹沢*=3.0 近部村小高*=2.9 天栄 =2.8 葛尾村落合落合 俣町樋ノロ*=2.7 中 いわき市平梅本*=2.7	三町幾世橋=3.6 南村 丁本岡*=3.1 大熊町 根町*=3.1 大熊町 川内村上川内早渡 南相馬市原町区三 対下松本*=2.9 년 *=2.8 白河市表郷 『島村滑津*=2.7 才 郡山市開成*=2.6	M: 5.1 I馬市原町区高見町*=3 5 市三和町=3.1 田村市村野上*=3.1 南相馬市小 *=3.0 古殿町松川新桑 島町=3.0 棚倉町棚倉中 ヨ河市東*=2.8 いわきす *=2.7 須賀川市八幡山 本宮市本宮*=2.7 郡山市 本宮市白岩*=2.6 平日 *=2.5 白河市大信*=2	部路町*=3.1 -高区*=3.1 :原*=3.0 !居野=3.0 †平四ツ波*=2.8 !*=2.7 †朝日=2.7 日村永田*=2.6

地震 番号	震源時日時分	震央地名 各地の震	緯度 度 (計 測 震 度)	経度	深さ	規模	
		宮城県	川内村上川内小山平*=2。4 二 領領川市東京下*=2。4 二 領領川市東島区西町*= 矢祭町東舘館本*=2。2 福島市と東京市町*=2。 福島市と東市・田本=1。3 著苗代町城市三1。3 天栄村湯本支市。1。1 下郷町塩生*=0。7 南会津町界*=1。5 山元町門域生*=0。5 山元町門大滝=2。6 柴山町 全郡市地田*=2。3 大町 塩電島田町半=1。9 山大宮城美里町半=1。9 山大宮城美里町電*=1。6 年 東松島市町米=1。6 年 東松島市町十町十二、4 至 宮城市町町*=1。4 至 宮城市町町*=1。4 至	=2.5 二本松市金色: 二本松市金色: 二本松市台道*=2.4 .3 いわき市小名浜=2.3 石川町下本内県*= 福島市町半等に1.9 二本市中野半等に1.9 二本市地川町*=1.9 二本市塩川町*=1.1 下郷町野沢=0.6 会津 日本本田町第二.9 二本部間所第一2.5 「原本全国の日本等1.8 日本田田半=1.8 日本日田半=1.8 日本日田半=1.8 日本日田半年1.8 日本日田半年1.8 日本日田半年1.8 日本日田半年1.8 日本日田半年1.8 日本日田半年1.8 日本日田半年1.8 日本日田半年1.8 日本日田半年1.8 日本日田半年1.8 日本日田半年1.8 日本日田半年1.8 日本日田半年1.8 日本日田半年1.8	k=2.5 福島伊達市梁川町*=2.2.3 信息伊達市梁川町*=2.3 小野町島*=2.1 2.2 1 信息 大田町市第内=2.2 2.1 信息 市野町高本町=2.0 古殿町市部上1.1 8.7 較川野地大横川町半=2.0 古殿町大地大横川町等等梯町等等。1.1 7 大田市村、東京市村、市田市、1.2 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	宣苗代替*=2.3 3 南相馬市鹿島区栃窪=2.2 大玉村玉井*=2.2 矢吹町一本木*=2 春町大町*=2.1 泉崎村泉崎*=2.1 西郷村熊倉*=1.9 国見町藤田*=1.5 白河市八幡小路*=1.8 1.6 津美里町新鶴庁舎*=1.1 9 会津美里町本郷庁舎*=0.8 津若松市北会津町*=0.6 崎町前川*=2.7 角田市角田*=2.7 理町下小路*=2.1 石巻市桃生町*=2 *=2.0 利府町利府*=1.9 1.8 大崎市田尻*=1.7 仙台宮城野区五輪=1.7 仙台宮城野区五輪=1.7 崎市古川三日町=1.6 大衡村大衡*=1 谷町新町裏=1.5 6*=1.5 台青葉区大倉=1.4	9 2. 1
		茨城県	多賀城市中央*=1.3 東仙台青葉区雨宮*=1.3 富谷町富谷*=1.2 栗原石巻市北上町*=1.2 大登米市登米町*=1.1 圣栗原市若柳*=1.1 登米宮城加美町小野田*=0.大崎市鳴子*=0.7 那五七次城市鳴子*=2.7 那五七次城市電子*=2.4 常立形方崎市場。 2 大子町池田*=2.1 城里土浦市下高壁*=2.0 级松川市真壁*=1.9 ひた水戸市中央*=1.8 常陸大宮町上小瀬*=1.7 笠間常陸大宮町=1.7 笠間	型松島市矢本*=1.3 登米市豊里町*=1. 原市栗駒=1.2 栗原市 高、大田東町*=1.1 気 一大田東原市市内町*=1.0 大 一大田本地町*=1.0 大 一大田本地町*=2.6 日立 一大田本田町本=2.4 一大田市石塚*=2.1 空間 一大田市石塚*=2.1 空間 一大宮市北町*=1.8 一大宮市北町*=1.8 一大宮市北町*=1.8 一大宮市北町*=1.8 一大宮市山*=1.6 稲敷市	登米市米山町半=1.3 3 南三陸町志津川=1. 築館*=1.2 栗原市瀬 2 登米市津山町*=1.0 石 2 登米市青町*=1.0 石 和町吉岡*=1.0 石 5 石 5 石 5 石 5 石 6 大 6 大 7 大 7 大 8 大 8 大 8 大 8 大 8 大 8 大 8 大 8	原市高清水*=1.1 石巻市前谷地*=1 市相野谷*=1.0 気仙沼市笹が陣*=1 0.8 栗原市金成*=0.7 高萩市下手綱*=2.5 2.3 高萩市安良川*=2.3 1 常陸太田市高柿町*=2.1 宮市山方*=2.0 土浦市常名=2.0 石岡市柿岡=1.9 笠間市笠間*=1.9 1.9 水戸市千波町*=1.9	1. 1 1. 0
		栃木県	常陸大宮市中富町=1.6 つくば市河間*=1.6 美浦市井野*=1.5 解日 1 城里町阿波山*=1.4 茶 かす方市柴村がららま1.3 下町 活城市市井部では、1.2 下町 活域が市本半1.3 下町 活域が市本半1.2 下町 活域が市本半1.0 配子 大田田町・一川・一川・一川・一川・一川・ 3 大田町・一川・一川・一川・一川・一川・ 3 大田領市市市・一川・一川・一川・一川・ 3 大田領市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市市	石岡市八郷*=1.6 つくば市小茎*=1.6 連町中央*=1.5 表域市中央*=1.5 表域市市仁連本=1.2 表市市活力4 行き1.3 の町市本当1.2 表市下源域地里町では、 は、 は	龍ケ崎市20所*=1.6 常陸大第*=1.5 不岡市20所*=1.5 不岡市4 4 取手市藤代*=1.4 *=1.4 幹・1.5 4 取手市藤代*=1.4 *=1.4 幹・1.1 ※=1.4 幹・1.1 ※=1.9 大明年年 (1.1 大明年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年年	つくば市天王台*=1.6 5 茨城鹿嶋市宮中*=1.5 石岡*=1.5 取手市寺田*=1.5 五霞町小福田*=1.4 稲敷市結佐*=1.4 つくばみらい市福田*=1.4 3 下妻市鬼怒*=1.3 境町旭町*=1.2 下中山*=1.2 筑西市海老ヶ島*=1.2 青本=1.1 八千代町菅谷*=1.1 磯浜町*=0.8 市貝町市塙*=1.9 高根沢町石末*=1 羽田町=1.8 宇都宮市白沢町*=1.8 1.5 鹿沼市亭宮町*=1.8 1.5 鹿沼市亭宮町*=1.3 北須塩原市あたご町*=1.3 北須塩原市あたご町*=1.3 北須塩原市あたご町*=1.3 北須塩原市あたご町*=1.3 北須塩原市あたご町*=1.3 北須塩原市高半=1.1 日*=1.0 栃木市藤岡町藤岡*=1.0 中塩原*=0.9 生野市通町*=0.9 「原*=0.9 佐野市田沼町*=0.9 「原*=0.9 佐野市田沼町*=0.9	1. 4 3 2
		岩手県	2 一関市藤沢町*=1.5 -	-関市室根町*=1.5			

地震 番号	震源時日時分	震央地名 各地の震度	緯度 経度 深さ 規模 (計 測 震 度)
		山形県	1 一関市千厩町*=1.4 一関市東山町*=1.4 大船渡市大船渡町=1.2 住田町世田米*=1.2 盛岡市玉山区薮川*=1.0 北上市相去町*=1.0 釜石市中妻町*=1.0 奥州市衣川区*=0.9 円開市花泉町*=0.9 奥州市前沢区*=0.9 奥州市胆沢区*=0.8 陸前高田市高田町*=0.8 遠野市青笹町*=0.8 金ケ崎町西根*=0.6 宮古市田老*=0.6 花巻市大迫町=0.5 花巻市石鳥谷町*=0.5 北上市柳原町=0.5 宮古市区界*=0.5 八幡平市田頭*=0.5 遠野市宮守町*=0.5 2 米沢市アルカディア=1.5 1 米沢市林泉寺*=1.3 上山市河崎*=1.2 中山町長崎*=1.2 南陽市三間通*=1.2 河北町谷地=1.1
			白鷹町荒砥*=1.1 高畠町高畠*=0.9 村山市中央*=0.9 天童市老野森*=0.9 米沢市駅前=0.9 山形川西町上小松*=0.8 東根市中央*=0.8 米沢市金池*=0.8 山辺町緑ケ丘*=0.7 河北町役場*=0.7 西川町大井沢*=0.7 大石田町緑町*=0.7 最上町向町*=0.6 尾花沢市若葉町*=0.6 白鷹町黒鴨=0.5
		群馬県	2 邑楽町中野*=1.6 1 前橋市富士見町*=1.2 桐生市黒保根町*=1.2 太田市西本町*=1.2 千代田町赤岩*=1.2 大泉町日の出*=1.2 桐生市元宿町*=1.1 群馬明和町新里*=1.1 伊勢崎市西久保町*=1.0 館林市城町*=1.0 安中市安中*=0.9 前橋市堀越町*=0.9 前橋市粕川町*=0.9 前橋市鼻毛石町*=0.9 高崎市高松町*=0.9 桐生市織姫町=0.8 伊勢崎市今泉町*=0.8 太田市粕川町*=0.8 館林市美園町*=0.8 板倉町板倉=0.8 沼田市白沢町*=0.8 沼田市村根町*=0.8 渋川市赤城町*=0.7 渋川市吹屋*=0.7 沼田市西倉内町=0.7 桐生市新里町*=0.7 伊勢崎市境*=0.7 太田市浜町*=0.7 太田市新田金井町*=0.7 みどり市笠懸町*=0.6 吉岡町下野田*=0.6 伊勢崎市東町*=0.6 玉村町下新田*=0.5 高崎市足門町*=0.5 太田市大原町*=0.5
			生代の下新田※=0.5 高崎市元庁門の※=0.5 太田市大原の※=0.5 2 熊谷市大里※=1.7 宮代町笠原※=1.6 加須市斯西※=1.5 加須市大利根※=1.5 春日部市粕壁※=1.5 1 加須市下三俣※=1.4 鴻巣市中央※=1.4 久喜市下早見=1.4 久喜市菖蒲※=1.3 春日部市金崎※=1.3 春日部市金崎※=1.3 春日部市金崎※=1.3 春日部市金崎※=1.2 大喜市鷲宮※=1.2 川島町平沼※=1.2 さいたま見沼区堀崎※=1.2 さいたま中央区下落合※=1.2 羽生市東※=1.1 鴻巣市川里※=1.1 久喜市青葉※=1.1 八喜市栗橋※=1.1 滑川町福田※=1.1 吉見町下細谷※=1.1 上尾市本町※=1.1 草加市高砂※=1.1 桶川市泉※=1.1 津手市東※=1.1 杉戸町清地※=1.1 さいたま緑区中尾※=1.1 さいたま南区別所※=1.0 白岡市千駄野※=1.0 川越市新宿町※=1.0 川口市中青木分室※=1.0 熊谷市江南※=1.0 北本市本町※=1.0 富士見市鶴馬※=1.0 八朝市中央※=0.9 坂戸市千代田※=0.9 吉川市吉川※=0.9 本庄市児玉町=0.9 さいたま北区宮原※=1.0 八潮市中央※=0.9 坂戸市千代田※=0.9 清計市吉川※=0.9 本庄市児玉町=0.9 さいたま西区指扇※=0.9 さいたま大宮区大門※=0.9 さいたま桜区道場※=0.9 深谷市川本※=0.9 嵐山町杉山※=0.9 埼玉美里町木部※=0.8 ときがわ町桃木※=0.8 熊谷市妻沼※=0.8 戸田市上戸田※=0.8 和光市広沢※=0.8 鶴ヶ島市三ツ木※=0.8 川口市青木※=0.7 狭山市入間川※=0.7 朝霞市本町※=0.7 志木市中宗岡※=0.7 熊谷市桜町=0.7 三郷市幸房※=0.7 東松山市市ノ川※=0.7 松代町松代※=0.7 川越市旭町=0.6 さいたま浦和区高砂=0.6 蓮田市黒浜※=0.6 越生町越生※=0.6 蕨市中央※=0.6 鳩山町大豆戸=0.6 日高市南平沢※=0.5 狭谷市岡部※=0.5 熊谷市宮町※=0.5
			2 成田市花崎町=1.6 印西市大森*=1.6 印西市笠神*=1.6 香取市役所*=1.5 1 香取市佐原平田=1.4 千葉中央区都町*=1.3 野田市東宝珠花*=1.3 成田国際空港=1.3 柏市旭町=1.3 旭市南堀之内*=1.2 香取市佐原諏訪台*=1.2 香取市仁良*=1.2 千葉花見川区花島町*=1.2 千葉佐倉市海隣寺町*=1.2 東金市日吉台*=1.1 神崎町神崎本宿*=1.1 多古町多古=1.1 山武市埴谷*=1.1 千葉稲毛区園生町*=1.1 千葉若葉区小倉台*=1.1 成田市役所*=1.1 習志野市鷺沼*=1.1 栄町安食台*=1.1 千葉美浜区稲毛海岸*=1.0 野田市鶴奉*=1.0 成田市松子*=1.0 白井市復*=1.0 富里市七栄*=1.0 山武市松尾町富士見台=0.9 千葉中央区中央港=0.9 四街道市鹿渡*=0.9 八街市八街*=0.9 市原市姉崎*=0.8 芝山町小池*=0.8 鎌ケ谷市新鎌ケ谷*=0.7 君津市久留里市場*=0.6 東金市東新宿=0.5 市川市八幡*=0.5
		神奈川県	1 八戸市南郷区*=0.8 階上町道仏*=0.8 1 東京千代田区大手町=1.3 東京渋谷区本町*=1.3 東京杉並区高井戸*=1.1 東京中野区中野*=1.0 東京中野区江古田*=1.0 東京荒川区東尾久*=1.0 東京板橋区高島平*=1.0 調布市西つつじヶ丘*=1.0 町田市中町*=1.0 東京江東区越中島*=0.9 東京江東区塩浜*=0.9 東京北区西ヶ原*=0.9 東京北区赤羽南*=0.9 東京足立区神明南*=0.9 武蔵野市吉祥寺東町*=0.9 東京中央区勝どき*=0.8 東京新宿区上落合*=0.8 東京江東区森下*=0.8 東京大田区本羽田*=0.8 東京世田谷区三軒茶屋*=0.8 東京荒川区荒川*=0.8 東京板橋区相生町*=0.8 東京品川区平野半=0.8 東京江戸川区中央=0.8 三鷹市野崎*=0.8 東京品川区平塚*=0.7 東京大田区多摩川*=0.7 東京渋谷区宇田川町*=0.7 東京葛飾区立石*=0.7 東京葛飾区金町*=0.7 東京江戸川区船堀*=0.7 東京千代田区富士見*=0.7 東大和市中央*=0.7 東京千代田区麹町*=0.7 東京文京区大塚*=0.7 東京中央区日本橋兜町*=0.6 東京文京区スポーツセンタ*=0.6 東京文京区本郷*=0.6 東京江東区東陽*=0.6 東京江戸川区鹿骨*=0.6 東京高川区北品川*=0.6 西東京市中町*=0.6 青梅市日向和田*=0.6 東京世田谷区成城*=0.6 東京新宿区百人町*=0.5 東京港区白金*=0.5 東京台東区千束*=0.5 東京国際空港=0.5 町田市森野*=0.5 国分寺市戸倉=0.5 東京港区白金*=0.5 1 横浜神奈川区神大寺*=1.2 横浜戸塚区鳥が丘*=1.1 横浜中区山手町=1.0 湯河原町中央=1.0
		静岡県	1 長野南牧村海ノ口×=0.8 1 伊豆の国市長岡×=0.8 富士市吉永×=0.7
162	24 23 00		36°50.9' N 140°37.8' E 8km M:3.6 2 高萩市下手綱*=1.8 北茨城市磯原町*=1.8 高萩市安良川*=1.6 1 常陸太田市大中町*=1.2 日立市十王町友部*=0.9 日立市助川小学校*=0.7 日立市役所*=0.6 常陸大宮市山方*=0.6 1 いわき市錦町*=1.0 棚倉町棚倉中居野=0.8 いわき市三和町=0.7 楢葉町北田*=0.6 白河市郭内=0.6
163	25 05 23	京都府南部京都府	35°02.6'N 135°38.9'E 11km M:2.6 1 京都中京区西ノ京=0.6

地震 番号		源時 時 分	震央地名 各地の震	度		緯度 (g)		経月	度		深さ	規模	
164	25	13 25	浦河沖北海道	1	新ひだか町 新ひだか町 安平町早来 函館市新近だか町 厚真町鹿沼 札幌東区元 南幌町栄町	静内御幸! 北進*=1.1 前内御園=0.9 十勝 町*=0.8 *=0.6 本 りも脚*= 本町*=0.	*=2.1 4 *=1.9 4 むかり おいり おいり おいり おいり はいり はいり はいり はいり はいり はいり はいり はいり はいり は	浦河町7 町間7 町間間 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	潮見= 町築地 *=1. *=1. 類 =0.9 *=0.6	1.9	所冠町北星町 *=1. 7 浦河町野深=1. 4 恵庭市京町 *= 川市緑町 *=1.0 日 0 平取町振内 *= 万桜木町 *=0.8 千 宮市泊町 *=0.7 樹 町陽町 *=0.6 更	5 =1.2 千i 高地方 =0.9 千i 歳市北: 似町栄 別村更!	だか町静内山手町=1.8 歳市若草*=1.1 日高町門別*=1.0 歳市支笏湖温泉*=0.9 栄=0.8 新千歳空港=0.8 町*=0.7 帯広市東6条*=0.7
165	25	20 12	十勝地方中部北海道	2	浦幌町桜町 豊頃町茂岩	本町*=1.	2 十勝	大樹町	生花丬	<=1. 0		M: 3. *=0.8	. 6 広尾町並木通=0. 7
166	25	21 53	静岡県中部 静岡県	1	3 御前崎市御	4°38.5' 前崎=0.7	N	138°	11. 4'	Е	8km	M: 2.	9
167	26	10 51	秋田県内陸南 秋田県		3 秋田市雄和	9°32.0' 女米木=0.		140°	16. 1'	Е	8km	M: 1.	8
168	26	13 52	岩手県沖 岩手県 宮城県			船渡町=0.	遠野市	青笹町	*=0.	7 釜石	45km 5市中妻町*=0.6	M: 3. 一関市	
169	26	14 27	7111 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		3 熊本小国町	3°05.1' 宮原 *= 0.		131°	05. 5'	Е	10km	M: 2.	4
170	26	14 31	十勝地方南部北海道				N	143°	06.7'	Е	50km	M: 3.	6
171	26	17 49	青森県東方河 青森県 北海道	2 1	4 東通村砂子 階上町道仏 函館市泊町	*= 1.2 東	=1.6				65km	M: 4.	.0
172	26	20 36	秋田県内陸南 秋田県		3 秋田市雄和	9°31.9' 女米木=1.		140°	16.0'	Е	8km	M: 2.	2
173	26	21 02	熊本県阿蘇地		3 熊本小国町	3°04.9' 宮原 *= 0.		131°	04.5'	Е	10km	M: 2.	. 6
174	26	21 30	熊本県熊本県		3 菊池市旭志	2° 54.2' *=0.5	N	130°	48.9'	E	10km	M: 2.	.0
175	27	00 35	能登半島沖 石川県 富山県	2	輪島市門前 志賀町香能 志賀町末吉 輪島市河井 七尾市本府	*=2.3 中 千古*=1. 町*=1.3 中町=0.8	=3.2 穴 『能登町 5 七尾市 かほく	水町大 能登部 能登島 市宇野	下*= 向田 気*=	3.0 輔 1.9 七 丁 * =1. 0.7 カ	.2 能登町宇出津	=1.7七/ =1.2羽·	富来領家町=2.5 尾市中島町中島*=1.7
176	27	01 40	茨城県沖 茨城県	1	3 日立市助川	6°24.7' 小学校*=		141° 萩市安			45km	M: 3.	4
177	27	05 40	福井県嶺北福井県		3 大野市川合 大野市朝日		N	136°	37. 5'	Е	9km	M: 2.	8
178	27	05 40	宮古島近海沖縄県	1	2 宮古島市下	4°45.0′ 地*=0.6		125° ;市上野			44km	M: 3.	2
179	27	10 20	伊豆大島近 瀬東京都	3	3 伊豆大島町 伊豆大島町			139°	21. 9'	E	Okm	м: 1	.7
180	27	16 16	福井県嶺北福井県	1		5°56.1' 部*=1.2		136° 出田町稲			7km 、野市天神町*=0.	M: 2.	. 8

地震 番号	震源時日 時分	震央地名 各地の震度	緯度 (計 測 震 度)	経度	深さ	規模
181	27 17 47	伊豆大島近海 東京都	34°46.6'N 1 伊豆大島町岡田=0.6	139° 22.1' E	0km	M: 1.1
182	27 22 35	宮古島近海沖縄県	24°44.3′N 1 宮古島市上野支所*=0.5	125° 24.9' E	45km	M: 3.0
183	28 15 09		土浦市常名=2.2 常陸大宮市 桜川市岩瀬*=2.0 下妻市才 常陸大宮市北町*=1.9 石區 八千代町菅谷*=1.6 城里町 水戸市千波町*=1.5 取手市 1 水戸市金町=1.4 水戸市中 常総市新石下*=1.4 常陸力 茨城古河市仁連*=1.3 結婚 日立市十王町友部*=1.2 / ひたちなか市南神敷台*=1 美浦村受領*=1.2 大手町沿 茨城鹿嶋市鉢形=1.1 東海林 稲敷市役所*=1.1 那珂市加 ひたちなか市東石川*=1.0	市下郷*=2.3 石岡市村に 市山方*=2.1 城里町石塚市 地域町*=2.0 常陸大宮市 南市八郷*=1.9 土浦市下 南市八郷*=1.5 かすみがう では、1.5 かすみがう では、1.3 では、1.3 では	明=2.3 坂東市 京*=2.1 坂東市 京*=2.1 本=2. 京上津=1.8 京上津=1.6 城土 京上市市上上陸大阪 京が大大ででは、1.4 海 では、1.4 海 では、1.3 大きででは、1.1 藤央 では、1.1 藤子 では、1.1 春子 では、1.1 春子 では、1.	馬立*=2.3 笠間市中央*=2.2 法宮市野口*=2.1 筑西市舟生=2.0 0 坂東市山*=1.9 筑西市下中山*=1.8 境町旭町*=1.8 町徳蔵*=1.6 小美玉市小川*=1.5 *=1.5 つくば市苅間*=1.5 市高部*=1.4 小美玉市上玉里*=1.4 切*=1.3 つくばみらい市福田*=1.3 五霞町小福田*=1.3 守谷市大柏*=1.2 哲*=1.2 常陸太田市大中町*=1.2 台*=1.2 同立市助川小学校*=1.2 三1.1 日立市役所*=1.1 同時福田*=1.1 稲敷市江戸崎甲*=1.1 0 鉾田市造谷*=1.0 9 行方市玉造*=0.8 行方市麻生*=0.8 (市柴崎*=0.7 稲敷市須賀津*=0.7 常陸大宮市中富町=0.6
			2 栃木市旭町=2.4 栃木市岩が 鹿沼市晃望台*=2.1 小山市 宇都宮市明保野町=1.9 宇者 鹿沼市今宮町*=1.7 栃木市 下野市小金井*=1.5 1 足利市大正町*=1.4 宇都宮 佐野市葛生東*=1.2 高根が 上三川町しらさぎ*=1.1 宇 日光市中鉢石町*=1.1 宇者 大田原市湯津上*=1.0 市町 栃木市都賀町家中*=0.8 日 光市藤原*=0.7 日光市港	計 一	5*=2.4 益子 日町*=1.9 真 山市中央町*= 子市田中*=1. 丁*=1.3 野木 可川町馬短川温県 「中町*=1.0 豆生*=0.9 壬 「足尾町中才 「天場*=0.7	町益子=2.3 栃木市大平町富田*=2.1 岡市荒町*=1.9 下野市石橋*=1.9 =1.8 茂木町茂木*=1.7 5 栃木市西方町本城*=1.5 町丸林*=1.3 佐野市田沼町*=1.2 =1.2 鹿沼市口栗野*=1.1 泉大原*=1.1 日光市芹沼*=1.1 日光市今市本町*=1.0 生町通町*=0.9 佐野市亀井町*=0.9 *=0.8 那須烏山市中央=0.7 栃木さくら市喜連川*=0.6
		群馬県	2 館林市美園町*=1.7 1 邑楽町中野*=1.3 沼田市和 館林市城町*=0.9 桐生市市 桐生市新里町*=0.7 太田市	川根町*=1.0 板倉町板倉 元宿町*=0.8 桐生市黒保 市西本町*=0.7 片品村東	=1.0 群馬明 県根町*=0.8 シ小川=0.6 み	
		埼玉県	幸手市東*=1.1 宮代町笠原 久喜市鷲宮*=1.0 さいたま 行田市本丸*=0.9 さいたま 加須市騎西*=0.9 和光市瓜 熊谷市宮町*=0.8 熊谷市力 久喜市菖蒲*=0.7 加須市村 吉川市吉川*=0.6 伊奈町力	R市金崎*=1.8 加須市大 所宿町*=1.6 滑川町福田 は町*=1.4 鴻巣市中央* 市市ノ川*=1.1 鴻巣市川 原*=1.1 さいたま西区指 は河区堀崎*=0.9 嵐山 は次*=0.9 越生町越生* に里*=0.8 加須市下三伊 上川辺*=0.6 吉見町下細名	<1利根*=1.7 ∃*=1.5 ≤=1.2 上尾市 里*=1.1 久 「頭*=1.0 蓮 「町杉山*=0.8 熊公市 長*=0.8 熊公市 長*=0.6 埼玉 三町=0.6 埼玉	東松山市松葉町*=1.6 本町*=1.2 桶川市泉*=1.2 喜市青葉*=1.1 草加市高砂*=1.1 いたま北区宮原*=1.1 田市黒浜*=0.9 杉戸町清地*=0.9 9 白岡市千駄野*=0.9 川越市旭町=0.9 桜町=0.8 春日部市谷原新田*=0.8 市中央*=0.8 川口市中青木分室*=0.7 市野火止*=0.6 深谷市川本*=0.6
		福島県	1 平田村永田*=1.2 浅川町港			崎村泉崎*=0.7 白河市新白河*=0.6
		東京都	成田市中台*=1.0 千葉花見 我孫子市我孫子*=0.7 鎌ケ 香取市佐原平田=0.6 香取司 東京江戸川区中央=0.9 東京 調布市西つつじヶ丘*=0.7	*=1.1 野田市鶴奉*=1.2 引川区花島町*=0.9 芝山	1 野田市東宝山町小池*=0. 1西市大森*= 5大島田*=0. 夏足立区神明府 6 東京中野日東京千代田日	珠花*=1.1 成田市花崎町=1.1 8 成田国際空港=0.8 =0.7 栄町安食台*=0.7 5 南*=0.8 東京葛飾区立石*=0.8 区江古田*=0.6 東京板橋区相生町*=0.6 区大手町=0.5 東京杉並区高井戸*=0.5
184	29 04 43	茨城県北部	36°23.0′N 1 日立市助川小学校*=0.5	140° 34.2' E	54km	M: 2.9

地震 番号	震源 日 時		震央地名 各地の震度	:	緯度 (計 測 震 度)		経度	深さ	規模
185	29 10) 05	十勝沖 北海道			-勝大樹町生 尾町白樺道	€1.0 帯広市東4		M: 4.8 東6条*=0.9 白糠町西1条*=0.9 重*=0.8 えりも町目黒*=0.6
186	29 17	7 12	紀伊水道 和歌山県	1	白浜町消防本部=1.0	湯浅町湯泊.7 田辺市中			M: 3.5 市薗=0.9 白浜町日置*=0.8 =0.6 海南市下津*=0.5
187	29 17	7 51	栃木県北部 栃木県 群馬県			1光市中宮市	9°24.1'E 司=0.8 日光市中釒		M: 2.9 光市足尾町通洞*=0.6
188	29 20	25	岩手県内陸南部 秋田県		39°04.0′ 湯沢市横堀*=0.9 沿		0°52.0'E <=0.9 東成瀬村楠	6km 春川*=0.7 湯沢	M: 3.2 市沖鶴=0.5
189	29 23	3 40	宮城県沖 宮城県	1	38°16.0' 石巻市桃生町*=1.2		2°10.2'E 忘津川=0.7 石巻市		M: 3.9
190	30 00) 48	宮古島近海 沖縄県	1		=1.2 宮古島			M: 3.4 比=0.6 宮古島市城辺福西*=0.6
191	30 01	1 15	埼玉県北部 埼玉県	1	36°08.9′ 長瀞町野上下郷*=0		9° 03.1' E	14km	M: 2.1
192	30 08	3 40	宮城県沖 宮城県	1	38°39.4' 気仙沼市唐桑町*=0		1° 56.0' E	45km	M: 3.3
193	30 12	2 38	和歌山県北部 和歌山県	1	34°11.3′海南市日方*=0.5	N 13	5° 10.4' E	5km	M: 2.1
194	30 18	3 22	奄美大島近海 鹿児島県		27°33.8′伊仙町伊仙*=0.5	N 12	9° 06.4' E	18km	M: 3.6
195	30 18	3 33	宮城県沖 岩手県	1	38°43.1′ 釜石市中妻町*=0.9		2°14.6'E 死町*=0.8 住田町	39km 丁世田米 *= 0.5	M: 3.9
196	30 19	9 23	茨城県北部 茨城県 栃木県 栃木県	1	ひたちなか市南神敷 常陸大宮市野口*=1 小美玉市小川*=1.2 日立市助川小学校* かすみがうら市上土 城里町徳蔵*=0.9 札 日立市十王町友部* 城里町門渡山*=0.5 舞田市造谷*=0.5 市貝町市地端*=1.3 那須烏山市中央=0.9	=1.9 土浦市台 *=1.4 允 *=1.4 允 *=1.4 允 3 土浦市	いすみがうら市大 下高津*=1.3 石际 析*=1.1 筑西市将 打池田*=1.1 小身 陰陸太田市高柿町 *=0.9 小美玉市」 公田市町屋町=0.8 日*=0.7 行方市所 *=0.5 坂東市山 * *=1.1 茂木町茂オ 月保野町=0.8 大日	和田*=1.4 桜) 耐市柿岡=1.3 笠 毎老ヶ島*=1.1 長玉市堅倉*=1. *=1.0 ひたちが 比玉里*=0.9 稲 常陸大宮市山 茶生*=0.6 つくば は、一つくば市 大*=1.1 宇都宮 田原市湯津上*=	M: 3.8 此可石塚*=1.5 東海村東海*=1.5 川市羽田*=1.4 常陸大宮市北町*=1.3 間市下郷*=1.3 水戸市内原町*=1.3 水戸市千波町*=1.1 桜川市岩瀬*=1.1 0 鉾田市汲上*=1.0 なか市東石川*=1.0 つくば市苅間*=0.9 敷市江戸崎甲*=0.8 笠間市中央*=0.8 坊*=0.8 水戸市中央*=0.8 ば市小茎*=0.6 美浦村受領*=0.6 (天王台*=0.5 常陸大宮市中富町=0.5

●付録2. 過去1年間に震度1以上を観測した地震の最大震度別の月別回数 <平成25年(2013年)10月~平成26年(2014年)9月>

	1	2	3	4	5覇	5強	6弱	6強	7	計	記事
平成26年 (20)14年)										
9月	141	37	11	5	2					196	3日 栃木県北部 (震度5弱) 余震活動 (震度4:1回、震度3:2回、震度2: 6回、震度1:21回) 16日 茨城県南部 (震度5弱)
8月	103	43	9	5	1					161	10日 青森県東方沖(震度5弱) 奄美大島北西沖(奄美大島の西約100km)の地震活動 (震度3:2回、震度2:3回、震度1:3回)
7月	118	46	9	5	2					180	5日 岩手県沖(震度5弱) 8日 胆振地方中東部(震度5弱) 伊豆大島近海の地震活動 (震度3:1回、震度2:3回、震度1:13回)
6月	92	34	12	5						143	
5月	125	45	15	1	1					187	岐阜県飛騨地方から長野県中部にかけて(岐阜・長野 県境)の地震活動 (震度3:9回、震度2:9回、震度1:29回) 5日 伊豆大島近海(震度5弱)
4月	92	44	13	4						153	
3月	101	48	8	1		1				159	14日 伊予灘 (震度 5 強)
2月	84	48	10	4						146	
1月	92	50	8	2						152	千葉県東方沖から千葉県北東部にかけて (震度3:2回、震度2:2回、震度1:6回)
平成26年計	948	395	95	32	6	1	0	0	0	1477	
平成25年(20)13年)										
12月	106	41	18	4	1					170	31日 茨城県北部 (震度 5 弱)
11月	126	43	20	4	1					194	10日 茨城県南部 (震度 5 弱)
10月	97	50	13	5						165	
過去1年計	1277	529	146	45	8	1	0	0	0	2006	(平成25年10月~平成26年9月)

(参考) 昨		の最大	震度別	地震	可数						
9月	110	41	6	5	1		163	20日	福島県浜通り	(震度5強)	

注)「記事」欄には主に震度5弱以上を観測した地震、または震度1以上を10回以上観測した地震活動について記載した。

●付録3. 日本及びその周辺におけるマグニチュード (M)別の月別地震回数 <平成25年(2013年)10月~平成26年(2014年)9月>

	M3. 0 ∼	M4. 0	M5. 0 ∼	M6. 0 ∼	M7. 0	# M3.0	# M4.0	記事
	M3. 9	M4. 9	M5. 9	M6. 9	以上	以上	以上	HD 47
平成26年(20)14年)							
9月	357	56	11			424	67	
8月	479	84	9	2		574	95	10日 青森県東方沖 (M6.1) 29日 日向灘 (M6.0)
7月	587	109	8	2	1	707	120	1日 小笠原諸島西方沖 (M6.2) 12日 福島県沖 (M7.0) 21日 択捉島南東沖 (M6.4)
6月	416	65	7	1		489	73	29日 硫黄島近海 (M6.4)
5月	429	64	7	2		502	73	3日 硫黄島近海 (M6.0) 5日 伊豆大島近海 (M6.0)
4月	377	69	9			455	78	
3月	430	59	10	3		502	72	3日 沖縄本島北西沖 (M6.4) 14日 伊予攤 (M6.2) 19日 台湾付近 (M6.0)
2月	388	69	10			467	79	
1月	438	83	8			529	91	
平成26年計	3901	658	79	10	1	4649	748	
平成25年(20)13年)							
12月	450	79	14	2		545	95	9日 択捉島南東沖 (M6.4) 18日 マリアナ諸島 (M6.6)
11月	559	101	14	1		675	116	25日 千島列島 (M6.0)
10月	564	110	12	1	1	688	124	26日 福島県沖 (M7.1) 31日 台湾付近 (M6.5)
過去1年計	5474	948	119	14	2	6557	1083	(平成25年10月~平成26年9月)

 (参考)
 昨年同月のM別地震回数

 9月
 363
 79
 5
 85 4日 鳥島近海 (M6.8)

注) 日本及びその周辺:原則、北緯20~49度、東経120~154度の範囲。「記事」欄には主にM6.0以上の地震について記載した。

● 付録4. 緊急地震速報の提供状況

平成 26 年 9 月に緊急地震速報 (警報) を発表した地震は1回であった (平成 26 年 8 月は1回)。また、緊急地震速報 (予報) を発表した地震の回数は68 回 (平成 26 年 8 月は96 回) であった。

平成26年9月に発表した緊急地震速報(警報)

地震発生時刻	震央地名	マク゛= チュート゛ (M)	最大 震度	予想最大 震度	地震検知か ら第1報まで の時間 (秒)	検知から警 報発表まで の時間 (秒)	備考
平成26年09月16日 12時28分	茨城県南部	5. 6	5 弱	5 弱	3.4	3. 6	

(震度5弱以上を観測し、警報を発表しなかった地震)

地震発生時刻	震央地名	マク゛= チュート゛ (M)	最大 震度	予想最大震度	地震検知か ら第1報まで の時間 (秒)
平成26年09月03日 16時24分	栃木県北部	5. 1	5 弱	4	3. 2

平成 19 年 10 月~平成 26 年 9 月に緊急地震速報を発表した地震の月別回数

年月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成19年 (2007年)										0 (48)	0 (33)	0 (39)	0 (120)
平成20年 (2008年)	0 (35)	0(41)	0 (48)	1(42)	1(70)	3 (75)	2 (63)	0 (47)	1 (58)	0 (46)	1 (40)	0 (57)	9 (622)
平成21年 (2009年)	0 (44)	0 (39)	0(34)	0(34)	0(24)	0 (54)	0(36)	2 (65)	0(47)	1 (44)	0 (39)	0 (47)	3 (507)
平成22年 (2010年)	0 (53)	1 (44)	1 (50)	0(36)	0(27)	0 (35)	0 (47)	0 (51)	1(40)	1(50)	0 (40)	1 (34)	5 (507)
平成23年 (2011年)	0 (50)	0 (74)	45 (1191)	26 (770)	5 (425)	5 (304)	5 (248)	3 (239)	4(188)	1 (163)	2 (135)	1(136)	97 (3923)
平成24年 (2012年)	2 (149)	3 (141)	3 (142)	2 (128)	1(129)	3 (118)	0 (102)	1(107)	0(70)	0 (109)	0 (77)	1 (134)	16 (1406)
平成25年 (2013年)	0 (81)	2 (99)	0 (53)	3 (103)	0 (91)	0 (83)	0 (102)	2 (97)	1(61)	0 (80)	0 (93)	1 (67)	9 (1010)
平成26年 (2014年)	0 (70)	0 (70)	1 (68)	0 (62)	0 (53)	0 (57)	2 (97)	1 (96)	1 (68)				5 (641)

[※] 表中の数字は緊急地震速報(警報)の発表回数、()内の数字は緊急地震速報(予報)の発表回数を示す。

緊急地震速報(警報及び予報)の提供には、気象庁の地震計の観測データに加え、(独)防災科学技 術研究所の地震観測データを利用している。

1. 平成 26 年 9 月 16 日 12 時 28 分 茨城県南部の地震

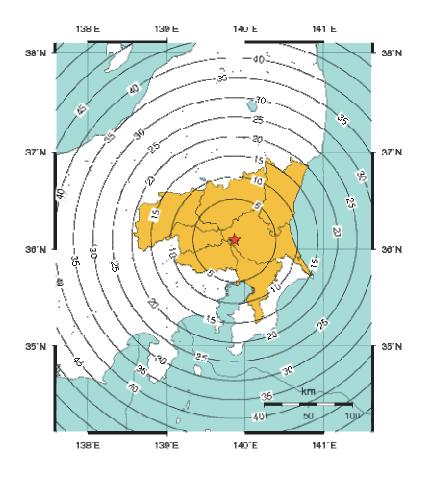
発生した地震の概要

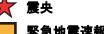
地震発生日時	震央地名	北緯	東経	深さ	M	最大震度
平成 26 年 09 月 16 日 12 時 28 分 31.5 秒	茨城県南部	36° 05.6′	139° 51.8′	47km	5. 6	5弱

発表した緊急地震速報の詳細

JV. to Htt bulkete	震源要素等地震波からの		震	震 源 要 素 発表から主要動到達までの時間(秒)			予想した 最大震度	警報の発表			
発表時刻等		時間(秒)	北緯	東経	深さ	マグ・チュ ート゛	埼玉県 加須市	栃木県 下野市	群馬県 邑楽町		
地震波 検知時刻	12時28分40.3秒										
1	12時28分43.7秒	3. 4	36.2	140. 1	10km	4. 1	0	2	3	3	
2	12時28分43.9秒	3. 6	36. 2	139. 9	10km	5. 2	0	2	3	5弱	0
3	12時28分44.6秒	4. 3	36. 1	139.8	10km	5. 3	0	1	2	5弱	
4	12時28分44.8秒	4. 5	36. 1	139. 9	60km	5. 4	_	1	2	4	
5	12時28分46.0秒	5. 7	36. 1	139. 9	60km	5. 7	-	0	1	4	
6	12時28分51.2秒	10.9	36. 1	139. 9	50km	5. 5	-	-	-	4	
7	12時28分53.5秒	13. 2	36. 1	139. 9	50km	5. 5	_	-	_	4	
8	12時29分10.2秒	29. 9	36. 1	139. 9	40km	5.6	_	-	_	4	
9	12時29分25.2秒	44. 9	36. 1	139.9	40km	5. 6	_	-	_	4	

警報を発表した地域と発表から主要動到達までの時間(秒)





緊急地震速報(警報)を発表した地域

※緊急地震速報(警報)は、予想した最大 震度が5弱以上の場合に、震度4以上の揺 れが予想される地域に対して、強い揺れに 警戒していただくよう発表します。

● 付録 5. 長周期地震動階級 1 以上を観測した地震

平成26年9月に長周期地震動階級※1以上を観測した地震は1回であった(平成26年8月は0回)

平成25年3月~平成26年9月に長周期地震動階級1以上を観測した地震の月別回数 (平成25年3月28日の長周期地震動に関する観測情報(試行)**の提供開始以降)

年月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
平成 25 年 (2013 年)			1	4	2	О	0	1	1	1	0	О	10
平成 26 年 (2014 年)	0	0	1	0	1	1	3	0	1				7

長周期地震動階級関連解説表

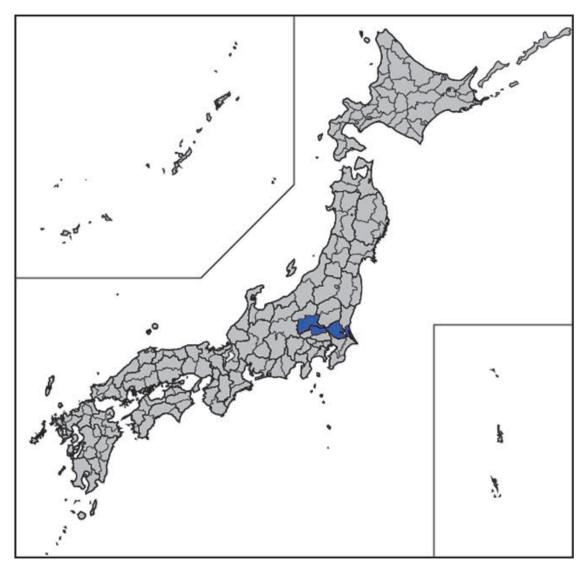
長周期地震動 階級	人の体感・行動	室内の状況	備考
長周期地震動 階級1	室内にいたほとん どの人が揺れを感 じる。驚く人もい る。	ブラインドなど吊り下 げものが大きく揺れる。	
長周期地震動階級2	室内で大きな揺れ を感じ、物に掴ま りたいと感じる。 物につかまらない と歩くことが難し いなど、行動に支 障を感じる。	キャスター付き什器がわずかに動く。棚にある食器類、書棚の本が落ちることがある。	_
長周期地震動 階級3	立っていることが 困難になる。	キャスター付き什器が 大きく動く。固定して いない家具が移動する ことがあり、不安定な ものは倒れることがあ る。	間仕切壁などにひ び割れ・亀裂が入 ることがある。
長周期地震動 階級4	立っていることが できず、はわない と動くことができ ない。揺れにほん ろうされる。	キャスター付き什器が 大きく動き、転倒する ものがある。固定して いない家具の大半が移 動し、倒れるものもあ る。	間仕切壁などにひ び割れ・亀裂が多 くなる。

- 長周期地震動階級に関する詳細は、地震・火山月報(防災編)平成25年12月号「付録5.長周期地震
- 動階級関連解説表」を参照。 ※※ 長周期地震動に関する観測情報(試行)に関する詳細は、地震・火山月報(防災編)平成25年4月号「特集3. 長周期地震動に関する観測情報(試行)について」を参照。

1. 平成 26 年 9 月 16 日 12 時 28 分 茨城県南部の地震

発生した地震の概要と長周期地震動階級1以上を観測した地域・観測点

2014年 09月 1	6日 12時 28分 茨城県	南部 北緯36度05.6分 東経 139度	51.8分 深さ47km M5.6
都道府県	地域	地点	長周期地震動階級
茨城県	茨城県南部	筑西市舟生	1
群馬県	群馬県南部	板倉町板倉	1
埼玉県	埼玉県北部	久喜市下早見	1



長周期地震動階級の凡例: ■ 階級1 ■ 階級2 ■ 階級3 ■ 階級4

●正誤表

平成26年8月の地震・火山月報(防災編)に誤りがありましたので、正誤表を掲載します。

平成26年8月 地震・火山月報(防災編)

86ページ

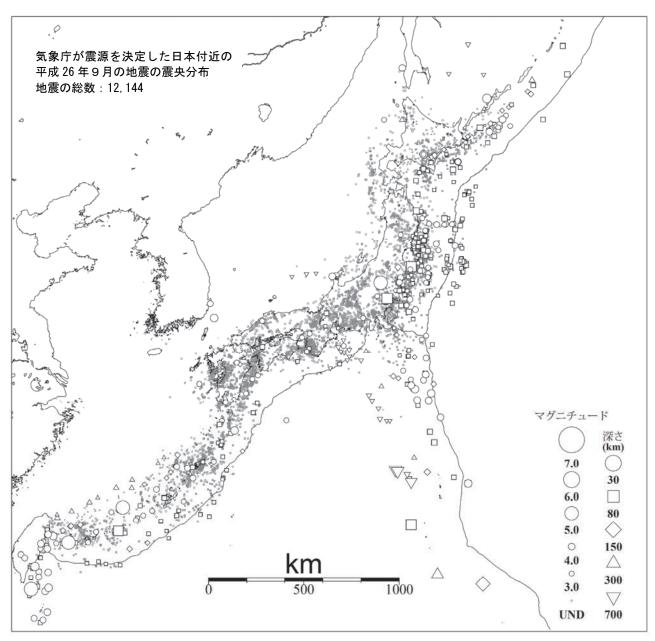
- 付録4. 緊急地震速報の提供状況
- ・表のタイトル(下線部分を修正)

修正前

平成 19 年 10 月~平成 26 年 7月 に緊急地震速報を発表した地震の月別回数

修正後

平成 19 年 10 月~平成 26 年8月 に緊急地震速報を発表した地震の月別回数



(M3.0以上の地震については白抜きで示す)